平成25年度年報

高岡の水道



高岡市上下水道局

平成 25 年度 年報

高岡の水道

—— 市民とともに 未来に向かって歩む 高岡の水道 ——



目 次

水		道	事	業	
第	1	章	沿	革	
		1	水道事業の	つあゆみ	
		2	水道事業の	の概要と認	可 ————————————————————————————————————
第	2	章	水道	施設整備	計画
		1	第2次水道	道施設整備	事業の推移
第	3	章	水	源	
		1	水 源		
					(平成 26 年度)
					道用水供給事業の水源水量(平成 26 年度) 14
				別水源水量	
					道用水供給事業における受水単価の実績
			(5) 子撫	川水源の原	acce 2000年
第	4	章	施設の	の概要	
	-	1	施設別概要		18
		_		取水場	18
				配水場	18
				配水場	19
			(4) 国吉	配水場	
			(5) 伏木	配水場	20
			(6) 山川	配水場	20
			(7) 西田	配水池	20
			(8) 頭川	配水池	21
			(9) 西広	谷配水池	21
				原配水池	21
				調圧槽	21
					21
					21
					22
					プ場
					22
					22
					23
					₹ ······ 23
		2			状況
		_			章管種別総延長
				色。 管延長	24
				管延長	24
				管延長	25

		3	老朽鋳鉄管布設状況	25
		4	給水管布設件数状況	25
		5	震災対策	27
			(1) 管路の耐震化	····· 27
			(2) 防災関係の備蓄状況	27
第	5	章	業務統計	
		1	業 務	28
			(1) 業務	28
			(2) 人口及び給水栓数	
			(3) 配水分析	
			(4) 一日最大・平均配水量	
			(5) 一日配水量の配水体系	
			(6) 配水分析フロー図	
			(7) 月別配水量の分析(水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量)…	33
			(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移	
			(9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移	
			(10) 用途別の水需要動向	
		2	量水器取付状況	
		3	給水工事施工状况	
		4	配水管等の修理状況	
			(1) 年度別修理状況	
			(2) 管区分及び箇所別修理状況	
		5	漏水調査状況	
			(1) 計画漏水調査の推移	
			(2) 年度別漏水調査表	
			(3) 校下別計画漏水調査実施表	40
		6	水質検査状況	41
			(1) 基準項目の検査回数と設定理由	41
			(2) 基準項目の検査結果	
			(3) 毎日検査の結果	
			(4) 臭気物質検査の結果(立野、米島、西田)	····· 44
			(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果(佐野取水場)	
			(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果(佐野取水場)	44
			(7) 水質管理目標設定項目(農薬類)の目標値及び検査結果(佐野水源)…	····· 45
第	6	章	料金金	
		1	水道料金の変せん	46
		2	水道料金と加入金	48
			(1) 水道料金表	48
			(2) 加入金	48
		3	水道料金収納方法	48
			参考 コンビニ収納状況	49
		4	用途別水道料金及び使用水量調定内訳	50

第	/	草	財 務	
		1	水道事業収益・費用分析グラフ	51
		2	損益計算書の推移	52
		3	貸借対照表の推移	54
			(1) 資産の部(借方)	54
			(2) 負債及び資本の部(貸方)	56
		4	収益的支出(費用構成)の推移	58
		5	原価構成	60
			(1) 供給単価・給水原価の推移	60
			(2) 部門別原価構成	60
			(3) 目的別原価構成	61
		6	資本的収支の推移	62
		7	固定資産明細書	64
			(1) 有形固定資産明細書	64
		8	企業債明細書	64
		9	経営分析表	66
			(1) 業務の概況	66
			(2) 収益性	
			(3) 減価償却の状況	67
			(4) 財務比率	67
			(5) 施設の効率	68
			(6) 生産性	
			(7) 料金に関する項目	69
			(8) 費用に関する項目	69
			参考 キャッシュ・フロー計算書(水道事業会計)	······ 70
第	8	章	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
		1	機構図	······ 71
		2	職員配置図	72
		3	事務分掌	····· 73
第	9	章	—————————————————————————————————————	
-		1	経営目標と年度別実績	75

簡 易 水 道 事 業

第	1	章	· 沿 革	
		1	簡易水道事業のあゆみ	
		2	簡易水道事業の概要と認可	78
第	2	章	簡易水道施設整備計画 記載	
713	_	1	第 2 次簡易水道施設整備事業の推移	86
		1	カ 4 八间勿小垣旭改正冊事未り1世9	00
第	3	章	水源	
		1	水 源	88
			(1) 高岡市簡易水道の水源(平成 26 年度)	88
			(2) 西部地区簡易水道事業の子撫川水源の協定受給水量	89
第	4	章	施設の概要	
		1	施設別概要	90
			(1) 福岡地区簡易水道 ①福岡浄水場	90
			(2) 西部地区簡易水道 ①上向田配水場	90
			(3) 北部地区簡易水道 ①五位浄水場	91
			②栃丘中継井	92
			③栃丘配水池	92
			④花尾配水池	92
			⑤小野配水池	93
			(4) 沢川地区簡易水道 ①沢川浄水場	93
			(5) 上蓑地区簡易水道 ①上蓑浄水場	94
			(6) 南部地区簡易水道 ①南部浄水場	94
			(7) 配水池有効容量	95
		2	導·送·配水管布設状況	96
			(1) 導·送·配水管管種別総延長	96
			(2) 管路口径別総延長	98
		3	震災対策	99
第	5	章	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	_	1	業務	100
			(1) 業務	100
			(2) 人口及び給水栓数	101
			(3) 配水分析	101
			(4) 一日最大•平均配水量	101
			(5) 配水分析フロー図	102
			(6) 段階別使用水量	103
		2	量水器取付状況	103
		3	給水工事施工状況	103
		4	配水管等の漏水修理状況	104
		5	漏水調査状況	104
			(1) 年度別漏水調査表	104
			(2) 簡水別計画漏水調査実施表	104

		6	水質検査状況	105
			(1) 基準項目の検査回数と設定理由	105
			(2) 基準項目の検査結果	106
			(3) 毎日検査の結果	110
			(4) 臭気物質検査の結果(赤丸、小野)	110
			(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果	110
			(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果	110
			(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)	111
			(8) 要検討項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)	112
第	6	章	料	
		1	水道料金の変せん	
		2	水道料金と加入金	115
			(1) 水道料金表	
			(2) 加入金	
		3	水道料金収納方法	
		4	用途別水道料金及び使用水量調定内訳	116
第	7	章	財務	
713	•	1	簡易水道事業収益・費用分析グラフ	117
		2	損益計算書の推移	
		3	貸借対照表の推移	
			(1) 資産の部(借方)	
			(2) 負債及び資本の部(貸方)	
		4	収益的支出(費用構成)の推移	
		5	原価構成	
			(1) 供給単価・給水原価の推移	126
			(2) 部門別原価構成	126
			(3) 目的別原価構成	127
		6	資本的収支の推移	128
		7	固定資産明細書	130
			(1) 有形固定資産明細書	130
		8	企業債明細書	130
		9	経営分析表	132
			(1) 業務の概況	132
			(2) 収益性	132
			(3) 減価償却の状況	133
			(4) 財務比率	133
			(5) 施設の効率	134
			(6) 生産性	134
			(7) 料金に関する項目	135
			(8) 費用に関する項目	135
			参考 キャッシュ・フロー計算書(簡易水道事業会計)	136
第	8	章	経営目標	
		1	経営目標と年度別実績	137

工業用水道事業

第	1	章	沿 革	
		1	工業用水道事業のあり	D. A
		2	工業用水道の事業及び	「工事の概要
第	2	章	工業用水道施設	と整備計画
		1	第2次工業用水道施設	z整備事業の推移
第	3	章	施設の概要	-
		1	石瀬ポンプ場	145
		2	管布設状況	145
第	4	章	業務統計及び料	·····································
		1	供給水量及び契約単価	i
		2	月別使用料金	
		3	供給水量の推移	145
		4	料金の変せん	146
第	5	章	財務	
		1	工業用水道事業会計の	推移147
		2	貸借対照表の推移	140
			(1) 資産の部(借方)	149
			(2) 負債及び資本の	部(貸方)
		3	目的別原価構成	
		4	固定資産明細書	
		5	経営分析	152
		参	考 キャッシュ・フロ	一計算書(工業用水道事業会計) 153

第 1 章

革 沿

- 1 水道事業のあゆみ
- 2 水道事業の概要と認可

第 1 章 沿 革

1. 水道事業のあゆみ

年 月 日	事項
昭和	
3. 3. 30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3. 11. 6	水道布設認可 。 (計画給水人口 80,000 人、 1 人 1 日給水量 111ℓ 、昭和 3 年度~
	昭和6年度、総工費 135万円)
3. 12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7. 15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6. 22	水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。
7. 10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。(給水人口30,000人、1人1日最大配水量200ℓ、昭和18年~
	昭和20年度、総事業費85万円)
19. 2. 2	伏木地区拡張事業(第1期拡張事業)認可。
	(計画給水人口 110,000 人、1人1日最大給水量 200ℓ、1日最大給水量 22,000㎡)
23. 12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27. 10. 1	地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用 を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企
	業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長(管理者)、次長の下に業務、工務の2係制であ
	ったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、3係とした。
31. 12.	第2期拡張事業計画を策定。 (総事業費4億円、昭和32年度~昭和34年度)
31. 12. 24	第2期拡張事業認可。
	(計画給水人口 150,000人、1人1日最大給水量 320ℓ、1日最大給水量 48,000㎡)
32. 1. 15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を
	置くほか、4課3業務所を設置し、業務課に庶務と業務の2係を、経理課に経理係を、工
	務課に計画と工事の 2 係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。(総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人)
34. 3. 18	第2期拡張事業を変更。(昭和35年度までの継続事業、総事業費4億3,600万円に変更、
	起債 4 億 1,600 万円、自己資金 2,000 万円)
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任され
	て下水道使用料徴収を開始。
35. 3. 15	第2期拡張事業を変更。(昭和36年度までの継続事業に変更)
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9. 30	大門町への上水道供給契約を締結。
35. 12.	変更認可。(計画給水人口 154,000 人、1日最大給水量 49,280㎡)
36. 3. 15	第2期拡張事業を変更。(昭和38年度まで2か年延長、総事業費5億6,000万円に変更)
36. 11. 13	通水 30 周年記念式典。
37. 3. 14	第2期拡張事業を変更。(総事業費6億1,000万円に変更)

年 月 日	事項
昭和	
37. 7. 20	石堤地区簡易水道事業認可。(総工費 666 万円、給水人口 1,030 人)
39. 3. 26	第2期拡張事業を変更。(竣工期日の延長及び総事業費6億2,200万円に変更、起債
	5 億 8,900 万円、自己資金 3,300 万円)
39. 10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定を実施。(平均 39.1%値上げ)
	水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第3期拡張事業計画を策定。(総事業費 7億5,000万円、昭和41年度~昭和45年度)
41. 2. 24	第3期拡張事業認可。
	(計画給水人口 156,874人、1人1日最大給水量 463ℓ、1日最大給水量 72,600㎡)
41. 3. 31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5. 30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4. 30	庄川水管橋(延長 515m)及び庄川幹線配水管布設工事(口径 600mm ~ 900mm、延長
	12,719m)の完成。
43. 6. 15	庄川幹線竣工通水式。
43. 7. 1	富山県と高岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道(和田川水系)から浄水を
	受水。
44. 3. 19	料金改定(平均 36%値上げ)議決、昭和 44 年 4 月 1 日から施行。
44. 5. 1	第3期拡張事業を変更。(昭和47年度まで2か年延長、総事業費11億8,300万円に変更)
44. 6. 20	中田配水場管理室(鉄筋コンクリート平屋建 133.9㎡) 1 棟完成。
44. 7. 15	中田配水池(容量 6,500㎡) 1 池完成。
45. 11. 5	能町業務所・ポンプ室(鉄筋コンクリート平屋建 2 棟)完成。
46. 8. 23	高岡市水道庁舎起債が認可された。
47. 2. 14	第3期拡張事業を変更。(昭和48年度まで延長、総事業費16億3,800万円に変更)
47. 7. 30	中田配水池(容量 6,500㎡) 1 池完成。(工事費 4,175 万円)
48. 3. 29	料金改定(平均 41.9%値上げ)議決、昭和 48 年 4 月 1 日から施行。
48. 4. 1	水道事業の維持管理に万全を期すため、従来の維持管理係を維持係と管理係に分離。
49. 2.	第4期拡張事業計画を策定。(総事業費 20億円、昭和49年度~昭和54年度)
49. 3. 30	第4期拡張事業認可。
	(計画給水人口 161,826 人、1人1日最大給水量 622ℓ、1日最大給水量 100,700㎡)
	清水町水道公園築造工事。(昭和49年6月30日完成)
49. 3. 31	二塚、石堤地区簡易水道を廃止。
49. 4. 1	中田下山田簡易水道を廃止。
51. 2. 12	伏木庁舎新築工事。(総事業費 1,220 万円、昭和51 年 5 月 31 日完成)
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。(高岡市太田地内)
51. 3. 31	清水町(一部)、伏木業務所(赤坂地区)を売却。
51. 4. 1	第4期拡張事業を変更。(総事業費 36 億円に変更)
51. 5. 10	上関庁舎新築工事。(総工事費 1億8,200万円、昭和51年11月13日完成)
51. 9. 24	料金改定(平均 43.1%値上げ)議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。
	加入金制度の新設議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。

年月日	事 項
昭和	77
51. 10. 1	機構改革の実施、4課3業務所1管理所から7課2業務所に変更した。
52. 4. 1	第1次計画漏水調査の実施。(昭和52年度~昭和56年度)
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52. 10. 1	能町業務所の廃止。
	隔月検針の実施。(官公署、大口契約者を除く)
52. 12. 15	上関庁舎量水器修理場の完成。(鉄筋平屋建 146.30㎡、工事費 1,215 万円)
53. 3. 24	料金改定(平均 19.6%値上げ)議決、昭和 53 年 4 月 1 日から施行。
	第4期拡張事業を変更。(総事業費 38億円に変更)
53. 3. 31	小矢部川水管橋工事完成。(口径 900mm、延長 261.5m、工事費 2億2,000万円)
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1億1,642万円、昭和53
	年度~昭和54年度)
54. 3. 31	集中監視制御システム導入。(工事費 1億8,700万円)
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。
	集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5. 26	水道 50 周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 4,977 万円)
54. 7. 25	氷見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54. 10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4. 13	水道局新庁舎竣工式。(地上3階延面積 1,343㎡、工事費 2億3,299万円)
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 8,391 万円、昭和 55
	年度~昭和56年度)
55. 9. 30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。(工事費 1億5,742万円、6,330万円)
56. 2.	第1次配水施設整備事業計画を策定。(総事業費 20億円、昭和56年度~昭和60年度)
	料金改定(平均 26.6%値上げ)議決、昭和 56 年 4 月 1 日から施行。
56. 4. 1	第2次計画漏水調査の実施。(昭和57年度~昭和59年度)
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。(新湊市川口地内)
57. 6. 30	配水制御設備工事完成。(工事費 3 億 2,262 万円)
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9. 21	料金改定(平均 27.9%値上げ)議決、昭和 58 年 10 月 1 日から施行。
59. 12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応接給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第3次計画漏水調査の実施。(昭和60年度~昭和64年度)
60. 4. 24	厚生省企画「おいしい水研究会」による水道水のおいしい都市に選定される。
60. 5. 27	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。
61. 3.	第2次配水施設整備事業計画を策定。(総事業費 16 億円、昭和 61 年度〜昭和 65 年度) 配水管更生事業計画を策定。(総事業費 4 億円、昭和 61 年度〜昭和 65 年度)
61 2 20	
61. 3. 28 62. 4. 1	第4期拡張事業変更認可。(計画給水人口 176,900 人) 機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
62. 4. 1 平成	12次冊以手の大心により里小台にイメーで用止りる。
元. 3. 27	消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年4月1日から施行。
元. 5.26	土曜閉庁実施に伴う、修繕工事委託契約を締結。

年 月 日	事項
平成	
元. 7. 6	第 67 回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。(平成2年度から使用)
2. 4. 1	第4次計画漏水調査の実施。(平成2年度~平成6年度)
	配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	第3次配水施設整備事業計画を策定。
	(総事業費 61 億 5,000 万円、平成 3 年度~平成 7 年度)
3. 3. 20	伏木配水池(低区)に緊急遮断弁設置。(工事費 5,253 万円)
3. 4. 1	検針業務一部委託。(伏木地区)
3. 6. 1	通水 60 周年記念式典を開催。
3. 9. 24	料金改定(平均 21.5%値上げ)議決、平成 3 年 12 月 1 日から施行。
	加入金改定議決、平成4年4月1日から施行。(資本的収入→収益的収入)
	(金額改定と資本的収入から収益的収入に変更)
4. 4. 1	検針業務一部委託。(野村地区など)
	検針ハンディーターミナルの導入。
	給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6. 26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	 水道広報紙「うるおい」を発刊。
4. 12. 21	 厚生省水質基準に関する省令の改正、平成 5 年 12 月 1 日から施行。
	(水質基準項目 26 項目から 46 項目)
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。
	3 階建て建物への直結給水を開始。
7. 1. 20	阪神・淡路大震災の被災地(西宮市)への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。
	(期間 1月 20日~ 2月 28日、水道局職員 42名、給水工事指定店職員 22名)
7. 3. 27	脚高岡市水道サービス公社設立。(平成7年4月1日から業務開始)
7. 4. 1	第 5 次計画漏水調査の実施。(平成 7 年度~平成 12 年度)
7. 12.	自動作図(CAD)設計積算システムを導入。
8. 3.	第 4 次配水施設整備事業計画を策定。
	(総事業費 85 億 5,000 万円、平成 8 年度~平成 12 年度)
8. 3. 20	新集中監視制御システム設備の完成。(工事費 3億4,093万円)
8. 5.	水の缶詰(高岡銘水物語~おいしい万葉の水)を製作。
8. 11. 15	清水町配水塔資料館が「登録有形文化財」に選定される。(平成8年 12 月 20 日登録)
8. 12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2. 21	清水町配水塔資料館旧第3源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。
	(平成9年5月7日登録)
9. 3. 26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成9年4月1日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9. 10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。

年 月 日	事項
平成	
10. 2. 13	中田配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1億1,515万円)
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。
	給水設計業務の指定工事業者への全面移行。
	県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。(高岡市管工事業協同組合・市内資材
	業者 4 社)
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。(総事業費 3,397 万円、平成 10 年度~
	平成 11 年度)
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。(5課16係2担当制から4課15担当制)
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰(高岡の水)をデザイン変更。
11. 7.	JR高岡駅前に、PR用水飲み場を設置。
11. 9. 29	料金改定 (平均 18.3%値上げ)議決、平成 11 年 12 月 1 日から施行。
11. 10. 12	中田配水場 2 号配水池補修工事完成。(2 か年継続事業費 7,140 万円)
11. 11. 10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。(工事費 155 万円)
12. 1. 20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。(工事費 3,150 万円)
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理
	に関する規程の施行。
12. 11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。(高岡市戸出行兼地内)
12. 12. 26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	第 5 次配水施設整備事業計画を策定。
	(総事業費 50 億 7,380 万円、平成 13 年度~平成 17 年度)
13. 4. 1	第6次計画漏水調査の実施。(平成13年度~平成17年度)
13. 4. 25	国吉配水池外装補修工事完成。(2か年継続事業費 6,357万円)
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」(500mℓ) の製造及び記念誌「高岡水
	道物語」を発刊。
13. 5. 12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13. 10. 31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。(工事費 2,888 万円)
13. 11. 15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13. 12. 26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5. 30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成 16 年 4 月 1 日から施行。
	(水質基準項目 46 項目から 50 項目)
15. 9. 16	高岡市庁内LAN接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。(平成15年度~平成17年度)
15. 11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3. 15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。(工事費 3,171 万円)
16. 3. 31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図(CAD)設計積算システムの更新。
16. 4. 30	国吉配水池(PC鋼棒定着柱)補修工事完成。(工事費 2,173 万円)
16. 8. 25	水道料金コンビニ収納サービス開始。

年 月 日	事項
平成	
16. 9. 16	検針用ハンディーターミナルの更新。(平成 17 年 4 月 1 日稼動)
16. 10. 24	新潟県中越地震の被災地(長岡市)へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。
	(期間 10月24日~11月2日、職員20名)
16. 12. 14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。(工事費 1,417 万円)
16. 12. 17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。(工事費 3,402 万円)
	伏木 3 号配水池外面防水塗装塗替工事完成。(工事費 1,207 万円)
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地(長岡市)へ災害復旧対策等のため職員を派遣。
	(期間 平成 17 年 4 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日、職員 2 名)
17. 9. 27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
	(水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置)
18. 2. 24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。(工事費 441 万円)
18. 3. 15	上関配水場整備工事完成。(工事費 1,097 万円)
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。(一般用 2,000 世帯対象・結果 7月)
18. 5. 18	高岡市水道事業経営委員会を設置。(要綱 18.3.1 施行)
19. 1. 15	伏木配水場 3 号配水地(PCタンク内槽)補修工事完成。(工事費 1,130 万円)
19. 3. 15	上関庁舎耐震補強工事完成。(工事費 1,779 万円)
19. 3. 16	高新大橋 ϕ 300mm 鋼管塗装塗替・補修工事完成。(工事費 1,353 万円)
19. 3.	18 年度配水施設整備事業の実績。(総事業費 860,667 千円、管路整備等 12,408m)
	高岡市水道ビジョンを策定。
19. 3. 22	料金改定(平均 2.47%値下げ)議決、平成 19年4月1日から施行。
19. 3. 25	能登半島地震の被災地(輪島市)へ応急給水活動に職員を派遣。
	(期間 3月25日~4月6日、職員25名)
19. 7. 10	厚生労働省立入検査。
19. 7. 16	新潟県中越沖地震の被災地(上越市・柏崎市)へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。
	(期間 7月16日~7月27日、職員13名)
19. 9. 14	事務事業改善委員会を設置。(要綱 19.9.1 施行)
19. 10. 31	本庁舎耐震診断業務委託。(141 万円)
19. 12. 14	中田配水場 1 号配水池外面改修工事完成。(工事費 1,446 万円)
19. 12. 14	千保川水管橋塗装塗替・鋼管補修工事完成。(工事費 943 万円)
20. 3. 25	料金改定(平均 1.07%値下げ)議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 4. 1	民間宅地開発に係わる水道管整備の設計積算業務の民間移行。
20. 7. 1	高岡開町 400 年記念版ペットボトル「高岡の水」を製造。
20. 7. 31	第 86 回日本水道協会中部地方支部総会を開催。
20. 12. 19	中田配水場配水池(PCタンク)補修工事完成。(工事費 2,365 万円)
21. 1. 15	検針業務委託契約を締結、平成 21 年 4 月 1 日から施行。
21. 2. 26	高岡市管工事業協同組合と公道漏水修理工事委託契約を締結。平成21年4月1日から施行。
21. 3. 31	上関配水場 2 号配水池耐震補強計画業務委託。(788 万円)
	高岡市水道事業変更認可〔第4期拡張事業(第2回変更)〕
	(給水人口 176,900 人 → 154,500 人、1 日最大給水量 89,200㎡ → 65,300㎡)

年 月 日	事項
平成	
21. 4. 1	庁内清掃・警備業務等の長期契約を締結。
21. 9. 12	高岡開町 400 年記念式典。(高岡市民会館)
21. 10. 13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディーターミナルの更新。
	(平成22年4月1日稼動)
21. 12. 15	伏木高区配水池築造工事完成。(工事費 9,261 万円)
22. 3. 15	伏木配水場電気設備更新工事完成。(工事費 12,170 万円)
22. 3. 19	基幹施設耐震診断等業務委託 (中田配水池・国吉配水池・伏木 3 号配水池)。(1,512 万円)
23. 3. 12	東日本大震災の被災地(茨城県龍ヶ崎市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3月12日~15日、職員4名)
23. 3. 15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。(2 か年継続事業 総事業費 24,475 万円)
23. 3. 25	東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。
	(期間 3月25日~4月21日 、 職員18名)
23. 3. 31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成23年4月1日
	から施行。
23. 10.	通水 80 周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。(2,000 部)
24. 1. 1	働高岡市水道サービス公社の解散。
24. 1. 19	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結。(平成24年4月1日から施行)
24. 3. 15	庄川水管橋耐震補強工事完成。(平成 22 年度~23 年度 総工事費 17,532 万円)
24. 8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24. 10. 10	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練の開催。(上関配水場 10 月 10 日~11 日)
24. 11. 5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。(工事費 1,061 万円)
25. 3. 21	上関配水場電気設備更新工事完成。(平成23年度~24年度 総工事費22,800万円)
25. 4. 1	警備業務委託の拡大に伴い職員の休日当番制の廃止。
25. 11. 15	中田配水場1号、2号配水池耐震補強工事完成。(工事費1,554万円)
26. 3. 14	公営企業会計システムの更新。(1,969 万円)
26. 3. 20	料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』に変更。

2. 水道事業の概要と認可

事 業 名	主なる工事内容
創 設	取水井 (φ 300mm) 3 井・導水管 (φ 250mm ~ φ 300mm) 1,782m 急速ろ過槽 (キャンデー一式) 配水塔 29.4m (鉄筋コンクリート造・容量 360㎡) 配水池 2 池・ベンチュリーメーター (φ 50mm) 1 基 配水ポンプ 6 台・ディーゼル発電機 2 基 配水管 (φ 100mm ~ φ 500mm) 40,995m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式
伏木地区 拡張事業	取水井 (φ 300mm) 3 井・導水管 (φ 250mm ~ φ 400mm) 1,695m 送水ポンプ (45馬力) 2 台 送水管 (φ 450mm) 4,577m・吸水槽 1 基 加圧ポンプ (75馬力) 2 台・伏木低区配水池 (容量 1,500㎡) 1池 伏木高区配水池 1 池・配水管 (φ 75mm ~ φ 450mm) 16,608m
第2期 拡張事業	取水井(内径3~5m) 4井・調圧槽1基 水中モーターポンプ(40馬力)6台・導水管(φ700mm)4,060m 上関配水池(容量4,500㎡)2池・吸水井1井 配水ポンプ(75馬力)4台・伏木低区配水池(容量1,500㎡)1池 送水管(φ400mm)4,300m・配水管(φ100mm~φ700mm)71,490m ディーゼル発電機(上関500KVA・佐野100KVA)2基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式
第3期 拡張事業	庄川水管橋 515m・中田配水池(容量 6,500㎡) 2 池 塩素滅菌機一式・配水管(φ100mm~φ900mm) 177,574m 送水管(φ600mm) 1,000m・計装設備一式 管理室建築 108.54㎡・配水場用地 20,600㎡
第4期 拡張事業	小矢部川水管橋 261.5m・国吉配水池(容量 12,000㎡) 2 槽 伏木低区配水池(容量 1,500㎡) 1 池 配水管(φ75mm~φ900mm) 90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室 1 棟・配水場等用地 42,252㎡
第1次配水施設 整備事業	配水管整備(ϕ 50mm $\sim \phi$ 400mm) 72,275m 配水制御設備一式
第2次配水施設整備事業	配水管整備(φ50mm~φ450mm)58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置
第3次配水施設 整備事業	配水管整備(ϕ 40mm $\sim \phi$ 700mm) 213,892m 集中監視制御設備の更新
第4次配水施設整備事業	配水管整備(φ40mm~φ700mm) 131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設 の耐震診断〉 給水管のステンレス化 5,424件
第5次配水施設 整備事業	配水管整備(ϕ 40mm~ ϕ 700mm) 89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化 4,916件

					認可	事 項	
事	業費	着手年月	完工年月	認可年月日	計画給水	一人一日	
	(円)	昭和	 昭和	昭和	人 口 (人)	最大給水量 (ℓ)	最大給水量 (m³)
計画	1,350,000	^{山西不口} 3. 12	4日かり 6. 6	3.11.6	80,000	111	8,880
変更	1,330,000	0. 14	0. 0	0. 11. 0	80,000	111	0,000
及 史	1,140,732						
計画	850,000	19. 4	31. 11	変更	110,000	200	22,000
変更	221,675,000		V-1,	19. 2. 2	,		,
	,						
計画	400,000,000	32. 4	35. 3	変更	150,000	320	48,000
変更	436,000,000	52. 1	36. 3	31. 12. 24	100,000		10,000
変更	100,000,000		37. 3				
変更	560,000,000		39. 3				
変更	610,000,000			変更	154,000		49,280
変更	622,000,000		39. 10	35. 12. 27			
計画	750,000,000	41. 4	46. 3	変更	156,874	463	72,600
変更	1,183,000,000	41. 4	48. 3	41. 2. 24	150,074	400	72,000
変更	1,638,000,000		49. 3				
	1,000,000,000		10.				
計画	2,000,000,000	49. 4	55. 3	変更	161,826	622	100,700
変更	3,600,000,000			49. 3. 30			
変更	3,800,000,000		56. 3				
 計画	2,000,000,000	56. 4	61. 3				
計画	1,600,000,000	61. 4	平成 3.3	変更	176,900	504	89,200
				61. 3. 28			
計画	6,150,000,000	平成 3.4	8. 3				
実績	9,030,442,893						
計画	8,550,000,000	8. 4	13. 3				
(H9.10	事業費の見直し						
	8,043,000,000)						
実績	6,955,624,000						
計画	5,073,800,000	13. 4	18. 3				
実績	5,549,876,000						

事業名	主なる工事内容
配水施設整備事業	老朽管整備 3,336m 給水管のステンレス化 878件 管路整備 7,634m 基幹施設の整備 〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉 消火栓整備 29件 未普及地域整備 1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備 15,348m 管路の整備 27,116m 未普及地域の整備 1,435m 基幹施設の整備 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化 4,197件 消火栓の整備
	佐野水源紫外線処理 21,000㎡/日 施設整備
第2次水道施設 整備事業	老朽管の整備 24,939 m 管路の整備 30,915 m 未普及地域の整備 2,000 m 基幹施設の整備 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化 4,897件 消火栓の整備

					認可	事 項	
事	業費	着手年月	完工年月	認可年月日	計画給水 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
計画実績	(円) 958,268,000 860,667,000	平成 18. 4	平成 19. 3				
計画実績	3,460,000,000 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21.3.31	154,500	423	65,300
計画	6,431,952,000	24. 4	29. 3	及史 21.3.31	104,000	420	00,000

第 2 章

水道施設整備計画

1 第2次水道施設整備事業の推移



第 2 章 水道施設整備計画

1. 第2次水道施設整備事業の推移

年 度		平成 2	24 年度	平成 2	5 年度
事 業 区 分		事業量(m)	金額(千円)	事業量(m)	金額(千円)
北红笠の散歴	計画	5,688	327,000	5,055	624,000
老 朽 管 の 整 備	実績	6,233	500,810	5,408	612,275
生 中 中 世	計画	3,560	264,000	6,944	208,500
管路の整備	実 績	6,412	343,815	7,702	410,647
土並互抽样の數件	計画	220	11,000	445	11,000
未普及地域の整備	実 績		3,843	1,128	25,103
甘め佐乳の軟件	計 画		200,000		256,200
基幹施設の整備	実績		140,077		22,795
給水管のステンレス化	計画	1,176	205,800	942	184,450
桁水目のステンレス化 	実績	803	146,430	906	177,899
消火栓の整備	計画		20,202		9,000
併 久 性 の 登 加 	実 績	40	17,100	34	15,443
事務費	計画		127,534		105,012
· 一	実 績		132,319		115,044
計	計 画	9,468	1,155,536	12,444	1,398,162
ЙI	実 績	12,645	1,284,394	14,238	1,379,206
地方債	計画		250,000		350,000
	実 績		200,000		300,000
財とその他	計画		59,750		256,901
源	実 績		108,006		110,005
内 般 財 源	計画		845,786		791,261
訳	実 績		976,388		969,201
合 計	計画		1,155,536		1,398,162
	実 績		1,284,394		1,379,206
累積進捗率(%)	計画		16.7		36.9
宋 慎 본 炒 平 (/0)	実 績		18.6		38.5

平成 2	平成 26 年度		7 年度	平成 2	8 年度	i	†
事業量(m)	金額(千円)	事業量(m)	金額(千円)	事業量(m)	金額(千円)	事業量(m)	金額(千円)
5,310	612,000	4,505	624,000	4,381	580,600	24,939	2,767,600
						11,641	1,113,085
6,944	187,500	6,744	190,000	6,723	190,000	30,915	1,040,000
						14,114	754,462
445	11,000	445	11,000	445	11,000	2,000	55,000
						1,128	28,946
	306,000		579,300		240,500		1,582,000
							162,872
941	184,450	942	184,450	896	172,000	4,897	931,150
						1,709	324,329
	9,000		9,000		9,000		56,202
						74	32,543
	105,012		84,059		63,107		484,724
							247,363
12,699	1,414,962	11,694	1,681,809	11,549	1,266,207	57,854	6,916,676
						26,883	2,663,600
	350,000		350,000		350,000		1,650,000
							500,000
	276,989		281,077		171,847		1,046,564
							218,011
	787,973		1,050,732		744,360		4,220,112
							1,945,589
	1,414,962		1,681,809		1,266,207		6,916,676
							2,663,600
	57.4		81.7		100		

第 3 章

水源

1 水 源

- (1) 高岡市の水源(平成26年度)
- (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量(平成26年度)
- (3) 施設別水源水量の推移
- (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
- (5) 子撫川水源の協定受給水量

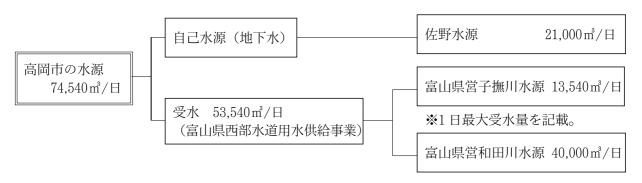
水

源

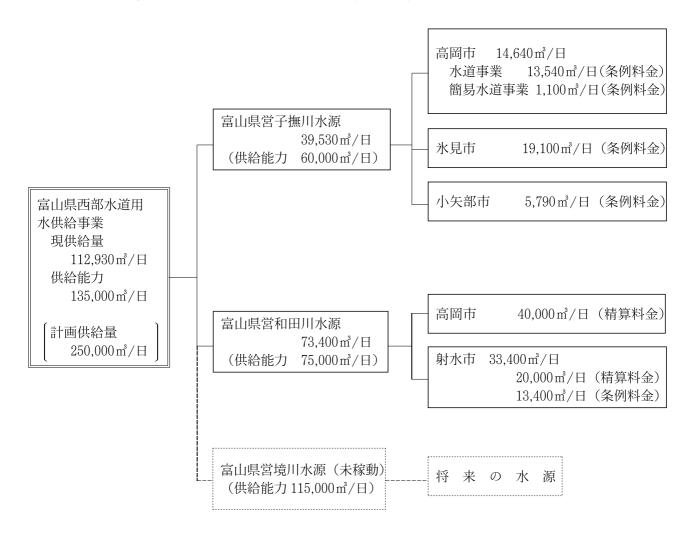
第 3 章 水 源

1. 水 源

(1) 高岡市の水源(平成26年度)



(2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量(平成26年度)



※ 各事業体の条例料金の対象水量は、1日最大受水量を記載。

(3) 施設別水源水量の推移

	I	<u> </u>	-J. NE		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	9 10 1 0		世・111/11/
年 度	>+ L = L >=	自己	水源	1 =1		見 受 水		合 計
mut- o b-	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小計	和田川水源	于撫川水源	小 計	
昭和6年	9,286		_	9,286		_		9,286
16	11,980		_	11,980	_	_		11,980
22	16,600		_	16,600	_	_		16,600
24	19,030		0.000	19,030	_	_		19,030
29	17,523		3,000	20,523		_		20,523
31	16,671		13,000	29,671		_		29,671
33	13,320	9,020	10,000	32,340		_		32,340
35	12,720	18,200	5,000	35,920	_	_		35,920
37	11,350	34,320	3,000	48,670	_	_		48,670
38	10,500	42,460	_	52,960		_		52,960
41	8,940	40,320	_	49,260	-	_		49,260
43	7,600	38,700	_	46,300	13,300	_	13,300	59,600
45	5,700	35,700	_	41,400	26,600	_	26,600	68,000
47	3,300	35,700	_	39,000	40,000	_	40,000	79,000
49	2,300	35,200	_	37,500	40,000		40,000	77,500
54	800	35,000	_	35,800	40,000	5,000	45,000	80,800
56	600	34,700	_	35,300	40,000	8,800	48,800	84,100
57	500	34,500	_	35,000	40,000	8,800	48,800	83,800
58	400	34,300	_	34,700	40,000	8,800	48,800	83,500
59	_	34,100	_	34,100	40,000	8,800	48,800	82,900
60	_	34,500	_	34,500	40,000	9,400	49,400	83,900
61	_	34,500	_	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
62	_	34,500	_	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
63	_	34,500	_	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
平成元年	_	34,500	_	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
2	_	34,500	_	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
3	_	34,500	_	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
4	_	34,500	_	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
5	_	34,500	_	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
6	_	24,000	_	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
7	_	24,000	_	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
8	_	24,000		24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
9	_	24,000	_	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
10	_	24,000	_	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
11		24,000	_	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
12	_	24,000	_	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
		24,000	_	24,000	40,000	15,200	55,200 55,200	79,200
14 15		24,000		24,000	40,000	15,200 15,200	55,200	79,200 79,200
16		24,000	_		40,000	15,200		79,200
17			_	24,000	40,000	15,200	55,200 55,200	
	_	24,000	_					79,200
18		24,000	_	24,000 24,000	40,000	15,200 15,200	55,200 55,200	79,200 79,200
20		24,000		24,000	40,000	15,200	54,590	79,200
20			_	24,000	40,000			78,590 78,590
22		24,000 21,000		21,000	40,000	14,590 14,590	54,590 54,590	75,590
23		21,000		21,000	40,000		53,860	
24		21,000		21,000	40,000	13,860 13,860	53,860	74,860
25			_					74,860
<i></i>		21,000		21,000	40,000	13,860	53,860	74,860

(4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

	4 ⊓ ∏ ∐ -	小 活 (娃	(I &)	子撫川水	酒 <i>(夂 園</i> 业	(LA)
年 度	和 田 川 ラ 協定受水量(㎡/日)	水 源 (精 算 料 精算総括費用(円)	*	子 撫 川 水 協定受水量(㎡/日)	源 (条例米 受水費(円)	斗金) 単価(円)
昭和44年	13,300	何昇総括其用(円) 51,015,526	10.57	励化又小里(川/日/	又小貝(门)	半皿(円)
45	26,600	66,879,494	8.04		_	_
46	26,600	88,386,361	8.82		_	_
47	40,000	102,587,800	8.03		_	_
48	40,000	109,874,781	7.54		_	_
49	40,000	130,773,474	8.96		_	_
50	40,000	143,725,862	9.82		_	_
51	40,000	156,694,323	10.73		_	_
52	40,000	167,962,854	11.50			_
53	40,000	172,664,318	11.83			
54	40,000	170,144,627	11.62	5,000	73,200,000	40
55	40,000	190,476,172	13.05	5,000	73,000,000	40
56	40,000	199,750,194	13.68	8,800	128,480,000	40
57	40,000	205,339,612	14.06	8,800	160,600,000	50
58	40,000	206,200,397	14.08	8,800	161,040,000	50
59	40,000	218,783,154	14.99	8,800	160,600,000	50
60	40,000	229,343,027	15.70	9,400	205,860,000	60
61	40,000	248,461,314	17.01	10,300	225,570,000	60
62	40,000	245,611,225	16.77	10,300	245,037,000	65
63	40,000	269,338,511	18.45	11,700	277,582,500	65
平成元年	40,000	260,139,149	17.82	11,700	298,935,000	70
2	40,000	289,117,418	19.80	13,300	339,815,000	70
3	40,000	309,468,223	21.14	13,300	365,085,000	75
4	40,000	316,628,676	21.69	14,200	367,441,500	75
5	40,000	325,040,916	22.26	14,200	414,640,000	80
6	40,000	338,060,745	23.15	15,100	389,152,000	80
7	40,000	350,084,026	23.13	15,100	469,761,000	85
8	40,000	365,158,601	25.91	13,600	421,940,000	85
9	40,000	366,043,802	25.07	13,600	446,760,000	90
10	40,000	361,929,727	24.79	15,200	499,320,000	90
10	40,000	400,555,000	27.44	10,200	499,320,000	90
11	40,000	393,101,901	26.92	15,200	500,688,000	90
		415,996,901	28.49			
12	40,000	388,366,830	26.60	15,200	499,320,000	90
		396,003,928	27.12			
13	40,000	399,136,958	27.34	15,200	527,060,000	95
		405,922,958	27.80			
14	40,000	387,225,437	26.52	15,200	527,060,000	95
		403,467,437	27.63			
15	40,000	412,990,847	28.29	15,200	528,504,000	95
		415,092,847	28.43			
16	40,000	413,320,503	28.43	15,200	499,320,000	90
		413,320,503	28.89			
17	40,000		30.22	15,200	494,527,500	90
		441,159,398	30.22			
18	40,000	453,072,398		15,200	471,580,000	85
		407,756,556 404,797,556	27.93 27.65			
19	40,000			15,200	472,872,000	85
		442,692,324 425,681,324	30.24 29.16	22,100		
20	40,000				399,401,250	75
		437,531,955	29.97	14,590 22,100		
21	40,000	415,798,000	28.48		399,401,250	75
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	412,698,865	28.27	14,590		
22	40,000	418,790,670	28.68	22,100	399,401,250	75
	,	401,874,534	27.53	14,590	. ,	
23	40,000	404,304,534	27.62	22,100	355,093,200	70
	<u> </u>	391,733,113	26.83	13,860		
24	40,000	392,972,113	26.92	22,100	354,123,000	70
	,	391,136,095	26.79	13,860 22,100	. ,	
25	40,000	381,189,095	26.11		354,123,000	70
	 受水費の精算方法の変更	ニュー・ニュー ディー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュ	一 一	13,860		

[※]和田川受水費の精算方法の変更により、H11年度以降から2段書きとする。

[※]和田川受水費の精算方法の変更により、日日 平皮以降があるよう。 上段が決算額、下段が県企業局精算額とする。 ※子撫川の受水量は、平成23年3月変更分以降から月単位の基本水量(1日最大受水量)が設定された。 上段が協定水量、下段が基本水量。 ※精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。 — 16—

(5) 子撫川水源の協定受給水量

(単位: m³/日)

年度 S54.4 S61.4 H3.4 H3.4 H11.4 H14.3 H18.3 H20.3 H26.3 単価(円) S54年 5,000 Company 変更 変更 変更 必要更 必要更 必要更 必要更 変更 変更 変更 変更 変更 変更 必要更												1	1
Sic Sic	左 莊	S54. 4	S61. 4	H3. 4	H8. 4	H11. 4	H14. 3	H16. 3	H18. 3	H20. 3	H23. 3	H26. 3	単価(円)
S54年 5,000	十	協定締結	変 更	変更	変更	変更	一部変更	一部変更	一部変更	変更	変更	変更	(超過単価)
55	S 54 年	5.000											40
56													
57													
58													
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			10.300										
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
H元年 11,700 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 70 2 13,300 13,300 13,300 75 4 15,100 14,200 75 80 5 15,100 14,200 80 80 6 17,100 15,100 80 80 7 17,100 15,100 85 85 8 19,400 16,600 13,600 90 10 22,000 18,200 15,200 90 11 22,000 18,200 15,200 90 12 24,000 20,000 17,000 15,200 90 13 20,000 17,000 15,200 95 14 21,900 18,900 17,000 15,200 15 21,900 18,900 17,000 15,200 16 24,000 21,000 18,900 18,900 15,200 18 22,100 18,900 18,900 15,200 19 21,000 21,000 21,000 21,000													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		24,000	11,700										
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				13 300									
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$					19 600								
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$					15,200	1F 900							
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			24,000			15,200							
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$					17,000	15,200	15 000						
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$								15.000					
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				24,000		18,900							
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$									15.000				
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$					22,100								
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	19									00.100			85
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$						22,100	22,100	22,100	22,100				
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	20									14,590			
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													(150)
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	21~22									14,590			
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													(150)
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$													
26~30 22,100 13,540 65	23~25										13,860		
$26 \sim 30$ $13,540$ 65													(140)
(130)	26~30											13,540	
													(130)

※平成23年3月変更分以降から月単位の基本水量(1日最大受水量)と超過単価が設定された。 受水量:上段-協定水量、下段-基本水量、受水単価:上段-基本単価、下段-超過単価。

※平成 26~30 年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

平成 25 年度の月別基本水量

(単位: m³/日)

平成26~30年度の月別基本水量

(単位: m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
13,860	13,860	13,860	13,860	13,860	13,860
10月	11月	12 月	1月	2月	3月
13,860	13,860	13,860	13,860	13,860	13,860

年間受水量 5,058,900㎡ (閏年 5,072,760㎡)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
13.450	13.430	13.490	13,540	- / •	13,280
10月	11月	12月	1月	2月	3月
13,510			13,390		

年間受水量 4,912,620㎡ (閏年 4,926,000㎡)

施設の概要

第 4 章

施設の概要

- 1 施設別概要
 - (1) 佐野取水場
 - (2) 中田配水場
 - (3) 上関配水場
 - (4) 国吉配水場
 - (5) 伏木配水場
 - (6) 山川配水場
 - (7) 西田配水池
 - (8) 頭川配水池
 - (9) 西広谷配水池
 - (10) 勝木原配水池

- (11) 西部調圧槽
- (12) 能町ポンプ場
- (13) 西田ポンプ場
- (14) 頭川ポンプ場
- (15) 山川第一ポンプ場
- (16) 木津取水場
- (17) 清水町配水場
- (18) 本庁舎
- (19) 上関庁舎
- (20) 配水池有効容量
- 2 導•送•配水管布設状況
 - (1) 導・送・配水管管種別総延長
 - (2) 導水管延長
 - (3) 送水管延長
 - (4) 配水管延長
- 3 老朽鋳鉄管布設状況
- 4 給水管布設件数状況
- 5 震災対策
 - (1) 管路の耐震化
 - (2) 防災関係の備蓄状況

第 4 章 施 設 の 概 要

1. 施 設 別 概 要

(1) 佐野取水場

所 在 地	西藤平蔵 281 · 282		
敷 地 面 積	1 1, 6 7 0 m ²		
建設年度	昭和31年~昭和38年		
送 水 方 法	自然流下		
施 設			
取水井	2号井 3-	号井	4 号井
内 径•深 度	$4 \text{m} \times 20 \text{m}$ 3 m	$m \times 20 m$	$3 \mathrm{m} \times 20 \mathrm{m}$
取水ポンプ能力	150 A×3.75 m³/分 15	50A×3.75㎡/分	
	$\times 20$ m $\times 22$ KW $\times 1$ 台	C20m×22KW×1台	
	200 A × 4.5 ㎡/分 20	00A×4.5㎡/分	200 A×4.5 ㎡/分
	×10m×30KW×1台 ×	(10m×33KW×1台	×10m×33KW×1 台
型式	水中ポンプ		
構造	浅井戸鉄筋コンクリート		
調圧槽			
内 径	7 m		
有 効 水 深	9.9m		
有 効 容 量	381 m³		
	高感度濁度計 (0~2度) P	H計 (0~14)	
計 装 機 器	取水井流量計(超音波流量計)		
	水位計(投込み圧力式) 4 台		

(2) 中田配水場

所 在 地	東保新 120	
敷 地 面 積	18, 518 m²	
建設年度	昭和43年~昭和47年(第3期拡張)	
配 水 方 法	自然流下(市内)	ポンプ加圧(中田高区)
施 設		・インバータ方式配水ポンプ
配 水 池	内径 37.4m×6m	能力 100A×0.9㎡/分
有 効 容 量	6,500㎡×2池	×30m×11KW×2台
構造	プレストレストコンクリート	型式 うず巻きポンプ
	HWL63.3m LWL57.3m GL60.0m	• 自家発電装置
		ディーゼル発電装置
		40KVA (AC200V-60HZ)
緊急遮断弁	φ900mm油圧式配水用バタフライ弁 1 基	
	φ300mm油圧式配水池連絡用バタフライ弁 1 基	
送 水 管 区 間	富山県和田川水道管理所から	
口 径	$\phi~600$ mm	
管種	ダクタイル鋳鉄管 鋼管	
距離	954m 13m 9	967m
	配水流量計(超音波流量計) 高区配水流	量計(電磁流量計 Ø 80mm)
計装機器	水位計(投込み圧力式)×2台	
	高区配水圧力計 (0~0.5MP a)	

(3) 上関配水場

所 在 地	京田 188						
敷 地 面 積	18, 505 m²						
建設年度	昭和34年~昭和38年(第2期拡張)						
配水方法	ポンプ加圧						
施 設							
配水池	34 m $\times 39$ m $\times 3.4$ m $\times 2$ 池						
有 効 容 量	4,500㎡×2池 HWL10.4m LWL7.0m GL11.0m						
構造	鉄筋コンクリート						
配水ポンプ能力	インバータ方式						
	150 A×6㎡/分×35m×55KW×4 台						
型式	うず巻きポンプ						
取水調整弁	φ350mm バタフライ弁× 2 基						
圧力調整弁	$\phi400$ mmモノバーコントロール弁						
流入調整弁	$\phi300$ mmモノバーコントロール弁						
消毒設備	紫外線照射装置(11,000㎡/日)×2台						
	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(120mℓ/分)×2台						
導水管区間	佐野取水場から						
口 径	ϕ 700mm $\qquad \phi$ 600mm						
管種	ず クタイル鋳鉄管 鋼管 耐震継手管 計						
距離	112m 34m 4,124m 4,270m						
計装機器	配水流量計(電磁流量計 ϕ 400mm) 和田川水系流量計(電磁流量計 ϕ 300mm) 配水池流入流量計(電磁流量計 ϕ 150mm) 取水流量計(電磁流量計 ϕ 300mm) × 2 台 残留塩素計($0\sim2\text{mg}/\ell$) 水位計(投込み圧力式) 配水圧力計($0\sim10\text{kg}/c$ m²) 圧力調整弁二次圧力計($0.00\sim1.00\text{MPa}$) 圧力調整弁一次圧力計($0.00\sim1.00\text{MPa}$)						

(4) 国吉配水場

所 在 地	第八口字用機 1.0						
	笹八口字男撲 1-2						
敷 地 面 積	40, 840 m ²						
建設年度	昭和49年~昭和54年(第4期拡張)						
配 水 方 法	自 然 流 下						
施設							
配水池	内径 50.6m×6.0m(同心円二重タンク) HWL63.3m LWL57.3m GL58.2m						
有 効 容 量	6,000 m³×2 槽						
構造	プレストレストコンクリート						
配水流量調整弁	$\phi600$ mm インラインスリーブ弁						
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(60ml/分)× 2 台						
高架配管	φ 900mm 赤色 配水管						
	φ 450mm 銀色 排水管						
	\$\phi						
	延長 150m						
計装機器	配水流量計(電磁流量計 ϕ 600mm) 水位計(投込み圧力式) \times 2 台 受水残留塩素計(0 ~2mg/ ℓ) 配水残留塩素計(0 ~2mg/ ℓ)						
	文小/太田·温茶市 (U~2回g/ ℓ) 日本小/太田·温茶市 (U~2回g/ ℓ)						

(5) 伏木配水場

	that we want	
所 在 地	伏木一宮 17	
敷 地 面 積	12, 205 m²	
建設年度	昭和26年~昭和36年 昭和54年~昭和55年 平成21年	
配 水 方 法	自然流下	
施設		
配 水 池 有 効 容 量	21.3m×24.9m×3m×2池 内径 25.5m×3m×1池 10.0m×10.0m×5m×2槽 1,500㎡×2池 1,500㎡×1池 500㎡×2槽 (低区) HWL45.0m (低区階層式) HWL45.0m (高区) HWL77.0m LWL42.0m LWL72.0m	i
送水ポンプ能力 型 式	150 A × 2.0 m²/分×41 m ×30KW×2 台 うず巻きポンプ	
- 二	鉄筋コンクリート プレストレストコンクリート 地上式ステンレス鋼板 ディーゼル発電装置 125KVA (AC220V-60HZ)	
緊急 遮断 弁	φ 450mm重力式配水用 バタフライ弁 2 基 φ 250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2 基	
送 水 管 区 間 口 径 管 種 距 離	能町ポンプ場から ϕ 400mm 耐震継手管 ダクタイル鋳鉄管 鋼管 計 509m 2,877m 330m 3,716m	
計 装 機 器	低区配水流量計(超音波流量計) 高区配水流量計(超音波流量計) 水位計(投込み圧力式)× 2 台 水位計(圧力式) 残留塩素計($0\sim2\text{mg}/\ell$)	

(6) 山川配水場

所	老	Ē.	地	山川字大窪 569-2
敷	地	面	積	2 2 3 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
西己	水	方	法	自 然 流 下
送	水	方	法	ポンプ加圧
施			設	
配	小	: 洲	1	6m×3.2m×2.2m×2池
有	効	容量	Ĺ	42 ㎡×2 槽
				HWL142.7m LWL140.5m
構		浥	Ì	鉄筋コンクリート
送	送水ポンプ能力			φ40mm×111ℓ/分×128m
				×7.5KW×2 台
型	•	코	<u>,</u>	うず巻きポンプ
送	水管	管 区	間	山川第1ポンプ場から
		臽	<u> </u>	ϕ 75mm
管	:	種	ĺ	ビニル管 鋳鉄管 計
距		离	É	1,345m 430m 1,775m
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

(7) 西田配水池

所	1	玍	地	太田 184
敷	地	面	積	借地
建	設	年	度	昭和34年
配	水	方	法	自 然 流 下
施			設	
7	记力	く 池	1	4.0m×4.0m×2.5m×1池
1	育 効	容量	Ĺ	40㎡×1池
				HWL50.5m LWL48.0m
柞	善	凒	î	鉄筋コンクリート
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

(8) 頭川配水池

所	在	:	地	頭川字上野 3494-2
敷	地	面	積	2 3 6 m²
建	設	年	度	昭和54年
配	水	方	法	自然流下
施			設	
酉己	水	泄	1	6m×4m×2m×1池
有	効:	容量	ţ	48 m³× 1 池
				HWL107.5m LWL105.5m
構		갩	i	鉄筋コンクリート
送	水 管	区	間	頭川ポンプ場から
		往	ζ.	ϕ 50 mm
管		租	Ĺ	ビニル管 鋼管 計
距		离	É	790m 49m 839m
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

(9) 西広谷配水池

所	Z	Ė	地	山川字大窪 771-1
敷	地	面	積	2 9 0 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
配	水	方	法	自然流下
施			設	
配	小	〈 洲	1	6m×3.2m×2.5m× 2 池
有	効	容量	Ţ	48㎡×2槽
				HWL97.9m LWL95.4m
構		迢	i	鉄筋コンクリート
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

(10) 勝木原配水池

_				
所	老	Ē	地	勝木原字棚原 146
敷	地	面	積	2 3 8 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
配	水	方	法	自然流下
施			設	
配	小	: 洲	1	6m×3.2m×2.5m× 2 池
有	効	容量	Ţ	48 m³×2 槽
				HWL180.0m LWL177.5m
構		갩	i	鉄筋コンクリート
送	水管	室 区	間	西部調圧槽から
		往	ξ.	ϕ 50 mm
管	:	種	Ĺ	ビニル管 鋼管 計
距		剤	É	340m 57m 397m
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

(11) 西部調圧槽

所	7	Ė	地	山川字奥割 91-2
敷	地	面	積	6 8 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
酉己	水	方	法	自然流下
施			設	
調	圧	桂	ŧ	3m×2m×1.7m×1槽
有	効	容量	1	10.2㎡×1槽
				HWL226.7m LWL225.0m
構		갩	<u> </u>	鉄筋コンクリート
送	水管	室 区	間	山川配水場から
		往	<u>E</u>	ϕ 50mm
管		種	É	ビニル管 鋼管 計
距		剤	É	661m 410m 1,071m
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

(12) 能町ポンプ場(伏木低区送水ポンプ) (13) 西田ポンプ場

所	Z	Ē	地	荻布字前向 162-5
敷	地	面	積	8 4 9 m²
建	設	年	度	昭和19年~昭和24年
				昭和45年(建替)
送	水	方	法	ポンプ加圧
施			設	
送	水ポ	ンプ쉵	七力	φ150mm×4.0m³/分×47m
				×55KW×3 台
型		ヹ	Ĵ	うず巻きポンプ
送	水流	量調整	至弁	φ200mm ボール弁
水	系連絡	洛調藍	经弁	ϕ 300mm モノハ゛ーコントロール弁
計	装	機	器	送水流量計(電磁流量計 φ 300mm) 水系流量計(電磁流量計 φ 300mm) 送水残留塩素計(0~2mg/ℓ) 送水圧力計(0~10kg/㎡) 水系調整弁二次圧力計(0~6kg/c㎡) 能町一次圧力計(0~10kg/c㎡)

•					
l	所	f 在 地		地	太田 243
l	敷	地	面	積	借地
1	建	設	年	度	昭和34年
l					平成元年(建替)
l	送水	く及び	配水	方法	ポンプ加圧(送配水)
1	施			設	
l	送	配水	ポンプ	能力	ϕ 80mm $ imes$ 0.5㎡/分 $ imes$ 43m
l					×7.5KW×2 台
l	型	•	过		うず巻きポンプ
l	送水流量調整弁			经弁	φ75mm コンフロー弁
l					

(14) 頭川ポンプ場

(15) 山川第一ポンプ場

所	所 在 地		地	頭川字上野 1992	所	Z	E	地	山川字道所田 151
敷	敷 地 面 積		積	1 5 5 m²	敷	地	面	積	3 8 8 m²
建	設	年	度	昭和54年	建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
送	水	方	法	ポンプ加圧	送	水	方	法	ポンプ加圧
施			設		施			設	
送	水ポ	ンプ能	纪力	ϕ 40mm×80ℓ/分×97m	送	水ポ	ンプ削	纪力	φ40mm×200ℓ/分×146m
			×5.5KW×2 台						×11KW×2 台
型	型式		, ,	うず巻きポンプ	型	型 式		Ì	うず巻きポンプ
					直	結送フ	火エン	ジン	ディーゼルエンジン
									26PS 3600rpm

(16) 木津取水場

所	右	Ξ	地	木津 881	木津 555	木津 688
敷	地	面	積	5 5 5 m²	3 4 3 m²	3 7 9 m²
建	設	年	度	昭和3年~昭和6年		昭和16年
導	水	方	法	自然流下		
施			設			
取	水	井	:	1 号井	2 号井	4 号井
内		径	<u> </u>	ϕ 300mm	ϕ 300mm	ϕ 300mm
深		度		190m	190 m	90m

[※] 平成2年度以降休止施設。

(17) 清水町配水場

所 在 地	清水町 1-7-30						
敷 地 面 積	3,799m²						
建設年度	昭和3年・昭和24年						
配水方法	ポンプ加圧						
施 設							
配水池	21m×30m×4m×2池	21m×30m×4m×2池					
有 効 容 量	2,500 m³×2 池						
構造	鉄筋コンクリート						
導 水 管 区 間							
	1号井から配水池	2 号井から配水池	4 号井から 2 号井				
内径	ϕ 300mm	ϕ 250mm	ϕ 250mm				
管種	鋳鉄管	鋳鉄管	鋳鉄管				
距 離	1,024m	428m	330m				

[※] 平成2年度以降休止施設。

(18) 本 庁 舎

所	在	地	広小路7-50
延	面	積	1,3 4 3 m²
建		設	昭和 55 年 3 月完成
構		造	鉄筋コンクリート地上3階

(19) 上関庁舎

所	在	地	京田188
延	面	積	1,083 m²
建		設	昭和 51 年 11 月完成
構		造	鉄筋コンクリート地上3階

20 配水池有効容量

配水	池	名	有 効 容 量
中田配水池	6,500r	n³ × 2池	13,000 m³
上関配水池	4,500n	n³×2池	9,000 m³
国吉配水池	6,000n	m³ × 2槽	12,000 m³
 伏木配水池(高区)	5 0 0 r	n³×2槽	1,000 m³
 伏木配水池(低区)	1,500r	n³×3池	4,500 m³
山川配水池	4 2 m	i × 2 槽	8 4 m³
西田配水池	4 0 m	i × 1池	4 0 m²
頭川配水池	4 8 m	i × 1池	4 8 m³
西広谷配水池	4 8 n	i³ × 2 槽	9 6 m³
勝木原配水池	4 8 m	i × 2 槽	9 6 m³
台	計		39,864 m³

2. 導•送•配水管布設状況

(1) 導・送・配水管管種別総延長

(単位: m)

種別 管種	導水管	送水管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	4,124	1,170	192,556	197,850	18.3
ダクタイル鋳鉄管	112	3,930	520,793	524,835	48.4
老朽鋳鉄管	_	_	8,139	8,139	0.8
鋼管	34	529	26,790	27,353	2.5
石綿セメント管	_	_	467	467	0.0
硬質塩化ビニル管	_	3,136	314,245	317,381	29.3
ポリエチレン管		_	7,575	7,575	0.7
計	4,270	8,765	1,070,565	1,083,600	100.0

(2) 導水管延長

(単位: m)

□径 管種	φ 600mm	φ 700mm	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	4,124	_	4,124	96.6
ダクタイル鋳鉄管	_	112	112	2.6
鋼管	34	_	34	0.8
石綿セメント管		_	_	_
計	4,158	112	4,270	100.0

(3) 送水管延長

(単位: m)

管種 口径	ϕ 50mm	ϕ 75mm	ϕ 400mm	φ 600mm	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	1,170	_	1,170	13.4
ダクタイル鋳鉄管	_	430	2,546	954	3,930	44.8
鋼	516	_	_	13	529	6.0
硬質塩化ビニル管	1,791	1,345	_	_	3,136	35.8
計	2,307	1,775	3,716	967	8,765	100.0

(4) 配水管延長

管種 口径	φ 50mm	ϕ 75mm	ϕ 100mm	ϕ 125 mm	ϕ 150mm	φ 200mm	ϕ 250mm	φ 300mm
耐 震 継 手 管	_	16,037	80,213		53,501	18,176	5,506	9,202
ダクタイル鋳鉄管	43	4,973	177,518	_	200,399	53,628	24,681	16,592
老 朽 鋳 鉄 管	_	_	3,435	84	1,459	1,591	145	844
鋼管	18,346	262	658	_	1,333	1,117	164	2,754
石綿セメント管	_	_	227	_	235	_	5	_
硬質塩化ビニル管	297,047	1,834	5,834	_	7,310	2,220	_	_
ポリエチレン管	7,344	_	144	_	87	_	_	_
計	322,780	23,106	268,029	84	264,324	76,732	30,501	29,392

^{**} ϕ 900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

3. 老朽鋳鉄管布設状況

区分	ϕ 75mm	ϕ 100mm	ϕ 125mm	ϕ 150mm	φ 200mm	ϕ 250mm	φ 300mm	φ 350mm
無ライニング管		452	68	504	597	35	168	17
ライニング管		2,959	_	995	994	110	676	_
老朽鋳鉄管合計	_	3,411	68	1,499	1,591	145	844	17

4. 給水管布設件数状況

管	種	件数(件)	構成比(%)
鉛	管	6,849	11.1
銅	管	2,295	3.7
ステン	ノレス管	29,777	48.2
硬質塩化	ヒビニル管	21,893	35.5
鋼	管	425	0.7
そ	の他	516	0.8
	計	61,755	100.0

(単位: m)

φ 350mm	ϕ 400mm	ϕ 450 mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 800mm	φ 900mm	計	構成比(%)
476	1,240	4,780	1,317	2,078	30	_	_	192,556	18.0
5,794	15,829	2,055	45	5,136	6,565	1,158	6,377	520,793	48.6
17	_	322	150	92	_	_		8,139	0.8
39	128	18	24	28	138	_	1,781	26,790	2.5
_	_	_	_	_	_	_	_	467	0.0
_	_	_		_	_	_		314,245	29.4
_	_	_	_	_	_	_	_	7,575	0.7
6,326	17,197	7,175	1,536	7,334	6,733	1,158	8,158	1,070,565	100.0

< 参 考 >

水管橋	庄	Щ	ϕ 900mm	L=515.0 m	鋼 管	建設年度 昭和43年度
水管橋	小 矢	部川	ϕ 900mm	$L=261.5~\mathrm{m}$	鋼 管	建設年度 昭和52年度

(単位: m)

φ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	計	構成比(%)
_	322	150	92	_	2,405	29.5
_	_	_	_	_	5,734	70.5
_	322	150	92	_	8,139	100.0

5. 震災対策

(1) 管路の耐震化

(3月末現在)

管路総延長 (再掲)	1,083,600 m				
耐震化延長	212,996 m				
耐震化率	19.7%				

(2) 防災関係の備蓄状況

(3月末現在)

種別	品目	規格·仕様	保有数量	備考
- 市	給水車	2 t	1台	
車両	給水タンク積載用 トラック		3台	ダンプ2台、平ボディ1台
	給水タンク	$2\mathrm{m}^3$	5基	
	"	$1.5\mathrm{m}^3$	1基	
給水容器	"	1 m³	5 基	
	仮設水槽	1 m³	3基	ビニル製
	飲料水袋		4,900 袋	6ℓ 4,500袋、10ℓ 400袋
直管	K形鋳鉄管	φ 700 • φ 900	2本	
	K形継輪	φ 250~ φ 900	13 個	
継手類	K形離脱防止金具	φ 250~ φ 900	29 個	
	漏水防止金具	φ 500	2 個	
補修用	補修用クランプ	φ 250~ φ 900	14 個	
金 具	フクロジョイント	φ 300~ φ 400	3 個	

業務統計

第 5 章

業務統計

- 1 業 務
 - (1) 業務
 - (2) 人口及び給水栓数
 - (3) 配水分析
 - (4) 一日最大•平均配水量
 - (5) 一日配水量の配水体系
 - (6) 配水分析フロー図
 - (7) 月別配水量の分析(水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量)
 - (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
 - (9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移
 - (10) 用途別の水需要動向
- 2 量水器取付状況
- 3 給水工事施工状況
- 4 配水管等の修理状況
 - (1) 年度別修理状況
 - (2) 管区分及び箇所別修理状況
- 5 漏水調査状況
 - (1) 計画漏水調査の推移
 - (2) 年度別漏水調査表
 - (3) 校下別計画漏水調查実施表
- 6 水質検査状況
 - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
 - (2) 基準項目の検査結果
 - (3) 毎日検査の結果
 - (4) 臭気物質検査の結果(立野、米島、西田)
 - (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果(佐野取水場)
 - (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果(佐野取水場)
 - (7) 水質管理目標設定項目(農薬類)の目標値及び検査結果(佐野水源)

第 5 章 業務統計

1. 業 務

(1) 業務

	項 目				2	年	度	平	成 25 年度	平成:	24 年度	増 減(△)
	A		文 区	域	内 人	П	(人)		163,081		164,162	△ 1,081
		総	世		帯	数	(戸)		61,690		61,392	298
	В	給	水		人	П	(人)		150,047		150,934	△ 887
		給	水		栓	数	(栓)		62,945		62,587	358
E	3/A	蓝		及		率	(%)		92.0		91.9	0.1
	С	総	配置		水	量	(m³)		16,063,270	16	6,400,020	△ 336,750
	D	→ [∃最	大	配水	量	(m³)	3/4	49,160	12/31	52,140	△ 2,980
		→ [∃最	小	配水	量	(m³)	1/1	38,110	10/7	40,870	△ 2,760
	Е	→ [日 平	均	配水	量	(m³)		44,009		44,932	△ 923
Ι) / B	一人	. → 🛭	最	大配水	量	(l)		328		345	△ 17
E	E/B	一人	· — E	平	均配水	量	(l)		293		298	△ 5
	F	総 (有使力	収 非 フ	水 k 量)	量	(m³)		14,492,977	14	4,776,358	△ 283,381
	一般用	家		庭		用	(m³)		10,701,648	10	0,831,293	△ 129,645
用	NII.	官	区	`	署	用	(m³)		727,708		750,333	△ 22,625
途	業	営		業		用	(m³)		2,347,978		2,480,913	△ 132,935
W.	務用	工		場		用	(m³)		667,172		664,009	3,163
別	/ 13		小		計		(m³)		3,742,858		3,895,255	△ 152,397
ما⊸ا		浴	場	営	業	用	(m³)		23,309		25,157	△ 1,848
水		臨	時		使	用	(m³)		535		295	240
量		船	舶	給	水	栓	(m³)		10,560		9,162	1,398
		分				水	(m³)		14,067		15,196	△ 1,129
F	F/C	有		収		率	(%)		90.2		90.1	0.1
		配	水		能	力	(m³/日)		74,860		74,860	0
		消		火		栓	(基)		4,485		4,479	6

[※] 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。 また、総世帯数についても、外国人登録世帯数と区域外給水世帯数を含む。

(2) 人口及び給水栓数

*各年度3月末現在

年度	行政区域内人口 (人)	総 世 帯 数 (戸)	給 水 栓 数 (栓)	給 水 人 口 (人)	普及率(%)
平成21年度	167,183	60,858	61,404	153,526	91.8
平成 22 年度	166,311	61,166	61,953	152,851	91.9
平成23年度	165,462	61,612	62,184	152,095	91.9
平成 24 年度	164,162	61,392	62,587	150,934	91.9
平成 25 年度	163,081	61,690	62,945	150,047	92.0

注) 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

(3) 配 水 分 析

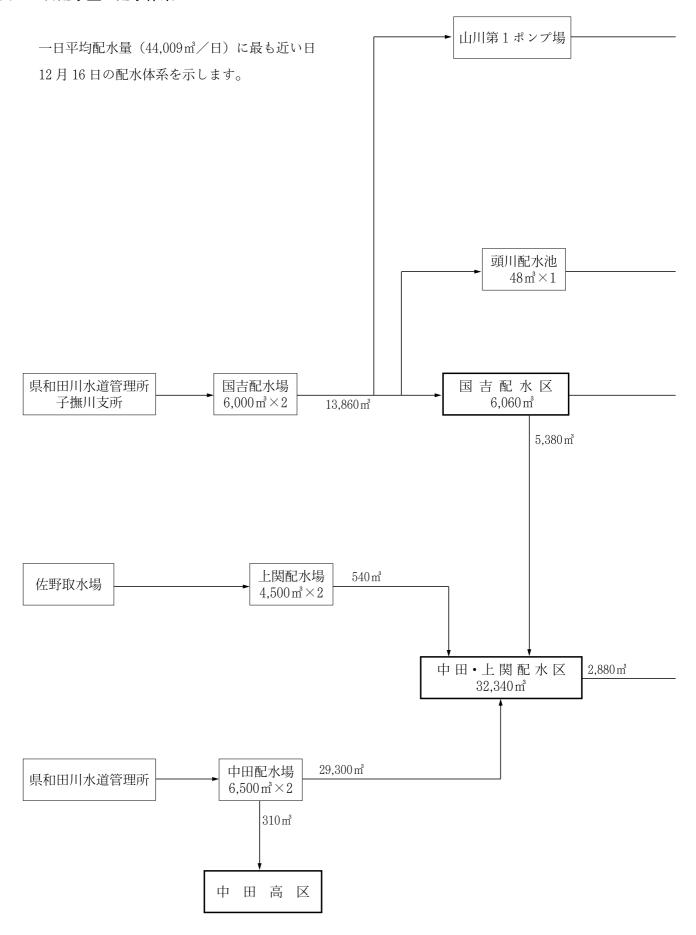
年度	総配水量	有		効	水	量		無効	水 量	
中皮	祁阳小里	有 収 水 量		無収	無収水量		計		漏水・その他	
	(m³)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	
21	16,648,990	15,008,507	90.1	592,468	3.6	15,600,975	93.7	1,048,015	6.3	
22	16,708,160	15,096,227	90.4	594,578	3.5	15,690,805	93.9	1,017,355	6.1	
23	16,522,120	14,863,234	90.0	639,069	3.8	15,502,303	93.8	1,019,817	6.2	
24	16,400,020	14,776,358	90.1	680,884	4.2	15,457,242	94.3	942,778	5.7	
25	16,063,270	14,492,977	90.2	595,944	3.7	15,088,921	93.9	974,349	6.1	

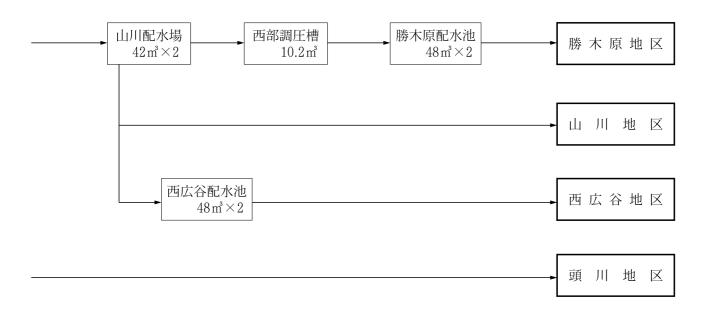
(4) 一日最大 • 平均配水量

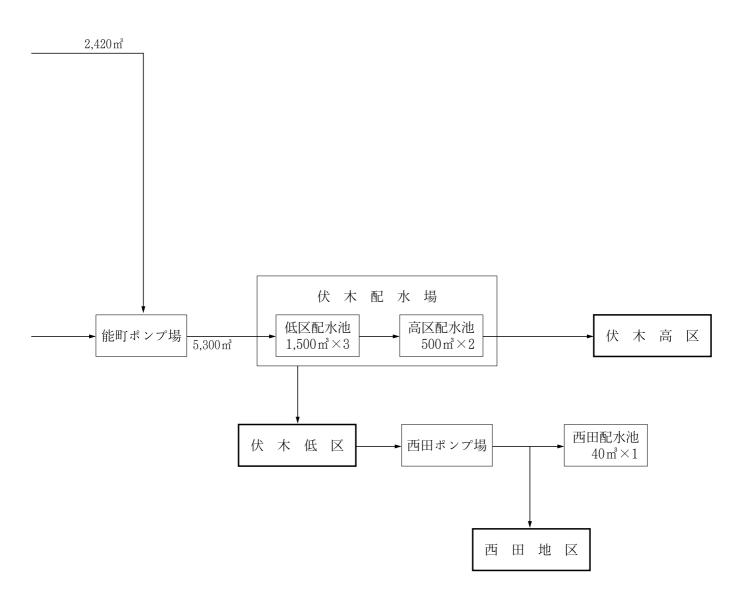
年度 項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
一日最大配水量(㎡)	52,890	56,080	51,940	52,140	49,160
一日平均配水量(㎡)	45,614	45,776	45,142	44,932	44,009
一人年間配水量(㎡)	108	109	109	109	107
一人一日最大配水量 (ℓ)	345	367	341	345	328
一人一日平均配水量(ℓ)	297	299	297	298	293
一人年間有収水量 (㎡)	98	99	98	98	97
一人一日平均有収水量 (ℓ)	268	271	267	268	265

給水人口15~30万都市	:一人一日最大配水量	373ℓ(地方財務協会「	平成 24 年度地方公営企業年鑑	
"	:一人一日平均配水量	330ℓ("	>
//	:一人一日平均有収水量	299 l ("	`

(5) 一日配水量の配水体系







(6) 配水分析フロー図

総配水量

H21	$16,648,990\mathrm{m}^3$	100%
H22	16,708,160 m³	100%
H23	$16,522,120\mathrm{m}^3$	100%
H24	$16,400,020\mathrm{m}^3$	100%
H25	16,063,270 m³	100%

有効水量

H21	15,600,975 m³	93.7%
H22	15,690,805 m³	93.9%
H23	15,502,303 m³	93.8%
H24	$15,457,242\mathrm{m}^3$	94.3%
H25	$15,088,921\mathrm{m}^3$	93.9%

無効水量

H21	$1,048,015\mathrm{m}^3$	6.3%
H22	$1,017,355\mathrm{m}^3$	6.1%
H23	1,019,817 m³	6.2%
H24	942,778 m³	5.7%
H25	974,349 m³	6.1%

有収水量

H21	15,008,507 m³	90.1%
H22	$15,096,227\mathrm{m}^3$	90.4%
H23	$14,863,234\mathrm{m}^3$	90.0%
H24	14,776,358 m³	90.1%
H25	14,492,977 m³	90.2%

漏水

//羽/]\		
H21	$1,047,959\mathrm{m}^3$	6.3%
H22	$1,016,758\mathrm{m}^3$	6.1%
H23	$1,019,286\mathrm{m}^3$	6.2%
H24	941,778 m³	5.7%
H25	974,295 m³	6.1%

調定後調定減水量

H21	56 m³	0.0%
H22	597 m³	0.0%
H23	531 m³	0.0%
H24	1,000 m³	0.0%
H25	54 m³	0.0%

無収水量

H21	592,468 m³	3.6%
H22	594,578 m³	3.5%
H23	639,069 m³	3.8%
H24	680,884 m³	4.2%
H25	595,944 m³	3.7%
		•

車柴田小昌

事業月		
H21	171,604 m³	1.0%
H22	144,892 m³	0.9%
H23	$182,995\mathrm{m}^3$	1.1%
H24	$244,111\mathrm{m}^3$	1.5%
H25	$195,515\mathrm{m}^3$	1.2%

沿岸田水昌

消防力	퀴水量 │	
H21	2,472 m³	0.0%
H22	4,496 m³	0.0%
H23	$3,164\mathrm{m}^3$	0.0%
H24	3,013 m³	0.0%
H25	$2,139\mathrm{m}^3$	0.0%

水道施設·調定前 調定減水量

D/UJ //L 1/	以八里		
H21	85,412 m³	(0.6%
H22	111,026 m³	(0.6%
H23	122,468 m³	(0.7%
H24	105,759 m³	(0.7%
H25	$77,023\mathrm{m}^3$	(0.5%
H25	77,023 m²	().5%

メーター不感水量

	–		
H21	332,980 m³	2	2.0%
H22	334,164 m³	2	2.0%
H23	$330,442\mathrm{m}^3$	2	2.0%
H24	328,001 m³	2	2.0%
H25	$321,267\mathrm{m}^3$	2	2.0%

庁舎使用水量

H21	37,611 m³	0.2%
H22	38,920 m³	0.2%
H23	43,540 m³	0.3%
H24	36,698 m³	0.2%
H25	43,582 m³	0.3%

工事用水量

H21	36,132 m³	0.2%
H22	12,024 m³	0.1%
H23	24,241 m³	0.1%
H24	79,028 m³	0.5%
H25	42,200 m³	0.2%

水質対策用水量

H21	97,861 m³	0.6%
H22	93,948 m³	0.6%
H23	115,214 m³	0.7%
H24	$128,385\mathrm{m}^3$	0.8%
H25	109,733 m³	0.7%

(7) 月別配水量の分析(水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量)

			-	<u></u> 昆	-1	日最大	E	日最小	一日平均	最 大	施設
月別	和田川水源	子撫川水源	自己水源	計	配	水 量	西己	水 量	配水量	稼働率	利用率
	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)		(m³)		(m³)	(m³)	(%)	(%)
					4/25		4/6				
4	861,540	411,900	12,500	1,285,940		44,460		41,180	42,865	59.4	57.3
				(1,335,150)	(4/24)	48,390)	(4/14	42,060)	(44,505)	(64.6)	(59.5)
					5/22		5/11				
5	923,320	425,630	22,980	1,371,930		46,640		41,100	44,256	62.3	59.1
				(1,375,860)	(5/1)	46,270)	(5/4	42,310)	(44,383)	(61.8)	(59.3)
					6/13		6/15				
6	917,620	411,900	20,480	1,350,000		48,870		42,210	45,000	65.3	60.1
				(1,348,260)	(6/14	48,120)	(6/9	41,950)	(44,942)	(64.3)	(60.0)
					7/9		7/14				
7	971,890	425,630	16,260	1,413,780		48,500		42,220	45,606	64.8	60.9
				(1,438,640)	(7/18)	50,160)	(7/1	42,360)	(46,408)	(67.0)	(62.0)
					8/19		8/23				
8	979,130	425,630	20,350	1,425,110		48,640		43,160	45,971	65.0	61.4
				(1,457,850)	(8/3	49,740)	(8/15	44,620)	(47,027)	(66.4)	(62.8)
					9/25		9/15				
9	895,730	411,900	10,580	1,318,210		45,900		40,170	43,940	61.3	58.7
				(1,352,980)	(9/5	47,160)	(9/30	42,030)	(45,099)	(63.0)	(60.2)
					10/2		10/20				
10	913,870	425,630	21,890	1,361,390		46,000		41,240	43,916	61.4	58.7
				(1,377,490)	(10/2)	46,140)	(10/7)	40,870)	(44,435)	(61.6)	(59.4)
					11/1		11/3				
11	861,640	411,900	25,370	1,298,910		45,470		39,730	43,297	60.7	57.8
				(1,331,530)	(11/7)	46,810)	(11/23	41,920)	(44,384)	(62.5)	(59.3)
					12/31		12/22				
12	887,610	425,630	26,160	1,339,400		47,140		40,840	43,206	63.0	57.7
				(1,378,770)	(12/31	52,140)	(12/8	41,800)	(44,476)	(69.7)	(59.4)
					1/23		1/1				
1	871,720	425,630	17,430	1,314,780		44,420		38,110	42,412	59.3	56.7
				(1,403,150)	(1/4)	49,930)	(1/13	42,240)	(45, 263)	(66.7)	(60.5)
					2/8		2/1				
2	837,530	384,440	20,210	1,242,180		47,410		41,810	44,364	63.3	59.3
				(1,258,160)	(2/21)	47,300)	(2/10	41,790)	(44,934)	(63.2)	(60.0)
					3/4		3/30				
3	887,280	425,630	28,730	1,341,640		49,160		40,640	43,279	65.7	57.8
				(1,342,180)	(3/7	45,350)	(3/23	41,440)	(43,296)	(60.6)	(57.8)
					25年8	 疑大	25年度	最小	25年度	25年度	25年度
⇒上	10,808,880	5,011,450	242,940	16,063,270	3/4		1/1		一日平均		
計	[67.3%]	[31.2%]	[1.5%]	[100.0%]		49,160		38,110	44,009	65.7	58.8
				(16,400,020)	(12/31	52,140)	(10/7	40,870)	(44,932)	(69.7)	(60.0)

^{※ ()}内は、平成24年度数値

(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

	年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成	25 年	度
用途別		使用水量 (m³)	使用水量 (m³)	使用水量 (m³)	使用水量 (m³)	使用水量 (㎡)	構成比率 (%)	対前年度比 (㎡)
一般用 家庭用		10,913,169	10,992,935	10,902,790	10,831,293	10,701,648	73.8	△129,645
	官公署用	859,201	853,127	781,389	750,333	727,708	5.0	△22,625
来	営業用	2,553,766	2,572,764	2,493,434	2,480,913	2,347,978	16.2	△132,935
業務用	工場用	618,642	627,901	638,589	664,009	667,172	4.6	3,163
	小 計	4,031,609	4,053,792	3,913,412	3,895,255	3,742,858	25.8	△152,397
浴場	営業用	26,932	25,246	20,991	25,157	23,309	0.2	△1,848
臨時	使 用	0	0	38	295	535	0.0	240
船舶	給 水 栓	21,937	9,958	11,159	9,162	10,560	0.1	1,398
分	水	14,860	14,296	14,844	15,196	14,067	0.1	△1,129
合	計	15,008,507	15,096,227	14,863,234	14,776,358	14,492,977	100.0	△283,381

	年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成	25 年	度
用途別		調 定 件 数 (件)	調定件数	調 定 件 数 (件)	調 定 件 数 (件)	調定件数	構成比率 (%)	対前年度比 (件)
一般用 家庭用		326,043	327,409	329,561	331,463	333,887	91.0	2,424
	官公署用	2,831	2,836	2,942	2,971	2,936	0.8	△35
光 教田	営業用	29,685	29,521	29,386	29,330	29,042	7.9	△288
業務用	工場用	919	910	905	904	898	0.3	△6
	小 計	33,435	33,267	33,233	33,205	32,876	9.0	△329
浴場	営業用	132	129	121	126	125	0.0	△1
臨時	使 用	0	0	1	7	8	0.0	1
船舶	給水栓	27	24	25	19	24	0.0	5
分	水	12	12	12	12	12	0.0	0
合	計	359,649	360,841	362,953	364,832	366,932	100.0	2,100

(9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成	25 年	度
段階別	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	構成比率	対前年度比
(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(%)	(m³)
0 ~ 20	1,214,967	1,232,855	1,246,430	1,266,157	1,293,884	8.9	27,727
21 ~ 40	3,066,003	3,083,346	3,156,384	3,204,883	3,247,548	22.4	42,665
41 ~ 60	3,216,721	3,252,511	3,243,335	3,219,958	3,207,733	22.1	△12,225
61 ~ 100	3,249,386	3,247,400	3,107,522	3,023,573	2,909,955	20.1	△113,618
101 ~ 2,000	2,970,906	3,006,065	2,938,316	2,907,837	2,732,247	18.9	△175,590
2,001 ~ 6,000	759,830	690,797	612,763	567,098	557,767	3.9	△9,331
$6,001 \sim 10,000$	257,098	300,706	278,061	273,456	238,586	1.6	△34,870
10,001 以上	273,596	282,547	280,423	313,396	305,257	2.1	△8,139
合 計	15,008,507	15,096,227	14,863,234	14,776,358	14,492,977	100.0	△283,381

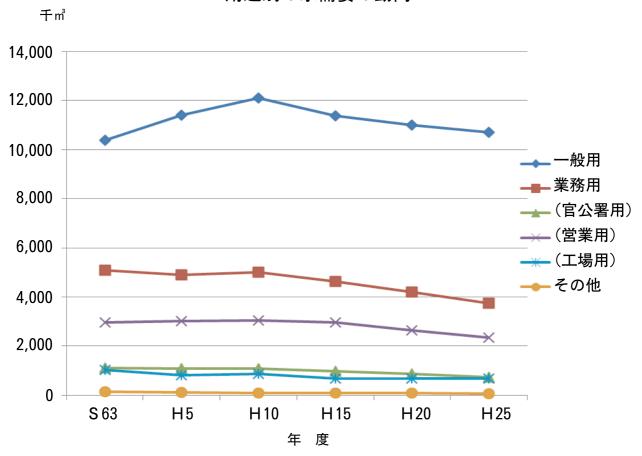
年	三度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成	25 年	度
段階別	,	調定件数	調定件数	調定件数	調定件数	調定件数	構成比率	対前年度比
(m³	i) \	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(%)	(件)
0 ~	20	137,408	137,466	139,380	141,148	144,355	39.3	3,207
21 ~	40	101,720	102,174	104,857	106,580	107,959	29.4	1,379
41 ~	60	65,095	65,815	65,700	65,275	65,127	17.7	△148
61 ~	100	43,393	43,436	41,626	40,616	39,110	10.7	△1,506
101 ~ 2	2,000	11,722	11,651	11,130	10,966	10,146	2.8	△820
2,001 ~ 6	6,000	256	236	204	191	186	0.1	$\triangle 5$
$6,001 \sim 10$),000	34	39	35	35	31	0.0	$\triangle 4$
10,001 D	止	21	24	21	21	18	0.0	△3
合 計	•	359,649	360,841	362,953	364,832	366,932	100.0	2,100

(10) 用途別の水需要動向

	年 度	昭和 63 年度	平成5年度	平成 10 年度	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25年度
	\ \	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量
用途別		(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)
一般用	家庭用	10,380,347	11,410,992	12,101,071	11,366,878	11,008,430	10,701,648
一阪州	多 庭 用	(66.5)	(69.4)	(70.4)	(70.7)	(72.0)	(73.8)
	官公署用	1,107,338	1,089,692	1,087,765	977,484	868,146	727,708
	6公有用 	(7.1)	(6.6)	(6.3)	(6.1)	(5.7)	(5.0)
	営業用	2,971,753	3,004,124	3,056,110	2,969,080	2,641,547	2,347,978
 業務用	古 未 用	(19.0)	(18.3)	(17.8)	(18.5)	(17.3)	(16.2)
未切用 	工 場 用	1,014,691	805,097	854,081	681,750	685,889	667,172
	上 物 用	(6.5)	(4.9)	(5.0)	(4.2)	(4.5)	(4.6)
	小 計	5,093,782	4,898,913	4,997,956	4,628,314	4,195,582	3,742,858
	\1, ¤I	(32.6)	(29.8)	(29.1)	(28.8)	(27.5)	(25.8)
そ	の他	135,868	125,520	80,500	89,990	87,219	48,471
	VJ 1世	(0.9)	(0.8)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.4)
合	計	15,609,997	16,435,425	17,179,527	16,085,182	15,291,231	14,492,977
	пІ	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)

※ ()数値は構成比率(%)

用途別の水需要の動向



2. 量水器取付状況

(単位:個)

区分	口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前年度	末取付数	15,972	40,841	4,478	29	939	211	77	36	4	62,587
17 / 1. 坐/.	新設•改造	30	455	30	2	6	6	1	0	0	530
取付数	開栓	93	357	30	1	3	2	0	0	0	486
取り外し	数 (△)	353	225	60	1	12	6	0	1	0	658
平成26年	3月末取付数	15,742	41,428	4,478	31	936	213	78	35	4	62,945

3. 給水工事施工状況

(単位:件)

区分	年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
新	記	725	893	602	850	606
改	造	48	599	559	599	702
=	:	773	1,492	1,161	1,449	1,308

[※] 改造は、公道工事を伴う件数に加えて、平成22年度から量水器以降の工事件数を含む。

4. 配水管等の修理状況

(1) 年度別修理状況

(単位:件)

年度区分	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 23 年度 平成 24 年度		
配水管	138	95	84	55	86	
配水補助管	68	70	52	47	71	
給 水 管	410	225	187	238	232	
計	616	390	323	340	389	

[※] 配水補助管(口径 50mm以下の配水管における修理件数) 給水管(配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。)

(2) 管区分及び箇所別修理状況

① 配水本支管

(単位:件)

				直	営	委	託	計
直			管		7		6	13
継	Ę	Ē.	等		0		0	0
仕	ţ	IJ	弁		0		2	2
消	Ŋ	K	栓		1		3	4
空	\$	Ī	弁		2		0	2
仕	切	弁	筐		6		31	37
消	火	栓	筐		3		21	24
空	気	弁	筐		2		1	3
水	道跡	舗装	等		0		1	1
	#	†			21		65	86

② 配水補助管

(単位:件)

	直営	委 託	== -
直管	4	11	15
継 手 等	4	36	40
G 仕 切 弁	2	3	5
G 仕 切 弁 筐	4	3	7
分 水 栓 等	2	0	2
水 道 跡 舗 装 等	2	0	2
<u> </u>	18	53	71

③ 給水管(分岐~量水器)

(単位:件)

	直営	委 託	計
直管	15	37	52
継	24	15	39
分 水 栓 等	0	2	2
止 水 栓 等	27	13	40
メ ー タ ー 等	87	12	99
水 道 跡 舗 装 等	0	0	0
計	153	79	232

5. 漏水調査状況

(1) 計画漏水調査の推移

計画名	計画期間	調査延長	修理件数	発見水量 (㎡/日)	目標有収率	達 成 有収率 (%)	作業方法
第1次計画 漏水調査	昭和52年 { 昭和56年	482	1,266	9,949	74.4	78.7	・直接計量 (区画内止水栓全閉) ・間接計量 (区画内止水栓開放) ・止水栓音聴
第2次計画 漏水調査	昭和57年 (昭和59年	209	384	2,505	80.5	82.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第3次計画 漏水調査	昭和60年 { 平成元年	590	471	4,528	83.1	86.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第4次計画漏水調査	平成2年	1,231	613	4,630	87.5	86.9	・間接計量・弁栓音聴・止水栓音聴・流量計監視法
第5次計画 漏水調査	平成7年 { 平成12年	1,874	456	3,109	87.7	87.0	•間接計量 •止水栓音聴
第6次計画漏水調査	平成13年	2,269	380	1,992	87.1	88.9	・弁栓音聴・止水栓音聴・流量計監視法
新第1次計画 漏水調査	平成19年	1,607	267	3,318	90.0	90.0	・弁栓音聴・止水栓音聴・漏水監視装置
新第2次計画 漏水調査	平成24年 (平成28年	1,069		_	91.0	_	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置

(2) 年度別漏水調査表

項目	年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
調査件数	(戸)	19,396	27,912	26,536	22,167	25,063
調査延長	(m)	280,653	410,295	389,162	349,423	357,891
調査延時間	(H)	699	1,186	830	701	658
漏水発見件数	(件)	37	70	56	36	41
漏水修理件数	(件)	37	70	56	36	41
発 見 水 量 ((m³/日)	706	932	364	142	180

(3) 校下別計画漏水調査実施表

No.	調	査校下名 (町名)	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (㎡/日)
1	伏木	(伏木一宮一・二丁目 他 2 町)	2,075	21,268	4 • 5 • 9	40.5	5	14
2	古府	(伏木古府一•二丁目)	698	8,509	5 • 6	20.5	3	81
3	牧野	(姫野第二)	367	4,430	9	11.0	1	2
4	能町	(江尻、旭ヶ丘、新能町、荻布他3町)	2,136	28,346	6 • 9	48.0	0	0
5	野村	(野村玉兎ヶ丘)	385	5,878	9	10.0	0	0
6	博労	(永楽町・清水町一・二・ 三丁目 他 6 町)	4,055	39,157	10	63.0	5	12
7	成美	(五福町、明野町、大町 他 6 町)	3,377	30,311	6 • 9	50.5	0	0
8	川原	(内免二・三丁目)	323	4,554	10	10.5	1	1
9	平米	(広小路、本町、坂下町)	1,366	11,838	6	19.5	6	23
10	下関	(駅南一・二・三・四・五 丁目、上関町 他 5 町)	2,553	36,013	10	61.0	1	10
11	定塚	(中川本町、末広町、桐木町、定塚町 他5町)	4,488	40,154	10	62.0	6	4
12	西条	(横田本町、昭和町、 金屋町、中島町)	1,246	12,348	10	20.0	1	1
13	横田	(宮田町、千石町)	607	5,572	6	10.0	3	4
14	二塚	(上黒田)	144	2,586	8	10.0	1	1
15	万葉	(守護町二丁目)	452	6,218	5 • 9	19.5	1	4
16	戸出東部	(戸出町四・五丁目、 戸出栄町)	433	10,288	8	22.0	1	1
17	戸出西部	(戸出町五・六丁目)	158	4,254	5 • 8	22.0	4	17
18	中田	(下麻生伸町)	200	2,944	8	9.5	0	0
幹	線 (庄川	l、庄川西部、牧野、他)		36,430	11	62.0	1	1
	玉	道 沿 線		46,793	7 • 8	86.5	1	4
	総	計	25,063	357,891		658.0	41	180

※ 平成 26 年度調査予定校下

伏木・古府・万葉・能町・成美・平米・定塚・下関・博労・戸出西部・戸出東部・東五位

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

	(I) ET RIOKEINE			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
番号	項目	区分	原水(佐野)※1	A地区※2 B地区※3	検査回数の設定理由
1	一般細菌	微生物	1回/月	1 回/月	注 2
2	大腸菌	13,000			
3	カドミウム及びその化合物			4回/年	注 3
4	水銀及びその化合物			1回/年	注 1
5	セレン及びその化合物	金属			
6	鉛及びその化合物			4回/年	注 3
7	ヒ素及びその化合物			1回/年	注 1
8	六価クロム化合物				
9	シアン化物イオン及び塩化シアン			4回/年	注 3
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	非金属			
11	フッ素及びその化合物		1回/年		
12	ホウ素及びその化合物	金 属			
13	四塩化炭素			1回/年	注1
14	1,4-ジオキサン			1四/平	(土 1
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	. 加去米線			
16	ジクロロメタン	一般有機			
17	テトラクロロエチレン	11、于10月			
18	トリクロロエチレン			4回/年	注 3
19	ベンゼン			1回/年	注1
20	塩素酸				
21	クロロ酢酸				
22	クロロホルム				
23	ジクロロ酢酸				
24	ジブロモクロロメタン	、冰丰司	消毒副 生成物 検査省略		
25	臭素酸			4回/年	注 3
26	総トリハロメタン	1 12,12,170			
27	トリクロロ酢酸				
28	ブロモジクロロメタン				
29	ブロモホルム				
30	ホルムアルデヒド				
31	亜鉛及びその化合物		1 回/年	1回/年	注 1
32	アルミニウム及びその化合物	色	1 四/ 平	4回/年	注 3
33	鉄及びその化合物		1回/月	1回/月	注2(県の指導により)
34	銅及びその化合物	味 覚			
35	ナトリウム及びその化合物	味 見 色	1回/年	1回/年	注1
36	マンガン及びその化合物				
37	塩化物イオン		1回/月	1 回/月	注2
38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	味 覚	1 凹/ 刀	+ 凹/ 刀	注2(県の指導により)
39	蒸発残留物			1回/年	過去3年間の検査結果が基準値の1/5以下
40	陰付が界面活性剤	発 泡		1回/年	注1
41	ジェオスミン	におい	1回/年	1回/月	原因生物発生時期には1回/月以上に回数
42	2-メチルイソボルネオール			1水系に1か所	を増やす
43	非イオン界面活性剤	発 泡		4回/年	注 3
44	フェノール類	におい		1回/年	注1
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	味 覚	1回/月		
46	pH値		1 凹/ 万		
47	味		検査省略	1 回/月	注 2
48		一般性状		」 単/ 月	(年2
49	色度		1回/月		
50	濁度				
注: 1	・過土3年間の水質栓本料里により3	年に1回ま	で絵本同粉な	減ずることが可能な頂目です	が、より良い安全性を確認するために

- 注1:過去3年間の水質検査結果により3年に1回まで検査回数を減ずることが可能な項目ですが、より良い安全性を確認するために1年に1回検査を行います。
- 注2:法令により1ヶ月に1回の検査とされている項目です。
- 注3:法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査とされている項目です。
- **※**1 原水の水質検査については、「少なくとも年1回は定期的に全項目を実施のこと」とされています。
- ※2 給水栓水質検査 A 地区:立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の 4 箇所。
- 3 給水栓水質検査 B 地区:石堤地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の 4 箇所。

(2) 基準項目の検査結果

検査機関:富山県和田川水道管理所

				立野地区			上関地区	
番号	項目	基準値	最 高	最 低	平 均	最高	最 低	平 均
1	一般細菌	100/ml 以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下			0.00005 未満			0.00005 未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下			0.001 未満			0.001 未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.001 未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下			0.001 未満			0.001 未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下			0.005 未満			0.005 未満
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/1以下			0.24			0.51
11	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下			0.08 未満			0.08 未満
12	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下			0.1 未満			0.1 未満
13	四塩化炭素	0.002mg/1以下			0.0002 未満			0.0002 未満
14	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下			0.005 未満			0.005 未満
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下			0.004 未満			0.004 未満
16	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下			0.002 未満			0.002 未満
17	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下			0.001 未満			0.001 未満
18	トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
19	ベンゼン	0.01mg/l 以下			0.001 未満			0.001 未満
20	塩素酸	0.6mg/l 以下	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満
21	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
22	クロロホルム	0.06mg/l 以下	0.008	0.001 未満	0.003	0.005	0.002	0.004
23	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	0.005	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満
24	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.001 未満
25	臭素酸	0.01mg/l 以下	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
26	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	0.011	0.001 未満	0.005	0.007	0.003	0.006
27	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
28	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	0.003	0.001 未満	0.001	0.002	0.001	0.002
29	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
30	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
31	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下			0.01 未満			0.01 未満
32	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	0.01	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満
33	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
34	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下			0.01 未満			0.01 未満
35	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下			5.3			4.5
36	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下			0.001 未満			0.001未満
37	塩化物イオン	200mg/l 以下	9.7	6.9	8.4	9.0	6.3	7.5
38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	28	21	25	38	28	33
39	蒸発残留物	500mg/l 以下			47			57
40	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下			0.02 未満			0.02 未満
41	ジェオスミン	0.00001mg/l以下			0.000001未満			0.000001
42	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下			0.000001未満			0.000001未満
43	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
44	フェノール類	0.005mg/l以下			0.0005 未満			0.0005 未満
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l以下	0.5	0.3 未満	0.3 未満	0.4	0.3 未満	0.3 未満
46	p H値	5.8 以上 8.6 以下	7.4	7.2	7.3	7.2	6.8	7.0
47	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
48	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	色度	5 度以下	1 度未満	1 度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1 度未満
50	濁度	2度以下	0.2 度	0.1 度未満	0.1 度未満	0.2 度	0.1 度未満	0.1 度未満
$ \ $	水温	$(^{\circ}\!\mathbb{C})$	23.7	5.0	14.6	20.0	7.0	13.7
	残留塩素	(mg/l)	0.60	0.43	0.52	0.58	0.24	0.43

参考

	米島地区		西田地区				
最高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均		
0	0	0	0	0	0		
		検出 0回			検出 0回		
0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満		
		0.00005 未満			0.00005 未満		
		0.001 未満			0.001 未満		
0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.001 未満		
		0.001 未満			0.001 未満		
		0.005 未満			0.005 未満		
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.001 未満		
		0.33			0.34		
		0.08 未満			0.08 未満		
		0.1 未満			0.1 未満		
		0.0002 未満			0.0002 未満		
		0.005 未満			0.005 未満		
		0.004 未満			0.004 未満		
		0.002 未満			0.002 未満		
		0.001 未満			0.001 未満		
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満		
		0.001 未満			0.001 未満		
0.06	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満		
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満		
0.010	0.003	0.006	0.013	0.003	0.007		
0.016	0.005	0.010	0.005	0.004 未満	0.004 未満		
0.006	0.001 未満	0.002	0.005	0.001 未満	0.002		
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満		
0.020	0.007	0.013	0.018	0.006	0.014		
0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満		
0.008	0.004 0.001 未満	0.005 0.001 未満	0.007 0.001 未満	0.003 0.001 未満	0.005 0.001 未満		
0.001 木凋	0.001 木凋	0.001 未満	0.001 木凋	0.001 木凋	0.001 木凋		
0.000 水闸	0.000 八阳	0.000 未満	0.000 八個	0.000 水间	0.000 未満		
0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満		
0.01 未満	0.01 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.01 未満	0.03 未満		
0.00 /[c][m]	0.00 / t ag	0.00 未満	0.00 / t ag	0.00 /[۲][[]]	0.00 未満		
		10.5			9.4		
		0.001 未満			0.001 未満		
15.8	13.2	14.7	14.0	11.3	12.5		
22	16	19	25	18	21		
		48			100		
		0.02 未満			0.02 未満		
		0.000001未満			0.000001 未満		
		0.000001未満			0.000001 未満		
0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満		
		0.0005 未満			0.0005 未満		
0.8	0.4	0.6	0.6	0.3	0.4		
7.2	6.8	7.0	7.3	7.1	7.2		
		異常なし			異常なし		
		異常なし			異常なし		
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満		
0.1 度未満	0.1 度未満	0.1 度未満	0.1度	0.1 度未満	0.1 度未満		
25.1	6.5	15.8	24.0	7.0	15.7		
0.65	0.35	0.49	0.54	0.15	0.35		

佐里	野取水場(原)	水)
最高	最 低	平均
6	0	1
		検出 0回
		0.0003 未満
		0.00005 未満
		0.001 未満
		0.001 未満
		0.001 未満
		0.005 未満
		0.001 未満
		0.78
		0.08 未満
		0.1 未満
		0.0002 未満
		0.005 未満
		0.003 未満
		0.004 未満
		0.002 末満
		0.001 未満
		0.001 未満
		0.001 /八四
		0.01 未満
		0.01 未満
0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
		0.01 未満
		5.1
		0.001 未満
6.4	5.5	6.1
45	32	41
		73
		0.02 未満
		0.000001 未満
		0.000001 未満
		0.005 未満
		0.0005 未満
0.5	0.3 未満	0.3 未満
6.9	6.5	6.6
		異常なし
1度未満	1度未満	1度未満
0.2 度	0.1 度未満	0.1 度未満
16.5	10.4	13.7

(3) 毎日検査の結果

	下牧野地区	荻布地区	西田地区
	(中田・上関配水区)	(国吉配水区)	(伏木配水区)
色	0/365	0/365	0/365
濁り	0/365	0/365	0/365
消毒の残留効果	0/365	0/365	0/365

[※]記載は、不適回数/検査回数

(4) 臭気物質検査の結果(立野、米島、西田)

(単位: mg/ℓ)

採水地点	立	野	米	島	西	\Box
項目名 採水年月日	シ゛ェオスミン	2-メチルイソホ゛ルネオール	ジェオスミン	2-メチルイソホ゛ルネオール	シ゛ェオスミン	2-メチルイソホ゛ルネオール
平成25年4月22日	0.0000011	0.000001 未満	0.0000019	0.000001 未満	0.0000018	0.000001 未満
5月20日	0.0000019	0.000001 未満	0.0000023	0.000001 未満	0.0000021	0.000001 未満
6月24日	0.0000046	0.000001 未満	0.0000033	0.0000011	0.0000043	0.000001 未満
7月16日	0.0000018	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
8月6日、19日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
9月2日、9日	0.0000014	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
10月15日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
11月18日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
12月16日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.0000010	0.000001 未満	0.000001 未満
平成26年1月27日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.0000010	0.000001 未満	0.0000010	0.000001 未満
2月24日	0.0000010	0.000001 未満	0.0000020	0.000001 未満	0.0000020	0.000001 未満
3月17日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.0000010	0.000001 未満	0.0000010	0.000001 未満

(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果(佐野取水場)

平成 25 年 6 月 5 日	2 号井	3 号井	4 号井
大 腸 菌	検出せず	検出せず	検出せず
嫌気性芽胞菌	0CFU/100ml	0CFU/100ml	0CFU/100ml

[※] CFUとは、Colony Forming Unitの略称で菌数の単位。

(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果(佐野取水場)

平成25年6月5日	2 号井	3 号井	4 号井
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出

(7) 水質管理目標設定項目(農薬類)の目標値及び検査結果(佐野水源)

採水年月日:平成25年5月21日

検査機関:富山県衛生研究所

項目名	目 標 値	検査結果	用 途
ベンタゾン	0.2mg/l 以下	0.002mg/l 未満	除草剤
ペンシクロン	0.1mg/l 以下	0.001mg/l 未満	殺菌剤
ピリブチカルブ	0.02mg/l 以下	0.0002mg/l 未満	除草剤
フサライド	0.1mg/l 以下	0.001mg/l 未満	殺菌剤
ブロモブチド	0.1mg/l 以下	0.001mg/l 未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/l以下	0.0003mg/l 未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/l 以下	0.008mg/l 未満	除草剤
ベンスルフロンメチル	0.5mg/l 以下	0.005mg/l 未満	除草剤
トリシクラゾール	0.08mg/l 以下	0.0008mg/l 未満	殺菌剤
ハロスルフロンメチル	0.3mg/l 以下	0.003mg/l 未満	除草剤

第 6 章

料金

- 1 水道料金の変せん
- 2 水道料金と加入金
 - (1) 水道料金表
 - (2) 加入金
- 3 水道料金収納方法 参考 コンビニ収納状況
- 4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

第 6 章 料 金

1. 水道料金の変せん

用途			6几 [[業			務
州述			般用		官	公 署	用	営	業	用
年月	基本水量	基本料金	超過料金	金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和 7. 7	10 (m³)	(円) 1		0.07	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)
11. 2	10	0.85		0.06						
18. 9	10	1.18		0.07						
21. 2	10	2.50		0.15						
21. 10	10	8.75		0.50						
22. 4	10	10.62		0.80						
22. 8	10	21.25		2.00						
23. 6	10	40		4.50						
23. 10	10	46.25		5.50						
24. 6	10	70		8				10	100	13
27. 9	10	85		10				10	120	13
29. 10	10	100		12				10	130	14
32. 4	10	120		15				15	220	17
36. 4	10	160		20				15	260	22
40. 4	10	220	30㎡まで 31㎡以上	27円 32円	10	220	30	10	220	32
44. 4	10	260	20㎡まで 21㎡以上	35円 40円	10	300	40	10	300	44
48. 4	10	290	20㎡まで 21㎡以上	47円 54円	10	400	60	10	400	70
51. 10	10	350	30㎡まで 31㎡以上	70円 80円	10	550		miまで mi以上	85 100	
53. 4	10	470	30㎡まで 31㎡以上	85円 95円	10	670		m³まで m³以上	100円 115円	
56. 4	10	600	30㎡まで 31㎡以上	100円 125円	10	860		m³まで m³以上	130 150	
58. 10	10	780	30㎡まで 31㎡以上	125円 160円	10	1,100		m [®] まで m [®] 以上	165 200	
平成 3. 12	10	1,030	20㎡まで 30㎡まで 31㎡以上	165円 170円 180円	10	1,320	50	miまで miまで mi以上	185 205 225	円
11. 12	10	1,230	20㎡まで 30㎡まで 31㎡以上	195円 200円 210円	10	1,470	50	m [*] まで m [*] まで m [*] 以上	220 240 265	円
19. 4	10	1,230	20㎡まで 30㎡まで 31㎡以上	193円 197円 205円	10	1,470	50	miまで miまで mi以上	216 234 257	.円
26. 4	10	1,216	20㎡まで 30㎡まで 31㎡以上	191円 195円 203円	10	1,453	50	m [*] まで m [*] まで m [*] 以上	213 231 254	円

[※] 平成元年度・9年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施 -46-

用			浴	場営		共	用	栓
工	場	用						
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
五本八里 100 (m³)	(円) 7	0.04	<u> 本本</u> 八重 100 100	(円) 7	0.04 0.04	8 (m³)	0.04 0.04	0.05) 0.05)
100	5	0.05	100	5	0.04	10	0.30	0.04
80	5	0.05	80	5	0.04	6	0.35	0.05
80	12	0.12	80	11.80	0.11	6	1.50	0.10
80	40	0.40	80	36	0.36	6	3.50	0.50
50	45	0.60	50	40	0.54	6	5.50	0.08
50	45	1.80	50	80	1.62	6	12	1.80
100	100	4.50	100	360	4.10	8	30	4
100	400	5.50	100	400	5	8	30	4
100	750	9	100	500	6	10	50	6
100	900	10	200	1,400	8	10	70	8
100	1,000	12	200	1,600	10	10	85	9
100	1,300	15	200	2,000	13	10	100	10
100	1,700	17	200	2,500	15	10	140	14
10	220	26	10	220	22	10	200	22
30	900	39	10	260	26	10	260	35
30	1,500	65	10	290	35	10	290	47
			10	350	50			
			10	470	65			
			10	600	80			
			10	780	95			
			10	1,030	11㎡以上 105円			
			10	1,230	11㎡以上 120円			
			10	1,230	11㎡以上 117円			
			10	1,216	11㎡以上 116円			

2. 水道料金と加入金

(1) 水道料金表 (1か月、消費税抜き)

平成26年4月1日施行

区分	基本	料 金	超 過 料 金
用途	水量	料 金	(1 m²につき)
一般用	0 ~ 10 m³	1,216 円	11 ~ 20㎡ 191 円 21 ~ 30㎡ 195 円 31㎡ 以上 203 円
業務用	0 ∼ 10 m³	1,453 円	11 ~ 30㎡ 213 円 31 ~ 50㎡ 231 円 51㎡ 以上 254 円
浴場営業用	$0 \sim 10 \text{ m}^3$	1,216 円	11㎡ 以上 116円
臨 時 使 用	0 ~ 50 m³	20,000 円	51㎡ 以上 500円
船船給水栓	1	m³ にっき	190 円

(2) 加入金(消費税抜き)

平成17年11月1日施行

口径 (mm)	13	20	25	30	40	50	75	100 以上
金額(円)	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900,000	2,200,000	管理者が定める

[※] 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

	調	定			収	紑	力	方		法		
年度	可可	上		П	座	制		ń	納	付	制	
	件数	金 額	件	数	金	砻	額	件	数	金	į	額
21	(件) 359,649	3,031,218,650		(%) 86.6	2,612,899	(円) 9,870	(%) 86.2	(件) 48,146	(%) 13.4	418,318,7	円) 80	(%) 13.8
22	360,841	3,042,988,180	309,444	85.8	2,587,159	9,511	85.0	51,397	14.2	455,828,6	69	15.0
23	362,953	2,987,639,300	308,429	85.0	2,518,334	4,630	84.3	54,524	15.0	469,304,6	70	15.7
24	364,832	2,967,971,440	308,393	84.5	2,502,703	1,455	84.3	56,439	15.5	465,269,9	85	15.7
25	366,932	2,904,966,050	307,936	83.9	2,447,329	9,450	84.2	58,996	16.1	457,636,6	00	15.8

参考 コンビニ収納状況 (簡易水道事業・下水道使用料含む)

調定	平成 2	24 年度	平成:	25 年度
月	件数(件)	金 額 (円)	件数(件)	金 額 (円)
4月	3,894	37,079,272	4,060	40,065,820
5 月	4,193	43,072,680	4,699	47,166,140
6月	4,671	46,344,980	4,213	40,644,724
7月	3,924	40,322,810	4,782	49,205,330
8月	4,433	43,893,490	4,808	47,653,210
9月	3,341	33,481,510	3,519	36,389,130
1 0 月	4,955	51,584,950	5,266	54,948,810
1 1月	3,882	41,236,982	4,193	44,753,440
1 2月	3,949	39,911,498	4,502	45,663,210
1月	4,399	47,027,700	4,592	47,510,280
2月	4,043	42,446,390	4,185	41,967,960
3月	4,403	47,429,590	4,267	45,466,290
合 計	50,087	513,831,852	53,086	541,434,344

・コンビニ収納率(簡易水道事業・下水道使用料含む)

調定				平成 24 年度				平成 25 年度			
事業	È			件	数(件)	金	額(円)	件	数(件)	金	額(円)
年	間	収	納		400,981	6,38	39,089,449		403,817	6,24	19,073,063
上記	の内コ	ンビニ	収納		50,087	51	.3,831,852		53,086	54	11,434,344
コン	ビニ収	ス納の	割合		12.5%		8.0%		13.1%		8.7%

4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

							1		
	区分	年間	年間	 1 か 月 平 均	1 か 月 平 均	1 ㎡平均		月1戸)平均	給水栓数
用道	Asci	使用水量	水道料金	水道料金	使用水量	水道料金	水道料金	使用水量	小口ノハイ王女人
一般用	家庭用	(m³) 10,701,648	(円) 1,953,212,660	(円) 162,767,721	(m³) 891,804	(円) 182.52	(円) 2,837	(m³) 15.5	(栓) 57,372
	官公署用	727,708	192,688,840	16,057,404	60,642	264.79	43,753	165.2	367
業務用	営業用	2,347,978	576,889,790	48,074,149	195,665	245.70	9,567	38.9	5,025
本切用	工場用	667,172	174,395,700	14,532,975	55,598	261.40	94,987	363.4	153
	小 計	3,742,858	943,974,330	78,664,528	311,905	252.21	14,187	56.2	5,545
浴場	営業用	23,309	2,893,430	241,119	1,942	124.13	11,482	92.5	21
臨時	使用	535	371,690	30,974	45	694.75	30,974	44.6	1
船舶	給水栓	10,560	2,106,500	175,542	880	199.48	43,885	220.0	4
分	水	14,067	2,407,440	200,620	1,172	171.14	100,310	586.1	2
	∄ †	14,492,977	2,904,966,050	242,080,504	1,207,748	200.44	3,846	19.2	62,945

第 7 章

財務

- 1 水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部(借方)
 - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 4 収益的支出(費用構成)の推移
- 5 原 価 構 成
 - (1) 供給単価・給水原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資產明細書
 - (1) 有形固定資産明細書
- 8 企業債明細書
- 9 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生產性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

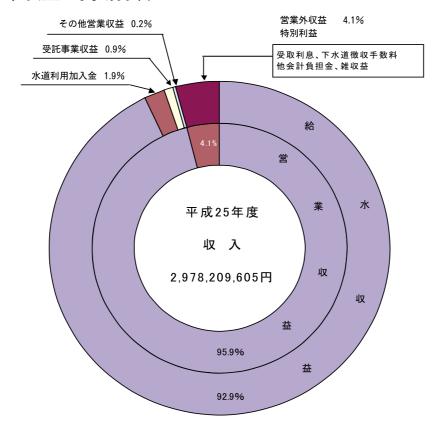
参考 キャッシュ・フロー計算書

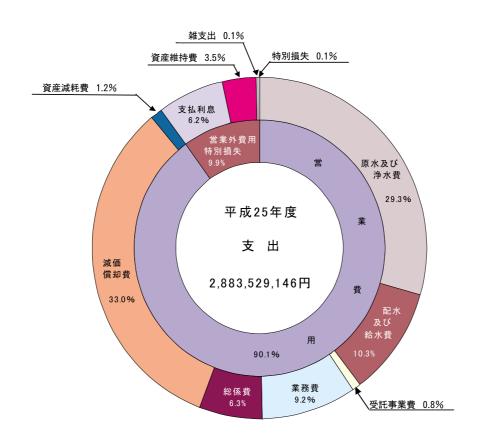
財

務

第7章 財務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ (消費税抜き)





2. 損益計算書の推移

年度	平成 21 年	度	平成 22 年	度	平成 23 年	度
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率	金 額 (円)	構成比率
収入	3,115,672,531	100.0	3,119,416,010	100.0	3,033,427,141	100.0
営業収益	2,992,469,878	96.0	2,998,596,123	96.1	2,911,321,971	96.0
給 水 収 益	2,886,874,927	92.6	2,898,084,004	92.9	2,845,370,704	93.8
水道利用加入金	70,430,000	2.3	79,900,000	2.6	54,580,000	1.8
受託事業収益	7,353,316	0.2	12,410,479	0.4	3,487,716	0.1
その他営業収益	27,811,635	0.9	8,201,640	0.2	7,883,551	0.3
営業外収益	122,845,884	4.0	120,500,647	3.9	121,858,360	4.0
受 取 利 息	5,176,748	0.2	3,545,636	0.1	2,346,132	0.1
下水道使用料徵収 受 託 手 数 料	103,648,960	3.3	103,239,723	3.3	102,916,985	3.4
他会計負担金	11,158,262	0.4	12,536,449	0.4	12,777,753	0.4
雑 収 益	2,861,914	0.1	1,178,839	0.1	3,817,490	0.1
特別利益	356,769	0.0	319,240	0.0	246,810	0.0
固定資産売却益	_		_	_	_	_
過年度損益修正益	356,769	0.0	319,240	0.0	246,810	0.0
支 出	3,041,626,731	100.0	2,966,456,415	100.0	2,946,522,695	100.0
営業費用	2,685,414,342	88.3	2,641,412,845	89.0	2,641,156,430	89.7
原水及び浄水費	904,222,915	29.7	918,815,380	31.0	870,804,161	29.6
配水及び給水費	356,121,793	11.7	309,264,088	10.4	324,802,512	11.0
受 託 事 業 費	5,971,001	0.2	11,271,196	0.4	2,543,186	0.1
業務費	286,026,967	9.4	260,571,503	8.8	263,768,171	9.0
総 係 費	197,027,778	6.5	195,594,994	6.6	186,856,391	6.3
減価償却費	877,830,893	28.9	897,264,143	30.2	932,630,501	31.7
資産減耗費	58,212,995	1.9	48,631,541	1.6	59,751,508	2.0
営業外費用	350,882,709	11.5	320,268,511	10.8	301,291,007	10.2
支 払 利 息	249,176,037	8.2	219,358,290	7.4	200,558,688	6.8
資産維持費	100,000,000	3.3	100,000,000	3.4	100,000,000	3.4
雑 支 出	1,706,672	0.0	910,221	0.0	732,319	0.0
特別損失	5,329,680	0.2	4,775,059	0.2	4,075,258	0.1
固定資産売却損	_	_		_	316,900	0.0
過年度損益修正損	5,329,680	0.2	4,775,059	0.2	3,758,358	0.1
差引損益	74,045,800		152,959,595	_	86,904,446	_

(消費税抜き)

平成 24 年度		平成 25 年度		すう				
金額	構成比率	金 額	構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
3,046,921,157	100.0	2,978,209,605	100.0	100	100	97	98	96
2,927,658,341	96.1	2,857,516,781	95.9	100	100	97	98	95
2,826,639,488	92.8	2,766,634,354	92.9	100	100	99	98	96
80,770,000	2.6	56,500,000	1.9	100	113	77	115	80
11,425,202	0.4	26,272,778	0.9	100	169	47	155	357
8,823,651	0.3	8,109,649	0.2	100	29	28	32	29
118,906,110	3.9	120,606,112	4.1	100	98	99	97	98
2,303,789	0.1	2,298,850	0.1	100	68	45	45	44
102,785,227	3.4	103,923,516	3.5	100	100	99	99	100
12,169,595	0.4	12,548,528	0.4	100	112	115	109	112
1,647,499	0.0	1,835,218	0.1	100	41	133	58	64
356,706	0.0	86,712	0.0	100	89	69	100	24
_	_	_	_	_	_	_	_	_
356,706	0.0	86,712	0.0	100	89	69	100	24
2,913,555,490	100.0	2,883,529,146	100.0	100	98	97	96	95
2,619,806,787	89.9	2,598,340,256	90.1	100	98	98	98	97
854,541,515	29.3	845,705,463	29.3	100	102	96	95	94
333,071,546	11.4	297,407,956	10.3	100	87	91	94	84
9,453,579	0.3	24,093,251	0.8	100	189	43	158	404
260,903,504	9.0	263,606,331	9.2	100	91	92	91	92
160,472,712	5.5	179,939,060	6.3	100	99	95	81	91
951,626,969	32.7	951,761,907	33.0	100	102	106	108	108
49,736,962	1.7	35,826,288	1.2	100	84	103	85	62
289,041,470	9.9	281,180,920	9.8	100	91	86	82	80
187,897,984	6.5	179,133,871	6.2	100	88	80	75	72
100,000,000	3.4	100,000,000	3.5	100	100	100	100	100
1,143,486	0.0	2,047,049	0.1	100	53	43	67	120
4,707,233	0.2	4,007,970	0.1	100	90	76	88	75
1,012,670	0.0	464,912	0.0	_	_	_	_	_
3,694,563	0.2	3,543,058	0.1	100	90	71	69	66
133,365,667	_	94,680,459	_				_	

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部(借方)

年度	平成 21 年度		平成 22 年	度	平成 23 年度		
科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
固 定 資 産	22,947,267,505	92.4	22,893,471,893	91.3	23,082,419,310	91.7	
(1) 有形固定資産	22,703,891,505	91.4	22,650,095,893	90.3	22,869,043,310	90.9	
土 地	171,761,304	0.7	171,761,304	0.7	171,761,304	0.7	
建物	281,539,219	1.1	272,635,123	1.1	263,829,484	1.0	
構築物	21,780,241,665	87.7	21,652,112,642	86.3	21,843,489,707	86.8	
機械及び装置	349,118,188	1.4	436,876,804	1.7	379,648,200	1.5	
量水器	65,616,616	0.3	63,592,458	0.3	58,408,432	0.2	
車 両 運 搬 具	8,360,561	0.0	8,618,600	0.0	17,993,524	0.1	
工具器具及び備品	47,253,952	0.2	39,498,962	0.2	45,179,325	0.2	
建設仮勘定	_	_	5,000,000	0.0	88,733,334	0.4	
(2) 無形固定資産	_	_	_	_	_	_	
(3) 出 資 金	243,376,000	1.0	243,376,000	1.0	213,376,000	0.8	
流動資産	1,898,766,320	7.6	2,187,371,968	8.7	2,089,955,290	8.3	
(1) 現金及び預金	1,568,189,637	6.3	1,825,960,092	7.3	1,743,164,317	6.9	
(2) 未 収 金	311,350,922	1.2	325,362,611	1.2	322,552,743	1.3	
(3) 貯 蔵 品	13,359,533	0.1	12,791,817	0.1	12,447,592	0.1	
(4) 有 価 証 券	_	_	_	_	_	_	
(5) 前 払 費 用	571,320	0.0	542,130	0.0	544,170	0.0	
(6) 前 払 金	5,294,908	0.0	22,715,318	0.1	11,246,468	0.0	
繰 延 勘 定	_	_	_	_	_	_	
資 産 合 計	24,846,033,825	100.0	25,080,843,861	100.0	25,172,374,600	100.0	

平成 24 年度		平成 25 年度		すう		勢 比 率		
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	21年度 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)
23,346,964,489	91.8	23,735,142,063	92.0	100	100	101	102	103
23,133,588,489	91.0	23,521,766,063	91.2	100	100	101	102	104
171,761,304	0.7	171,761,304	0.7	100	100	100	100	100
255,023,845	1.0	246,218,206	1.0	100	97	94	91	87
22,023,626,404	86.6	22,418,475,074	86.9	100	99	100	101	103
557,505,583	2.2	527,947,420	2.0	100	125	109	160	151
57,414,616	0.2	55,065,914	0.2	100	97	89	88	84
16,495,355	0.1	17,622,923	0.1	100	103	215	197	211
40,213,382	0.2	55,233,222	0.2	100	84	96	85	117
11,548,000	0.0	29,442,000	0.1	_	_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
213,376,000	0.8	213,376,000	0.8	100	100	88	88	88
2,088,821,999	8.2	2,049,624,291	8.0	100	115	110	110	108
1,734,680,084	6.8	1,652,019,420	6.4	100	116	111	111	105
340,167,763	1.3	381,859,772	1.5	100	105	104	109	123
13,361,554	0.1	13,000,634	0.1	100	96	93	100	97
_	_	_			_	_		
546,720	0.0	549,270	0.0	100	95	95	96	96
65,878	0.0	2,195,195	0.0	100	429	212	1	41
_	_	_	_		_		_	
25,435,786,488	100.0	25,784,766,354	100.0	100	101	101	102	104

(2) 負債及び資本の部(貸方)

年度		平成 21 年	三度	平成 22 年	三度	平成 23 年度		
 科	区分	金額(円)	構成比率	金額(円)	構成比率 (%)	金額(円)	構成比率	
固固	定負債		1.3	317,841,000	1.3	332,804,000	1.3	
(1)	引 当 金	316,965,000	1.3	317,841,000	1.3	332,804,000	1.3	
流	動負債	455,948,655	1.8	480,923,854	1.9	397,262,960	1.6	
(1)	未 払 金	149,041,158	0.6	173,806,237	0.7	121,564,583	0.5	
(2)	その他流動負債	306,907,497	1.2	307,117,617	1.2	275,698,377	1.1	
資	本 金	12,529,146,439	50.4	12,370,279,606	49.3	12,324,465,475	49.0	
(1)	自己資本金	4,425,047,798	17.8	4,528,761,193	18.1	4,772,494,925	19.0	
(2)	借入資本金	8,104,098,641	32.6	7,841,518,413	31.2	7,551,970,550	30.0	
剰	余金	11,543,973,731	46.5	11,911,799,401	47.5	12,117,842,165	48.1	
(1)	資本剰余金	11,297,673,396	45.5	11,512,539,471	45.9	11,770,677,789	46.7	
	受贈財産評価額	97,163,892	0.4	131,678,511	0.5	222,588,987	0.9	
	補 助 金	1,095,454,495	4.4	1,188,198,495	4.7	1,276,518,495	5.0	
	工事負担金	9,130,084,009	36.8	9,217,691,465	36.8	9,296,599,307	36.9	
	建設改良加入金	974,971,000	3.9	974,971,000	3.9	974,971,000	3.9	
	その他資本剰余金	-	_	_	_	_	_	
(2)	利益剰余金	246,300,335	1.0	399,259,930	1.6	347,164,376	1.4	
	減債積立金	-	_	10,000,000	0.0	_	_	
	建設改良積立金	_	_	_	_	50,000,000	0.2	
	未処分利益剰余金	246,300,335	1.0	389,259,930	1.6	297,164,376	1.2	
負債	• 資本合計	24,846,033,825	100.0	25,080,843,861	100.0	25,172,374,600	100.0	

平成 24 年度		平成 25 年度		すう		勢 比 率		
金 額	構成比率	金 額	構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
255,129,460	1.0	234,188,810	0.9	100	100	105	80	74
255,129,460	1.0	234,188,810	0.9	100	100	105	80	74
477,309,203	1.9	350,751,857	1.4	100	105	87	105	77
211,736,528	0.8	300,147,909	1.2	100	117	82	142	201
265,572,675	1.1	50,603,948	0.2	100	100	90	87	16
12,465,558,819	49.0	12,609,007,968	48.9	100	99	98	99	101
5,127,312,129	20.1	5,332,214,351	20.7	100	102	108	116	121
7,338,246,690	28.9	7,276,793,617	28.2	100	97	93	91	90
12,237,789,006	48.1	12,590,817,719	48.8	100	103	105	106	109
12,007,258,963	47.2	12,365,607,217	47.9	100	102	104	106	109
243,765,655	1.0	257,663,275	1.0	100	136	229	251	265
1,379,707,495	5.4	1,484,810,495	5.7	100	108	117	126	136
9,408,814,813	37.0	9,638,318,697	37.4	100	101	102	103	106
974,971,000	3.8	974,971,000	3.8	100	100	100	100	100
_	_	9,843,750	0.0	_	_	_	_	_
230,530,043	0.9	225,210,502	0.9	100	162	141	94	91
_	_	_	_	_	_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
230,530,043	0.9	225,210,502	0.9	100	158	121	94	91
25,435,786,488	100.0	25,784,766,354	100.0	100	101	101	102	104

4. 収益的支出(費用構成)の推移

年度	平成 21 年	度	平成 22 年	度	平成 23 年	度
区分科目	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)
人件費	639,305,345	21.0	583,586,545	19.7	590,710,589	20.0
• 給 料	303,587,191	10.0	276,294,547 9.3		271,981,164	9.2
• 手 当 等	147,695,840	4.8	132,014,485	4.5	130,397,027	4.4
• 法 定 福 利 費	188,022,314	6.2	175,277,513	5.9	188,332,398	6.4
物件費等経費	37,658,478	1.2	38,126,389	1.3	41,403,385	1.4
• A 群	3,107,927	0.1	2,894,433	0.1	5,906,534	0.2
• B 群	20,232,049	0.6	20,365,292	0.7	22,637,621	0.8
• C 群	14,318,502	0.5	14,866,664	0.5	12,859,230	0.4
維持管理費	239,569,140	7.9	233,788,466	7.9	238,026,049	8.1
• A 群	164,680,709	5.4	161,396,542	5.4	153,359,353	5.2
• B 群	60,305,678	2.0	43,206,527	1.5	39,841,399	1.4
• C 群	11,522,991	0.4	25,803,206	0.9	41,090,462	1.4
• D 群	3,059,762	0.1	3,382,191	0.1	3,734,835	0.1
受 水 費	815,199,250	26.8	818,191,920	27.5	759,397,734	25.8
動 力 費	11,667,240	0.4	10,552,645	0.4	16,693,478	0.6
受 託 事 業 費	5,971,001	0.2	11,271,196	0.4	2,543,186	0.1
減 価 償 却 費	877,830,893	28.9	897,264,143	30.2	932,630,501	31.7
資 産 減 耗 費	58,212,995	1.9	48,631,541	1.6	59,751,508	2.0
資 産 維 持 費	100,000,000	3.3	100,000,000	3.4	100,000,000	3.4
支 払 利 息	249,176,037	8.2	219,358,290	7.4	200,558,688	6.8
雑 支 出	1,706,672	0.0	910,221	0.0	732,319	0.0
特 別 損 失	5,329,680	0.2	4,775,059	0.2	4,075,258	0.1
合 計	3,041,626,731	100.0	2,966,456,415	100.0	2,946,522,695	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、恩給及び退職給与金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、 賠償及び補償費、報償費

B群···光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料

C群···手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費 A群…委託料、公社補助金

B群···量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費

C群…修繕費、工事請負費

D群···薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

平成 24 年	E度	平成 25 年	度		すう	勢	比 率	
金 額	構成比率	金 額	構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
548,052,602	18.8	542,018,562	18.8	100	91	92	86	85
255,382,692	8.8	242,609,895	8.4	100	91	90	84	80
125,688,429	4.3	123,514,036	4.3	100	89	88	85	84
166,981,481	5.7	175,894,631	6.1	100	93	100	89	94
41,633,521	1.4	42,592,720	1.5	100	101	110	111	113
13,820,645	0.5	12,581,357	0.4	100	93	190	445	405
13,619,188	0.4	15,481,461	0.6	100	101	112	67	77
14,193,688	0.5	14,529,902	0.5	100	104	90	99	101
259,186,336	8.9	253,993,856	8.8	100	98	99	108	106
145,862,887	5.0	161,009,614	5.6	100	98	93	89	98
52,845,333	1.8	44,647,651	1.6	100	72	66	88	74
56,675,479	2.0	44,574,652	1.5	100	224	357	492	387
3,802,637	0.1	3,761,939	0.1	100	111	122	124	123
747,095,113	25.7	735,312,095	25.5	100	100	93	92	90
13,021,705	0.4	12,741,577	0.5	100	90	143	112	109
9,453,579	0.3	24,093,251	0.8	100	189	43	158	404
951,626,969	32.7	951,761,907	33.0	100	102	106	108	108
49,736,962	1.7	35,826,288	1.2	100	84	103	85	62
100,000,000	3.4	100,000,000	3.5	100	100	100	100	100
187,897,984	6.5	179,133,871	6.2	100	88	80	75	72
1,143,486	0.0	2,047,049	0.1	100	53	43	67	120
4,707,233	0.2	4,007,970	0.1	100	90	76	88	75
2,913,555,490	100.0	2,883,529,146	100.0	100	98	97	96	95

5. 原 価 構 成

(1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

項 目 年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
供給単価(A)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
	192.35	191.97	191.44	191.29	190.89
給 水 原 価	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(B)	201.91	195.44	197.80	196.22	197.02
販 売 利 益	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(A-B=C)	△ 9.56	△ 3.47	△ 6.36	△ 4.93	△ 6.13
利 益 率	(%) △ 4.97	(%)	(%)	(%)	(%)
(C/A)×100		△ 1.81	△ 3.32	△ 2.58	△ 3.21

- ※ 供給単価=給水収益÷年間総有収水量
- ※ 給水原価 = (経常費用 受託事業費) ÷ 年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

年度	平 成 2	4 年 度		平 成 2	5 年 度	
有収水量	14,776,	358 m³		14,492,	977 m³	
金額	金額	構成比率 1 ㎡ 当たり		金額	構成比率	1 ㎡ 当たり
科目	(円)	(%)	ヨたり (円)	(円)	(%)	ヨたり (円)
営 業 費 用	2,610,353,208	90.0	176.66	2,574,247,005	90.2	177.62
原水及び浄水費	854,541,515	29.5	57.83	845,705,463	29.6	58.35
配水及び給水費	333,071,546	11.5	22.54	297,407,956	10.4	20.52
業 務 費	260,903,504	9.0	17.66	263,606,331	9.2	18.19
総 係 費	160,472,712	5.5	10.86	179,939,060	6.3	12.42
減価償却費	951,626,969	32.8	64.40	951,761,907	33.4	65.67
資産減耗費	49,736,962	1.7	3.37	35,826,288	1.3	2.47
営 業 外 費 用	289,041,470	10.0	19.56	281,180,920	9.8	19.40
支 払 利 息	187,897,984	6.5	12.72	179,133,871	6.2	12.36
雑 支 出	1,143,486	0.0	0.07	2,047,049	0.1	0.14
資産維持費	100,000,000	3.5	6.77	100,000,000	3.5	6.90
合 計	2,899,394,678	100.0	196.22	2,855,427,925	100.0	197.02

(3) 目的別原価構成

年度	平 成 2	24 年 度		平成 2	25 年 度	
有収水量	14,776	,358 m³		14,492	,977 m³	
金額	金額	構成比率	1 ㎡ 当たり	金 額	構成比率	1 ㎡ 当たり
科目	(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	ョたり (円)
給料	255,382,692	8.8	17.28	242,609,895	8.5	16.74
手 当 等	125,688,429	4.3	8.51	123,514,036	4.3	8.52
法 定 福 利 費	166,981,481	5.8	11.30	175,894,631	6.2	12.14
人 件 費 計	548,052,602	18.9	37.09	542,018,562	19.0	37.40
受 水 費	747,095,113	25.8	50.56	735,312,095	25.8	50.74
動 力 費	13,021,705	0.4	0.88	12,741,577	0.4	0.88
減価償却費	951,626,969	32.8	64.40	951,761,907	33.4	65.67
支 払 利 息	187,897,984	6.5	12.72	179,133,871	6.2	12.36
委 託 料	145,862,887	5.0	9.87	161,009,614	5.6	11.11
資 産 減 耗 費	49,736,962	1.7	3.37	35,826,288	1.3	2.47
修繕費	36,835,067	1.3	2.49	37,070,982	1.3	2.56
漏水修理費	32,184,827	1.1	2.18	23,877,654	0.8	1.65
鉛給水管整備費	5,621,350	0.2	0.38	9,900,386	0.3	0.68
給水管整備費	7,086,156	0.3	0.48	7,169,611	0.3	0.49
量水器補修費	7,270,000	0.2	0.49	3,115,000	0.1	0.22
燃料費	2,869,604	0.1	0.19	2,936,650	0.1	0.20
薬 品 費	688,170	0.0	0.05	604,960	0.0	0.04
印刷製本費	2,015,304	0.1	0.14	1,496,354	0.1	0.10
通信運搬費	3,398,671	0.1	0.23	3,081,760	0.1	0.21
備消品費	5,388,672	0.2	0.36	8,000,392	0.3	0.55
手 数 料	6,917,995	0.2	0.47	6,975,623	0.2	0.48
光 熱 費	1,931,256	0.1	0.13	2,011,502	0.1	0.14
賃 借 料	693,634	0.0	0.05	816,013	0.0	0.06
その他	43,199,750	1.5	2.92	30,567,124	1.1	2.11
資 産 維 持 費	100,000,000	3.5	6.77	100,000,000	3.5	6.90
合 計	2,899,394,678	100.0	196.22	2,855,427,925	100.0	197.02

6. 資本的収支の推移

	年度	平成 21 年	度	平成 22 年	度	平成 23 年度		
科	区分	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率	金 額 (円)	構成比率	
収	入	401,077,945	100.0	392,725,973	100.0	382,691,761	100.0	
ú	業 債	200,000,000	49.9	200,000,000	51.0	200,000,000	52.3	
	配水施設整備事業債	200,000,000	49.9	200,000,000 51.0		200,000,000	52.3	
有	前 助 金	84,761,906	21.1	92,744,000	23.6	88,320,000	23.1	
化	也会計出資金	2,792,316	0.7	3,713,395	0.9	4,733,732	1.2	
他	也会計負担金	15,122,748	3.8	17,389,458	4.4	26,407,049	6.9	
I	事 負 担 金	98,400,975	24.5	78,879,120	20.1	60,530,380	15.8	
屋	固定資産売却代	_	_	_	_	2,700,600	0.7	
支	出	1,884,790,041	100.0	1,356,857,646	100.0	1,662,872,751	100.0	
力	く道施設整備事業費	1,089,281,298	57.8	883,232,363	65.1	1,134,847,607	68.3	
	建設改良事業費	226,611,907	12.0	220,976,330	16.3	406,840,971	24.5	
	配水施設整備事業費	862,669,391	45.8	662,256,033	48.8	728,006,636	43.8	
固	司定資産購入費	28,027,094	1.5	11,045,055	0.8	38,477,281	2.3	
î	主業債償還金	767,481,649	40.7	462,580,228	34.1	489,547,863	29.4	
Н	当 資 金	_	_	_	_	_	_	
沙	译本的収支差引額	△1,483,712,096	_	△964,131,673	_	△1,280,180,990	_	
	過年度分損益勘定 留 保 資 金	1,079,782,294	_	860,326,569	_	953,297,919	_	
補具	当年度分損益勘定 留 保 資 金	167,309,601	_	75,524,374	_	145,760,046	_	
てん	減 債 積 立 金	119,000,000	_	_	_	139,000,000	_	
財	建設改良積立金	80,000,000	_	_	_	_	_	
源	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	37,620,201	_	28,280,730	_	42,123,025	_	
	計	1,483,712,096	_	964,131,673	_	1,280,180,990	_	

(消費税込み)

平成 24 年	度	平成 25 年	度		すう		比 率		
金 額 (円)	構成比率	金 額 (円)	構成比率	21年度 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	
431,461,027	100.0	668,321,562	100.0	100	98	95	108	167	
200,000,000	46.4	300,000,000	44.9	100	100	100	100	150	
200,000,000	46.4	300,000,000	44.9	100	100	100	100	150	
103,189,000	23.9	105,103,000	15.7	100	109	104	122	124	
4,817,204	1.1	4,902,222	0.7	100	133	170	173	176	
25,578,935	5.9	34,077,002	5.1	100	115	175	169	225	
96,942,270	22.5	221,538,360	33.2	100	80	62	99	225	
933,618	0.2	2,700,978	0.4	_	_	_	_	_	
1,716,449,008	100.0	1,790,271,078	100.0	100	72	88	91	95	
1,284,393,951	74.9	1,379,206,166	77.0	100	81	104	118	127	
261,635,771	15.2	391,694,327	21.9	100	98	180	115	173	
1,022,758,180	59.7	987,511,839	55.1	100	77	84	119	114	
18,331,197	1.0	49,611,839	2.8	100	39	137	65	177	
413,723,860	24.1	361,453,073	20.2	100	60	64	54	47	
_	_	_	_	_	_	_	_	_	
△1,284,987,981	_	△1,121,949,516	_	_	_	_	_	_	
988,485,724	_	974,144,859	_	_	_	_	_	_	
385,626	_	_		_	_	_		_	
150,000,000	_	100,000,000	_			_	_	_	
100,000,000	_	_	_	_	_	_	_	_	
46,116,631	46,116,631 - 47,804,657		_	ı	_	_	_	_	
1,284,987,981	_	1,121,949,516	_	_	_	_	_	_	

7. 固定資産明細書 (平成26年3月31日現在)

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	171,761,304	_	_	171,761,304
建物	600,797,090	_	_	600,797,090
構築物	39,038,229,275	1,313,371,252	91,339,869	40,260,260,658
機械及び装置	1,128,754,454	7,598,000	4,750,000	1,131,602,454
量 水 器	229,633,480	8,355,000	27,046,251	210,942,229
車 両 運 搬 具	51,020,437	4,681,270	1,876,000	53,825,707
工具器具備品	126,839,646	26,615,100	7,795,860	145,658,886
建設仮勘定	11,548,000	21,292,000	3,398,000	29,442,000
合 計	41,358,583,686	1,381,912,622	136,205,980	42,604,290,328

8. 企業債明細書 (平成26年3月31日現在)

(単位:円)

事 業	年 度	種別	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
更生工事	S63∼H 7	公 庫	119,700,000	6,531,561	80,082,087	39,617,913
老 朽 管 (石綿管)	H 4~H 8	公庫	661,000,000	29,530,188	313,861,309	347,138,691
2 次配水施設	S 63	運用部	208,600,000	11,000,969	144,944,837	63,655,163
整備事業	S 63	公 庫	72,400,000	4,418,652	57,770,524	14,629,476
3 次配水施設	H 4~H 7	運用部	2,179,000,000	88,296,053	988,216,339	1,190,783,661
整備事業	H 4~H 6	公 庫	309,000,000	14,628,670	166,690,088	142,309,912
4 次配水施設	H 8∼H12	運用部	1,543,100,000	57,750,026	538,481,372	1,004,618,628
整備事業	H 9∼H12	公 庫	1,238,900,000	51,315,678	466,526,165	772,373,835
5 次配水施設	H13~H15	財政融資	1,295,000,000	45,234,064	264,108,485	1,030,891,515
整備事業	H14~H17	公 庫	960,000,000	35,623,159	142,867,058	817,132,942
整備事業	H18	財政融資	300,000,000	9,428,999	18,663,065	281,336,935
1次水道施設	H19~H23	財政融資	880,000,000	7,695,054	7,695,054	872,304,946
整備事業	H 20	機構	200,000,000	_	_	200,000,000
2 次水道施設 整 備 事 業 H 24~H 25 財政融資		500,000,000	_	_	500,000,000	
Ê	計		10,466,700,000	361,453,073	3,189,906,383	7,276,793,617

(単位:円)

減 価	償 却 累	計 額	年 度 末
当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高
_	_	_	171,761,304
8,805,639	_	354,578,884	246,218,206
884,773,274	57,590,561	17,841,785,584	22,418,475,074
36,295,663	3,889,500	603,655,034	527,947,420
7,666,430	24,008,979	155,876,315	55,065,914
3,366,102	1,688,400	36,202,784	17,622,923
10,854,799	7,055,399	90,425,664	55,233,222
_	_	_	29,442,000
951,761,907	94,232,839	19,082,524,265	23,521,766,063

9. 経 営 分 析 表

(1) 業務の概況

		項	i 🛮 🖺	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	度	平成24年度 全国平均
普	及	率	<u>給水人口</u> 行政区域内人口 × 100	%	91.8	91.9	91.9	91.9	150,047 163,081	92.0	93.3
給 1 / 使	水 人 人1日当7 用 水		1 日平均使用水量 給水人口 × 1,000	l	268	271	267	268	39,707 150,047	265	299

(2) 収益性

項	į B	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	三度	平成24年度 全国平均
総収支比率	総 収 益 総 費 用 × 100	%	102.4	105.2	102.9	104.6	2,978,210 2,883,529	103.3	107.7
経常収支比率	経常収益 経常費用×100	%	102.6	105.3	103.1	104.7	2,978,123 2,879,521	103.4	108.4
営業収支比率	営業収益-受託事業収益 営業費用-受託事業費 × 100	%	111.4	113.5	110.2	111.7	2,831,244 2,574,247	110.0	112.4
自己資本回転率		□	0.19	0.18	0.17	0.17	2,831,244 17,644,067	0.16	0.16
固定資産回転率	営業収益-受託事業収益 (期首固定資産+期末固定資産)÷2	□	0.13	0.13	0.13	0.13	2,831,244 23,541,053	0.12	0.12
未収金回転率	営業収益-受託事業収益 (期首未収金+期末未収金)÷2	□	9.62	9.38	8.98	8.80	2,831,244 361,014	7.84	8.07
総資本利益率	当年度純利益 (期首総資本+期末総資本)÷2	%	0.3	0.6	0.3	0.5	94,680 25,610,276	0.4	0.9

[※] 総資本 = 負債・資本の合計

注)平成24年度全国平均は、側地方財務協会「地方公営企業年鑑」の給水人口15万人以上30万人未満の事業体の平均値。

(3) 減価償却の状況

(金額:千円)

項	目		1 平 成 平 成 平 成 平 成 21年度 22年度 23年度 24年度		三度	平成24年度 全国平均			
減価償却率	減 価 償 却 費 有形固定資産+無形固定資産 一土地-建設仮勘定+減価償却費	%	3.7	3.8	4.0	4.0	951,762 24,272,325	3.9	3.6
有形固定資産減 価 償 却 率	有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち 償却対象資産の帳簿原価	%	42.0	43.2	43.9	44.2	19,082,524 42,432,529	45.0	42.4
企業債償還元金 対 減価償却費率	企業債償還元金 減価償却費×100	%	87.4	51.6	52.5	43.5	361,453 951,762	38.0	69.9

(4) 財務比率

ij	=	単位	平 成 21年度		平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25 年	三度	平成24年度 全国平均
流 動 比 率	流動資産 流動負債 × 100	%	416.4	454.8	526.1	437.6	2,049,624 350,752	584.4	590.5
当座 比率(酸性試験比率)	現金預金+未収金 流 動 負 債	%	412.2	447.3	520.0	434.7	2,033,879 350,752	579.9	539.9
固定資産構成比率		%	92.4	91.3	91.7	91.8	23,735,142 25,784,766	92.1	89.1
固 定 資 産 対 長期資本比率	<u> </u>	%	94.1	93.1	93.2	93.5	23,735,142 25,434,014	93.3	90.7
固定比率	<u>固定資産</u> 自己資本金+剰余金 × 100	%	143.7	139.2	136.7	134.4	23,735,142 17,923,032	132.4	132.7
自己資本構成比率	1 — X 100	%	64.3	65.6	67.1	68.3	17,923,032 25,784,766	69.5	67.1
固定負債構成比率		%	33.9	32.5	31.3	29.9	7,510,982 25,784,766	29.1	31.0

(5) 施設の効率

(金額:万円)

項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成25年	平成25年度			
施設利用率	一日平均配水量 一日配水能力 × 100	%	60.3	60.6	60.3	60.0	<u>44,009</u> 74,860	58.8	62.7		
最大稼動率	一日最大配水量 一日配水能力 × 100	%	70.0	74.2	69.4	69.7	<u>49,160</u> 74,860	65.7	70.8		
負 荷 率	一日平均配水量 一日最大配水量 × 100	%	86.2	81.6	86.9	86.2	44,009 49,160	89.5	88.6		
固定資産使用効率	年間総配水量 有形固定資産	㎡/万円	7.33	7.38	7.22	7.09	16,063,270 2,352,177	6.83	7.64		
配 水 管使用 効率	年間総配水量 導送配水管延長	m³/m	15.67	15.67	15.41	15.24	16,063,270	14.82	21.90		
有 収 率	年間総有収水量 年間総配水量 × 100	%	90.1	90.4	90.0	90.1	14,492,977 16,063,270	90.2	90.5		

(6) 生産性

項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	平成24年度 全国平均	
職員一人当たり 給 水 人 口	給水人口 損益勘定職員数	人	2,437	2,591	2,535	2,695	<u>150,047</u> 56	2,679	3,389
職員一人当たり 給 水 量	年間総有収水量	m³	238,230	255,868	247,721	263,864	14,492,977 56	258,803	369,972
職員一人当たり 営 業 収 益	営業収益-受託事業収益 損益勘定職員数	千円	47,383	50,613	48,464	52,076	2,831,244	50,558	63,061
職員一人当たり 給 水 収 益	給水収益 損益勘定職員数	千円	45,823	49,120	47,423	50,476	2,766,634	49,404	60,712

(7) 料金に関する項目

(金額:円)

		項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	度	平成24年度 全国平均
給	水原	〔 価	経常費用-受託事業費 年間有収水量	円/m³	201.91	195.44	197.80	196.22	2,855,427,925 14,492,977	197.02	164.25
供	 給 単	鱼 価	- 给水収益	円/m³	192.35	191.97	191.44	191.29	2,766,634,354	190.89	164.10
供	桁 牛	4 100	年間有収水量	円/ m	192.55	191.97	191.44	191.29	14,492,977	190.89	104.10
□	収	率		%	95.3	98.2	96.8	97.5	$\frac{190.89}{197.02}$	96.9	99.9
	›月10㎡ 庭 用:	当たり 料 金	10㎡当たり料金×消費税 (※10円未満切り捨て)	円	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290)	1,164

[※] 平成20年4月1日からメータ使用料廃止。

(8) 費用に関する項目

(金額:千円)

項	E I			平 成 21年度	平 成22年度	平 成 23年度	平 成24年度	平成 25年	三度	平成24年度 全国平均
	職員給	与 費	%	17.9	16.7	16.6	16.0	442,231	15.5	14.2
	支 払	利 息	%	8.2	7.4	6.8	6.5	179,134	6.2	7.4
	減 価 償	却費	%	29.0	30.4	31.8	32.8	951,762	33.4	30.9
費用構成比	動力費及び	薬品費	%	0.4	0.4	0.6	0.5	13,347	0.5	4.2
	修繕	費	%	1.9	2.0	2.1	2.8	78,019	2.7	4.6
	委 託	料	%	3.9	4.0	4.0	5.0	161,010	5.6	9.4
	そ の	他	%	38.7	39.1	38.1	36.4	1,029,925	36.1	29.3

- ※ 費用=(経常費用-受託事業費)
- ※ 職員給与費・・・給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費(退職負担金除く)
- ※ 修繕費……修繕費 + 漏水修理費 + 給水管整備費 + 鉛給水管整備費

項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	三度	平成24年度 全国平均
	職員給与費	%	18.8	17.0	17.1	16.4	442,231	16.0	14.2
給水収益に	企 業 債 利 息	%	8.6	7.6	7.0	6.6	179,134	6.5	7.4
対する割合	減価償却費	%	30.3	31.0	32.8	33.7	951,762	34.4	30.9
	企業債償還元金	%	26.5	16.0	17.2	14.6	361,453	13.1	21.6
職 員 給 与 費 対 営業収益比率	職 員 給 与 費 × 100	%	18.2	16.5	16.7	15.9	442,231 2,831,244	15.6	13.7
有 収 水 量 1万㎡/日当たり 職 員 数	職 員 数 年間有収水量 ÷ 365 ÷ 1万㎡	人	15.3	14.3	14.8	13.8	56 3.97	14.1	9.9
利子負担率	支払利息+企業債取扱諸費 借入資本金	%	3.1	2.8	2.7	2.6	179,134 7,276,794	2.5	2.5

[※] 職員給与費・・・給料+手当等(児童手当除く) + 法定福利費(退職負担金除く)

参考. キャッシュ・フロー計算書(水道事業会計)

	年 度	亚产05 医毒油类	五十04年本次	/ ^ \ 4-C KL
	坦 日	平成25年度決算	平成24年度決算	増減(△)
I	営業活動によるキャッシュ・フロー			
	当年度純利益	94,680,459	133,365,667	△ 38,685,208
	減価償却費	951,761,907	951,626,969	134,938
	引当金の増加額(△減少)	\triangle 20,940,650	\triangle 77,674,540	56,733,890
	固定資産除却損等	36,002,781	50,373,720	△ 14,370,939
	資産維持費	100,000,000	100,000,000	0
	受取利息収入(△)	△ 2,298,850	△ 2,303,789	4,939
	支払利息	179,133,871	187,897,984	△ 8,764,113
	固定資産売却益(△)			
	売上債権(未収金)の増加(△)・減少額	△ 14,348,984	2,561,050	△ 16,910,034
	たな卸資産の増加(△)・減少額	360,920	△ 913,962	1,274,882
	その他の流動資産の増加(△)・減少額	18,133	△ 1,960	20,093
	未払債務(未払金)の増加・減少(△)額	22,236,114	△ 3,693,222	25,929,336
	その他の流動負債の増加・減少(△)額	△ 214,968,727	△ 10,125,702	△ 204,843,025
	小 計	1,131,636,974	1,331,112,215	△ 199,475,241
	利息の受取額	2,298,850	2,303,789	△ 4,939
	利息の支払額	△ 179,133,871	△ 187,897,984	8,764,113
	営業活動によるキャッシュ・フロー	954,801,953	1,145,518,020	△ 190,716,067
ΙΙ	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	固定資産取得•建設改良事業等実施額	△ 1,364,617,002	△ 1,246,258,360	△ 118,358,642
	固定資産取得・建設改良事業等実施に係る補助金 、 負担金等収入	344,450,634	215,404,506	129,046,128
	固定資産売却収入	2,572,360	889,160	1,683,200
	投資			
	市一般会計からの出資金の収入	4,902,222	4,817,204	85,018
	定期預金の増加(△)・減少額			
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額	△ 29,493,025	△ 8,996,070	△ 20,496,955
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額	66,175,267	93,865,167	△ 27,689,900
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 976,009,544	△ 940,278,393	△ 35,731,151
III	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	企業債の発行	300,000,000	200,000,000	100,000,000
	企業債の償還(△)	△ 361,453,073	△ 413,723,860	52,270,787
	短期貸付金の貸付(△)	△ 300,000,000	△ 400,000,000	100,000,000
	短期貸付金返還収入	300,000,000	400,000,000	△ 100,000,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 61,453,073	△ 213,723,860	152,270,787
IV	現金預金及び現金等価物の増加額・減少額	△ 82,660,664	△ 8,484,233	△ 74,176,431
V	現金預金及び現金等価物の期首残高	1,734,680,084	1,743,164,317	△ 8,484,233
VI	現金預金及び現金等価物の期末残高	1,652,019,420	1,734,680,084	△ 82,660,664
		-		

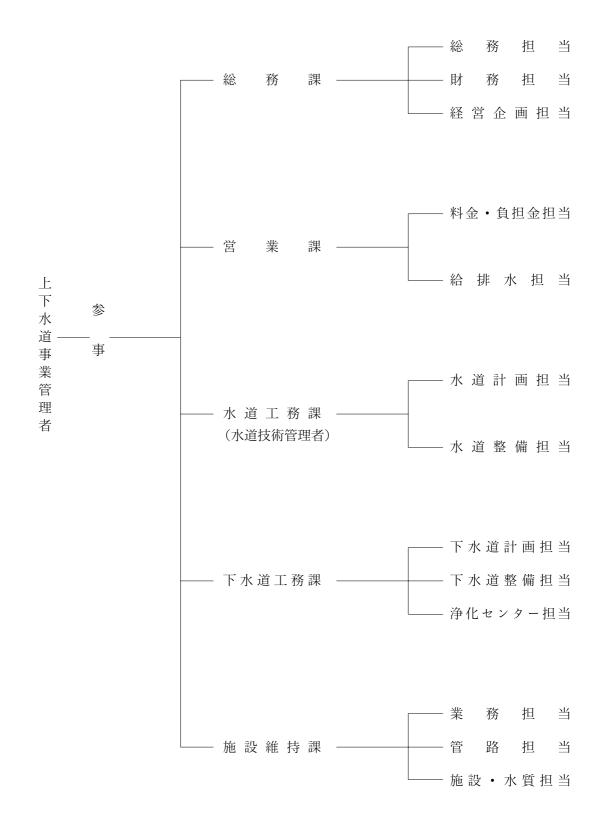
第 8 章

組織

- 1 機 構 図
- 2 職員配置図
- 3 事 務 分 掌

第8章 組織

1. 機 構 図 (平成 26 年 4 月 1 日現在)



2. 職 員 配 置 図 (管理者・再任用職員を除く)

(平成26年4月1日現在)

	職 名				Ī	事	務	職	Ę	1							1	支	術	職	Į	1				44.	
		参	課	総括専門員	課長	主	副主	監理	主	主	主	事務	計	参	課	総括専門	課長	主	副主	監理	主	主	技	技術	計	技能労	合計
担	1当課名	事	長	等門員	補佐	幹	土幹	主査	查	任	事	历員	п	事	長	等門員	補佐	幹	土幹	主査	査	任	師	利員	пI	狩職	計
		1											1														1
			1										1														1
総	総務担当				1	1	1		2		1		6														6
務	財務担当					1	2		2		1		6														6
課	経営企画担当						1				1	1	3														3
	計		1		1	2	4		4		3	1	16														16
営															1										1		1
業	料金・負担金担当			1	1	1	3				1		7														7
課	給排水担当											1	1				1	1	1				1	1	5		6
	∄ †			1	1	1	3				1	1	8		1		1	1	1				1	1	6		14
71/2														1											1		1
道上	水道計画担当				1	1				1			3					1				1			2		5
水道工務課	水道整備担当																2	2	3	1	1		4	1	14		14
	=				1	1				1			3	1			2	3	3	1	1	1	4	1	17		20
														1											1		1
下	下水道計画担当										2		2				1	1					1		3		5
下水道工務課	下水道整備担当															1	1	3					3		8		8
粉課	浄化センター担当																	1	1				2		4	2	6
	=										2		2	1		1	2	5	1				6		16	2	20
1.6														1											1		1
施設	業務担 当					1	1						2				1								1		3
維	管路担当					1							1				1	1	2	2			2		8	2	11
持課	施設•水質担当																1	2	2		1		1		7		7
	11 					2	1						3	1			3	3	4	2	1		3		17	2	22
	合 計	1	1	1	3	6	8	0	4	1	6	2	33	3	1	1	8	12	9	3	2	1	14	2	56	4	93

3. 事 務 分 掌(平成 26 年 4 月 1 日現在)

総務課

- (1) 局内の庶務及び事務の連絡調整に関すること。
- (2) 議会対応に関すること。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒及び服務に関すること。
- (4) 職員等の給与、人事及び勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- (5) 職員の研修及び福利厚生に関すること。
- (6) 工事、物品等の入札及び契約に関すること。
- (7) 賠償責任保険等の契約並びに車両等の事故処理事務に関すること。
- (8) 管理規定等の審査、制定及び改廃に関すること。
- (9) 文書の保管、保存及び廃棄に関すること。
- (10) 公印の管理に関すること。
- (11) 日本水道協会、下水道関係団体及びその他関係団体との連絡に関すること。
- (12) 労働組合に関すること。
- (13) 本庁舎の管理に関すること。
- (14) 財政計画、資金計画及び起債計画に関すること。
- (15) 予算の編成及び執行管理に関すること。
- (16) 決算の調整に関すること。
- (17) 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- (18) 経営資料に関すること。
- (19) 受水に関すること。
- (20) 総合計画の調整及び進行管理に関すること。
- (21) 水道ビジョンの進行管理に関すること。
- (22) 災害対策、支援対策及び危機管理体制に関すること。
- (23) 広報、広聴及び情報開示に関すること。
- (24) OA機器の整備計画及び管理運営に関すること。

営 業 課

- (1) 営業サービスの向上に関すること。
- (2) 上下水道利用に係る相談及び苦情処理に関すること。
- (3) 料金システムの円滑運営に関すること。
- (4) 給水装置工事事業者・排水設備工事店の指定及び審査、指導等に関すること。
- (5) 上下水道料金、加入金、受託工事その他収入の調定及び納付書の発行に関すること。
- (6) 上下水道料金等収納の向上に関すること。
- (7) 上下水道料金等の徴収業務・検針業務委託者の管理監督及び指導に関すること。
- (8) 上下水道料金等の欠損業務に関すること。
- (9) 下水道事業受益者負担金の徴収及びシステムの運用管理に関すること。
- (10) 給・排水サービス向上に関すること。
- (11) 給水需要開発に関すること。
- (12) 給水装置工事・排水設備工事申請の受付及び審査、承認等に関すること。
- (13) 専用水道及び貯水槽水道の監視・指導・助言等に関すること。
- (14) 専用水道の布設工事設計確認及び給水開始届の受理、立入検査等に関すること。
- (15) 所管予算の適正執行に関すること。

水道工務課

(1) 道路占用等の届出業務及び断水通知に関すること。

- (2) 国庫補助に係る申請等業務に関すること。
- (3) 水道施設整備に係る工事の施工計画、指揮及び設計・監督に関すること。
- (4) 水道管路、水道施設整備の設計・積算基準に関すること。
- (5) 開発行為等に係る工事の審査及び監督に関すること。
- (6) 水道管路、水道施設の整備計画に関すること。
- (7) 給水量の需要予測及び水運用に関すること。
- (8) 水道管路・施設の各種データの整備、管理に関すること。
- (9) 管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関すること。
- (10) 上水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関すること。
- (11) 防災訓練の計画・実施に関すること。
- (12) 簡易水道の統合調整に関すること。
- (13) 変更認可申請に関すること。
- (14) 所管予算の適正執行に関すること。

下水道工務課

- (1) 下水道事業の工事及び計画に関すること。
- (2) 下水道施設に関すること。
- (3) 災害時の対応に関すること。
- (4) 下水道事業・農業集落排水事業の調査及び指導に関すること。
- (5) 下水道事業受益者負担金の賦課に関すること。
- (6) 国庫補助事業の事務に関すること。
- (7) 占用の更新と完工後の占用物件の管理に関すること。
- (8) 公共下水道、流域下水道及び農業集落排水施設の処理場施設の維持管理に関すること。
- (9) 管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関すること。
- (10) 上水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関すること。
- (11) 防災訓練の計画・実施に関すること。
- (12) 簡易水道の統合調整に関すること。
- (13) 変更認可申請に関すること。
- (14) 所管予算の適正執行に関すること。

施設維持課

- (1) 上関庁舎の維持管理に関すること。
- (2) 災害用資材等の管理運用に関すること。
- (3) 車両の安全運行管理及び更新等の計画に関すること。
- (4) 公道漏水修理等の施工に関すること。
- (5) 管路パトロール及び他企業等との立会い業務に関すること。
- (6) 消火栓、仕切弁等の図面台帳に関すること。
- (7) 漏水防止対策の計画書の策定及び調査に関すること。
- (8) 公共下水道、流域下水道及び農業集落排水施設の管渠施設の維持管理に関すること。
- (9) 給水装置の苦情に係る相談及び調査に関すること。
- (10) 配水コントロールシステムの管理及び運用に関すること。
- (11) 集中監視制御設備の維持保全に関すること。
- (12) 水道用地・施設の維持管理及び保全に関すること。
- (13) 水質の検査及び調査に関すること。
- (14) 水源の汚染防止に関すること。
- (15) 量水器の管理業務に関すること。
- (16) 所管予算の適正執行に関すること。

第 9 章

経営目標

1 経営目標と年度別実績

第 9 章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

目標	基本施策		内 容	業務指標	業務 評価	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 28年度
	4 1 34 5	(1)	自己資本の造成	自己資本構成比率 (%)	①	68.3	69.5	70.0
	1 水道の 運営基盤 強化	(2)	企業債残高の削減	給水収益に対する 企業債残高の割合 (%)	Ţ	259.6	263.0	263.4
経営基盤	728 L	(3)	人件費比率の低減	給水収益に対する 人件費の割合 (%)	Û	19.4	19.6	18.7
の強化		(1)	水質管理の強化	水質に対する苦情割合 (件/1000 件)	Û	0.3	0.1	0.2
	2 安心・ 快適な	(2)	老朽管の解消	老朽管路率 (%)	Û	1.2	0.8	0.0
	給水の 確保	(3)	鉛給水管の更新	鉛給水管率 (%)	Ţ	12.4	11.1	6.6
<i>→ →</i> /!!. «A		(4)	未普及地域の整備	普及率 (%)	①	91.9	92.0	92.5
安定供給の確保		(1)	基幹施設の耐震化	配水池耐震施設率 (%)	$\begin{array}{ c c c }\hline \\ \hline \end{array}$	2.5	35.1	55.5
	3 災害対策 の充実	(2)	管路の耐震化	管路の耐震化率 (%)	Û	18.7	19.7	20.6
		(3)	応急給水量の確保	給水人口1人当り 貯留飲料水量(ℓ/人)	仓	132	133	135.3
	4環境•	(1)	電力使用量の抑制	配水量 1㎡当り 電力消費量 (kwh/㎡)	Ţ	0.04	0.05	0.1
お客さま	エネルギ- 対策の	(2)	資源再利用の推進	建設副産物のリサイクル率 (%)		49.0	50.1	50.5
サービス の向上	強化	(3)	有効率の向上	原水有効利用率 (%)	①	94.3	93.9	94.3
	5 お客さま サービス	(1)	水道サービスの 満足度の向上	水道サービスに対する 苦情割合 (件/1000 件)	Ţ	0.1	0.2	1.0
	の向上	(2)	水道情報提供の 充実	水道事業に係わる 情報の提供度 (部/件)	①	13.0	13.1	12.5

[※]平成24年度及び25年度は実績値、平成28年度は経営目標値。

☆… 高いほど良い ↓… 低いほど良い

[※]業務評価記号の凡例

第 1 章

沿革

- 1 簡易水道事業のあゆみ
- 2 簡易水道事業の概要と認可

第 1 章 沿 革

1. 簡易水道事業のあゆみ

年 月 日	事項
昭和	
36. 1. 7	三日市団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 200 人、1 日最大給水量 30㎡)
40. 11. 5	西干場住宅簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 800 人、 1 人 1 日最大給水量 150 ℓ 、 1 日最大給水量 120 ㎡)
	土屋簡易水道事業の創設。
45 0 00	(計画給水人口 150 人、 1 人 1 日最大給水量 333 ℓ 、 1 日最大給水量 50㎡)
47. 3. 30	大滝団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 300 人、1 日最大給水量 45㎡)
50. 4. 1	各簡易水道事業の水道料金を統合。
50. 5. 16	西干場住宅簡易水道事業から、福岡地区簡易水道事業へ名称変更。
50 0 1	(計画給水人口 4,890 人、 1 人 1 日最大給水量 300 ℓ 、 1 日最大給水量 1,302 ㎡)
50. 8. 1	土屋簡易水道事業から、西部地区簡易水道事業へ名称変更。
	(計画給水人口 3,700 人、 1 人 1 日最大給水量 157 ℓ 、 1 日最大給水量 583 ㎡)
51. 3.	福岡浄水場の完成。
52. 4. 1	西部地区簡易水道から給水開始のため、三日市団地簡易水道事業の廃止。
	福岡地区簡易水道から給水開始のため、西干場住宅簡易水道事業の廃止。
54 0	西部地区簡易水道から給水開始のため、土屋簡易水道事業の廃止。
54. 3.	上向田配水池の完成。
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。(日量 500㎡)
FF 1 11	福岡地区簡易水道から給水開始のため、大滝団地簡易水道事業の廃止。
55. 1. 11	北部地区簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 700 人、1人1日最大給水量 300ℓ、1日最大給水量 210㎡)
55. 4. 1	水道料金の改定。
55. 4. 25	五位浄水場の完成。
56. 6. 15	沢川地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 160 人、1人1日最大給水量 200ℓ、1日最大給水量 32㎡)
57. 4. 1	(計画結ぶ八日 100 八、1 八 1 日取八結小量 200 ℓ 、 1 日取八結小量 32 m) 水道料金の改定。
57. 4. 1	沢川浄水場の完成。
	水川伊水場の元成。 木舟団地簡易水道事業の創設。
59. 2. 24	不元回地間初水道事業の創設。 (計画給水人口 208 人、1人1日最大給水量 200ℓ、1日最大給水量 41.6㎡)
59. 3	本舟浄水場の完成。
59. 4. 1	水道料金の改定。
62. 4. 1	水道料金の改定。
平成	77.421132 - 54.400
'	消費税導入に伴う、水道料金の改定。
2. 10. 23	上蓑団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 315 人、1人1日最大給水量 300ℓ、1日最大給水量 94.5㎡)
3. 5. 1	上蓑浄水場の譲渡契約。
7. 10.	一歩二歩浄水場の完成。
8. 4. 1	一歩二歩団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 240 人、 1 人 1 日最大給水量 250 ℓ 、 1 日最大給水量 60 ㎡)
9. 4. 1	消費税率改定等に伴う、水道料金の改定。

年月日	事項
平成 10. 3. 31	福岡地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 4,080 人、1人1日最大給水量 353ℓ、1日最大給水量 1,440㎡)
12. 11. 21	西部地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 3,900 人、1人1日最大給水量 315ℓ、1日最大給水量 1,440 m) (計画給水人口 3,900 人、1人1日最大給水量 315ℓ、1日最大給水量 1,230 m³・子撫
13. 3. 29	川受水量:日量 850㎡) 上蓑団地簡易水道事業から上蓑地区簡易水道事業に変更。
14. 3	(計画給水人口 1,000 人、 1 人 1 日最大給水量 315ℓ、 1 日最大給水量 315㎡) 上向田配水池(新配水池)の完成。
16. 11. 1	南部地区簡易水道事業の創設。(平成 17 年度~平成 25 年度、総事業費 1,938,000 千円) (計画給水人口 4,450 人、 1 人 1 日最大給水量 391 ℓ 、 1 日最大給水量 1,740㎡)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」が誕生。 合併を機に地方公営企業法を適用し、企業会計とする。
18. 3. 19. 3. 15	西部地区・沢川地区簡易水道に水質監視自動測定装置を設置。(設備費 16,275 千円) 北部地区簡易水道に水質監視自動測定装置を設置。(設備費 7,403 千円)
19. 3. 22	料金改定(平均2.47%値下げ)議決、平成19年4月1日から施行。
19. 10. 4	沢川地区簡易水道の原水から病原性原虫ジアルジアを検出。
20. 1. 16	沢川地区簡易水道事業変更届け出提出。(浄水処理方法の変更)
20. 3. 25	料金改定(平均 1.07%値下げ)議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 3. 27	沢川浄水場にTO式上向性ろ過装置を設置。(設備費 11,214 千円)
20. 12. 22	南部地区簡易水道事業の給水開始式を開催。
0.4 0.05	平成20年12月24日から供用開始のため、木舟団地簡易水道事業の廃止。
24. 3. 25	南部地区簡易水道から給水開始のため、一歩二歩団地簡易水道事業の廃止。
26. 3. 20 26. 4. 1	料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』に変更。
20. 4. 1	同岡川工「小坦尹未の祖樾机」により、『同岡川工「小坦内』に交叉。

2. 簡易水道事業の概要と認可

事業名	主 な る 工 事 内 容
西干場住宅簡易水道事業(創設) 【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和 52 年 4 月 1 日)】	新設(深井戸 φ100mm×63m)福岡 1545 番地
大滝団地簡易水道事業(創設)	新設(深井戸 φ250mm×50m)大滝288番地
大滝団地簡易水道事業(変更) 【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和 54 年 4 月 1 日)】	水量拡張
福岡地区簡易水道事業 (変更・西干場住宅簡易水道事業から名称変更) 厚生省国庫補助事業	区域拡張(深井戸 φ300mm×80m)荒屋敷303番地 (水源施設) 水源さく井 φ300mm×80m 水源ピット 1式 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 加圧ポンプ 4台 圧力タンク 1基 流量計 1基 流量計 2ット 一式 自家発電装置 ディーゼルエンジン 1台 自家発電室 1棟 計装機器 主幹盤、取水ポンプ盤、加圧ポンプ盤、 補機盤、計器盤 一式 (配水管) φ50mm~φ200mm 16,188m (給水施設) φ13mm~φ40mm 780箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 66基
福岡地区簡易水道事業(変更)厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 (水源施設) 水源さく井 φ300mm×120m 水源ピット 一式 取水場内配管・整備 門柵 取水ポンプ設備 電気設備・計装設備 導水管φ150mm 267m 塩素滅菌設備 浄水場上屋 増設 場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 (配水管)φ50mm~φ200mm 18,799.5m (消火栓)φ65mm 単口地下式 44 基

			認 可 事 項			
事業費	着工年月	完工年月	認可年月日	計画給水	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 3,500,000	昭和 40.1	昭和 40.3	昭和 40.11.5	(人) 800	(\(\ell \) 150	(m³) 120
			37. 3.30			30
2,978,000			変更 47. 4.30	300		45
205,000,000	50. 8	52. 3	50. 5.16	4,890	300	1,302
281,368,000 分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	42,774,000 58,370,000 22,373,000 157,851,000 152,700,000	50~51				
450,000,000 662,206,000 国庫支出金 県支出金	平成 10. 4 161,824,000 66,220,000	平成 18. 3 10~17	変更 10. 3.30	4,080	353	1,440

事業名	主なる工事内容
三日市団地簡易水道事業(創設) 【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和 52 年 4 月 1 日)】	新設(浅井戸 φ760mm×4.8m)三日市 546 番地
土屋簡易水道事業(創設)	新設(表流水)土屋 18
土屋簡易水道事業(変更) 【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和 52 年 4 月 1 日)】	水源変更(浅井戸 φ1,500mm×4.86m)土屋 18 (水源施設)
西部地区簡易水道事業 (変更・土屋簡易水道事業から名称変更) 厚生省国庫補助事業	区域拡張 (浄水受水) 上向田 283 (水源施設) 滅菌機 2 台 滅菌室 1 棟 配水池 2 連 1 池 流量計 1 基 道路築造 計装機器 主幹盤、計器盤 一式 流入管 φ 200mm (D I P - K) (配水管) φ 50mm ~ φ 300mm 31,719.2m (給水施設) φ 13mm ~ φ 40mm 712 箇所 (消火栓) φ 65mm 単口地下式 85 基
西部地区簡易水道事業(変更)厚生労働省国庫補助事業	水量拡張 配水池増設 流入管 φ 150mm (DIP-K) 緊急遮断弁設置 門扉・門柵 計装設備 道路改修
北部地区簡易水道事業(創設)農林水産省国庫補助事業	新設(表流水) 五位字堀切 214 番地・子撫川右岸 (農村総合整備モデル事業・営農飲雑用水供給事業) (水源施設) 取水井 一式 導水管 537m 水源ピット 一式 滅菌機 2台 浄水場上屋 1棟 配水ポンプ 3台 圧力タンク 1基 流量計 1基 自家発電装置 ディーゼルエンジン 1台 計装機器 主幹盤、加圧ポンプ盤、補機盤、計器盤一式 (送配水管) φ50mm~φ150mm 10,315.5m (給水施設) φ13mm~φ40mm 180 箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 30 基
	基幹改良 (水源施設) 電気設備 1式 薬注設備 1式 機械設備 1式

				認可	事 項	
事業費	 着工年月	完工年月	対司矢日口	計画給水	一人一日	一 日
			認可年月日	人口	最大給水量	最大給水量
(円) 1,465,000	昭和	昭和	昭和 36.1.7 給水開始 36.2.25	(人) 200	(\mathcal{\ell})	(m³) 30
	27. 7	28. 3	28. 3.21			
1,845,000	39.12	40. 3	変更 40.11. 5	150	333	50
334,010,000 450,866,000 分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	50. 8 54,386,000 121,300,000 35,790,000 239,390,000 215,400,000	54. 3 50~53	50. 8. 1	3,700	157	583
49,700,000 66,098,000 国庫支出金 県支出金	平成 13. 1 16,100,000 6,440,000	平成 14. 3 12~13	変更 12.11.21	3,900	315 (協定受給水量	1,230 ł 850)
198,000,000 202,400,000 国庫支出金 県支出金 町費 分担金 起債	昭和 54. 7 (昭和 50.11) 94,000,000 37,600,000 18,800,000 17,100,000 34,900,000	昭和 56. 3 54~55	昭和 55. 1.11	700	300	210
46,300,000 62,685,000 国庫支出金 県支出金	平成 13. 1 12,825,000 7,695,000	平成 14.3 12~13				

事 業 名	主なる工事内容					
沢川地区簡易水道事業(創設)厚生省国庫補助事業	新設(伏流水)沢川上山98番地2 (水源施設) 取水井 2井 φ200mm×5.5m 取水ポンプ 2台 導水管 256m 混和地 一式 沈殿池 一式 滅菌機 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 緊急遮断弁設置 (配水管) φ50mm~φ150mm 2,769.5m (給水施設) φ13mm~φ25mm 47 箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 11 基					
沢川地区簡易水道事業(変更)	緩速ろ過装置 2台 電気機械設備、場内配管、防護柵、土木工事					
木舟団地簡易水道事業(創設) (富山県土地開発公社寄付採納) 【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止)】 南部地区簡易水道事業に統合するので廃止する 【平成 16 年 10 月 12 日付け提出(県)】	新設 (深井戸 φ200mm×80m) 木舟 133 (水源施設) 水源さく井 φ200mm×80m 取水ポンプ 1 台 滅菌機 1 台 浄水場上屋 1 棟 配水ポンプ 2 台 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1 基 (配水管) φ50mm~φ100mm 1,256.2m (給水施設) φ13mm~φ20mm 48 箇所					
上蓑団地簡易水道事業(創設) (㈱高岡地所寄付採納)	新設 (水源施設) 水源さく井 φ250mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 海水場上屋 1棟 配水ポンプ 2台 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 (配水管) φ50mm~φ100mm 1,056.2m (給水施設) φ13mm~φ20mm 67 箇所					
上蓑地区簡易水道事業 (変更・上蓑団地簡易水道事業から名称変更) 厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 (水源施設) 取水ポンプ設備 塩素滅菌設備 配水池・上屋 増設 場内配管・整備 門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 (配水管) φ50mm~φ200mm 6,477.7m (給水施設) φ13mm~φ20nm 79 箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 19 基					

				認可	事 項	
事業費	着工年月	完工年月		計画給水	一人一日	一 _日
			認可年月日	人口	最大給水量	最大給水量
(円) 72,070,000 69,074,000 国庫支出金	昭和 56. 7 22,074,000	昭和 58.3 56~57	昭和 56. 6.15	(人) 160	(\(\ell \)) 200	(m³) 32
県支出金 町費 起債 19,991,203	13,244,000 1,456,000 32,300,000 平成 19.12	平成 20.4				
22,700,000	昭和 59. 2	昭和 60.3	59. 2.24	208	200	42
43,300,000	平成 2.10	平成 3.4	平成 2.10.23	315	300	94.5
178,836,000 235,614,000 国庫支出金 県支出金	平成 13. 4 76,075,000 22,822,000	平成 17. 3 13~16	変更 13. 3.29	1,000	315	315

事 業 名	主なる工事内容
一歩二歩団地簡易水道事業(創設) (アルスホーム㈱寄付採納) 【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止)】 南部地区簡易水道事業に統合するので廃止する 【平成 16 年 10 月 12 日付け提出(県)】	新設 (水源施設) 水源さく井 φ250mm×30m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 浄水場上屋 1棟 配水ポンプ 2台 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 (配水管) φ50mm~φ100mm 898.2m (給水施設) φ13mm~φ20mm 67 箇所
南部地区簡易水道事業(創設・建設中)厚生労働省国庫補助事業	統合簡水 (水源施設・建設計画) 水源井戸改良 φ250mm×220m 水源ピット 一式 導水管 取水ポンプ設備 浄水場上屋 1棟 取水場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水池築造 塩素滅菌設備 場内配管・整備 配水ポンプ設備 電気設備・計装設備 可変電設備・計装設備 可変電設備 非常用発電設備 中央監視設備 流量計 (配水管) φ50mm~φ250mm 56,600m (給水施設) φ13mm~φ50mm (消火栓) φ65mm 単口地下式 180 基

				認可	事 項	
事業費	着工年月	完工年月	<i>₹₹₽₽₽</i>	計画給水	一人一日	一 _日
			認可年月日	人口	最大給水量	最大給水量
(円)	平成	平成	平成	()	(\(\ell \)	(m³)
30,442,000	7. 7	7.10	8. 4. 1	240	250	60
1,938,000,000	17. 4	26. 3	16.11. 1	4,450	391	1,740
13 LET & 6565	00.500.000					
分担金等 国庫支出金	33,560,000 645,600,000	17 ~ 25				
県支出金	96,840,000	17~25				
起債	1,162,000,000					
	, ,					

第 2 章

簡易水道施設整備計画

1 第2次簡易水道施設整備事業の推移



第 2 章 簡易水道施設整備計画

1. 第2次簡易水道施設整備事業の推移

年 度		平成 2	24 年度	平成 25 年度	
事 業 区	分	事業量(m)	金額(千円)	事業量 (m)	金額(千円)
发生 III	計 画	860	24,400	433	16,170
管路の整備	実績	275	22,190	614	24,229
未普及地域の整備	計 画	1,913	81,000	6,990	198,000
不自及地域の登開	実 績	1,892	70,802	2,595	96,038
基 幹 施 設 の 整 備	計画		2,500		3,000
基 幹 施 設 の 整 備	実績		1,901		2,982
給水管のステンレス化	計画	39	7,470	35	7,050
品 小目のステンレス化 	実 績	36	5,419	10	3,488
消火栓の整備	計画		3,384		1,800
円の性の整備	実 績	7	2,922	10	4,084
事務費	計 画		15,603		7,291
す	実績		8,290		6,802
計	計画	2,773	134,357	7,423	233,311
il il	実 績	2,167	111,524	3,209	137,623
地方債	計画		40,000		100,000
1	実 績		30,000		40,000
財その他	計画		46,654		87,892
そ の 他 源	実績		44,607		56,702
内	計画		47,703		45,419
一 般 財 源 訳	実 績		36,917		40,921
合 計	計 画		134,357		233,311
合 計	実 績		111,524		137,623
累積進捗率(%)	計画		12.3		33.7
米 惧 ሥ 沙 半 (70)	実 績		10.2		22.8

平成 2	26 年度	平成 2	?7 年度	平成 2	28 年度	計	
事業量(m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量(m)	金額(千円)
273	8,500	273	9,170	273	9,170	2,112	67,410
						889	46,419
6,990	198,000	6,990	198,000	6,983	197,800	29,866	872,800
						4,487	166,840
			29,000		25,000		59,500
							4,883
35	7,050	35	7,050	35	7,050	179	35,670
						46	8,907
	1,800		1,800		1,500		10,284
						17	7,006
	7,291		7,291		7,291		44,767
							15,092
7,263	222,641	7,263	252,311	7,256	247,811	31,978	1,090,431
						5,376	249,147
	100,000		10,000		10,000		260,000
							70,000
	95,872		96,658		96,658		423,734
							101,309
	26,769		145,653		141,153		406,697
							77,838
	222,641		252,311		247,811		1,090,431
							249,147
	54.1		77.3		100		

第 3 章

水源

1 水 源

- (1) 高岡市簡易水道の水源(平成26年度)
- (2) 西部地区簡易水道事業の子撫川水源の協定受給水量

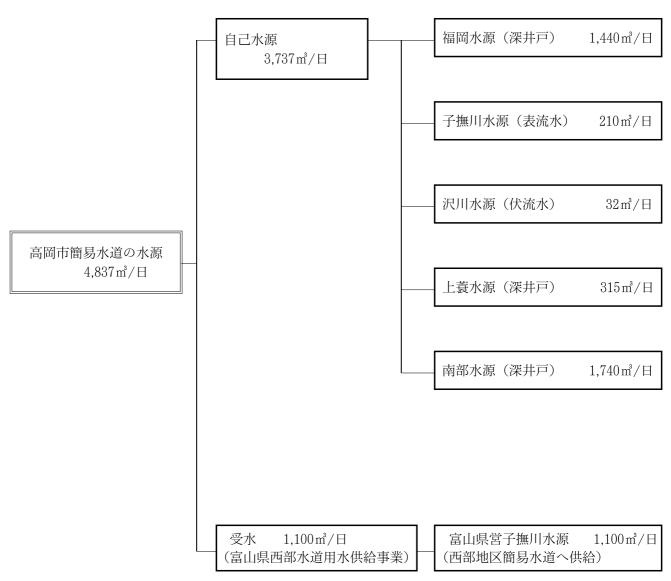
水

源

第3章 水源

1. 水 源

(1) 高岡市簡易水道の水源(平成 26 年度)



※ 1日最大受水量を記載。

(2) 西部地区簡易水道事業の子撫川水源の協定受給水量

/r: r/r:	S54. 4	S61. 4	H3. 4	H8. 4	H11. 4	H14. 3	H16. 3	H18. 3	H20. 3	H23. 3	H26. 3	単価(円)
年 度	協定締結		変更	変更	変更	一部変更	一部変更	一部変更		変更	変更	(超過単価)
S 54 年	500											40
55	500											40
56	600											40
57	600											50
58	600											50
59	700											50
60	700											60
61	700	500										60
62	800	500										65
63	800	500										65
H元年		500										70
2		500										70
3		550	500									75
4		550	520									75
5		550	520									80
6		600	550									80
7		600	550									85
8		600	590	800								85
9		700	590	800								90
10		700	640	850								90
11		700	640	850	850							90
12		800	690	900	850							90
13			690	900	850							95
14			740	950	900	850						95
15			740	950	900	850						95
16			800	1,000	950	950	850					90
17				1,000	950	950	850					90
18				1,000	1,000	1,000	1,000	850				85
19					1,000	1,000	1,000	850				85
					1,000	1,000	1,000	1,000	1,000			
20									850			75
												(150)
									1,000			_
21~22									850			75
												(150)
										1,000		
23~25										810		70
												(140)
											1,000	
26~30											1,100	65
												(130)

※平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量(1日最大受水量)と超過単価が設定された。 受水量:上段-協定水量、下段-基本水量、受水単価:上段-基本単価、下段-超過単価。 ※平成26~30年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

平成25年度の月別基本水量 (単位: ㎡/日)

1 /3/4 00		V17T8/1-71/2	1-2	< 1 1≟	L · III / III /
4月	5月	6月	7月	8月	9月
750	750	760	810	810	810
10 月	11月	12月	1月	2月	3月
750	750	810	810	810	750

年間受水量 284,970㎡ (閏年 285,780㎡)

亚成 26~30	年度の日別其木水島	(畄付・婦/日	1

(単位: m³/日)

		,			
4月	5月	6月	7月	8月	9月
860	890	830	850	900	1,100
10 月	11月	12月	1月	2月	3月
800	790	860	1,000	1,000	800

年間受水量 324,500 m³ (閏年 325,500 m³)

第 4 章

施設の概要

- 1 施設別概要
 - (1) 福岡地区簡易水道
- ①福岡浄水場
- (2) 西部地区簡易水道
- ①上向田配水場
- (3) 北部地区簡易水道
- ①五位浄水場
- ②栃丘中継井
- ③栃丘配水池
- ④花尾配水池
- ⑤小野配水池
- (4) 沢川地区簡易水道
- ①沢川浄水場
- (5) 上蓑地区簡易水道
- ①上蓑浄水場
- (6) 南部地区簡易水道
- ①南部浄水場
- (7) 配水池有効容量
- 2 導•送•配水管布設状況
 - (1) 導•送•配水管管種別総延長
 - (2) 管路口径別総延長
- 3 震災対策

第 4 章 施 設 の 概 要

1. 施 設 別 概 要

(1) 福岡地区簡易水道

① 福岡浄水場

所 在 地	福岡町荒屋敷 303・304	福岡町荒屋敷308-2(福岡第2水源)		
敷 地 面 積	5 4 6 m²	1 0 0 m²		
建設年度	昭和50年~昭和51年	平成11年~平成12年		
水源	地下水(深井戸)	地下水(深井戸)		
取水井	福岡水源・1号取水ポンプ	福岡第2水源・2号取水ポンプ		
内径•深度	ϕ 300mm $ imes$ 80.0 m	$\phi300$ mm $ imes149.5$ m		
取水ポンプ能力	100 A×1.02 ㎡/分	100 A×1.20 ㎡/分		
	×25m×11KW×1台	×60m×18.5KW×1 台		
型式	水中うず巻きポンプ	水中うず巻きポンプ		
導 水 管		導水管延長267m(ダクタイル鋳鉄管φ150mm)		
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(22.8m	ℓ/分)×2台		
配水方法	ポンプ加圧			
ポンプ能力	インバータ方式			
	65 A×0.67㎡/分×40m×7.5KW×4 台			
型式	水中うず巻きポンプ			
自家発電装置	ディーゼル発電装置			
	$85 \mathrm{K} \mathrm{VA} $			
配水池構造	鉄筋コンクリート			
	13.25m×5.00m×3.70m×2 槽			
	HWL20.55m LWL16.85m GL16.30m			
有効容量	245㎡×2 槽			
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計 φ 150mm・型式 L F 130)			
	配水残留塩素計($0\sim1$ mg/ ℓ)			

(2) 西部地区簡易水道

① 上向田配水場

所 在 地	福岡町上向田吉国 200-2 外		
敷 地 面 積	4, 9 4 3 m²		
建設年度	昭和53年	平成12年~平成13年	
水源	浄水受水:富山県和田川水道管理所子撫川支所	浄水受水:富山県和田川水道管理所子撫川支所	
	上向田配水池	上向田新配水池	
管 理 室	3.25 m $\times 3.25$ m		
配水方法	自 然 流 下		
配 水 池 構 造	地下埋設鉄筋コンクリート	プレストレストコンクリート	
	3.50m×9.00m×3.50m×2 槽	内径 13.50m×3.50m×1 池	
	HWL61.45m LWL57.95m	HWL61.45m LWL57.95m	
	GL58.70m	GL58.50m	
有 効 容 量	110㎡×2槽	500㎡×1池	
計装機器	配水流量計(電磁流量計 φ 150mm・型式MGG11D)		
	水質監視自動測定装置(濁度・色度・残留塩素・水圧)		
緊急遮断弁	φ 200mm重力式バタフライ弁		

(3) 北部地区簡易水道

① 五位浄水場

所 在 地	福岡町五位堀切 181(五位取水井)	福岡町五位島崎 1405 外
敷 地 面 積	1 8 m²	7 8 8 m²
建設年度	昭和54年~昭和55年	昭和54年~昭和55年
水 源	表流水・自流 (一級河川小矢部川水系子撫川) 五位取水井 *別記 自然流下 HWL 158.00m	
導 水 管 	導水管延長 550 m (硬質塩化ビニル管 φ 100 mm)	
浄 水 施 設 流 入 装置 浜 集 装 置 混 和 池 容 量 フラッシュミキサ		ϕ 100 mm 電動開閉機付マディハイバルブ PAC注入装置(22.8 m ℓ /分)× 2 台 前次亜塩素酸ナトリウム注入 装置(22.8 m ℓ /分)× 2 台 1.00 m× 1.00 m× 2.4 0m× 1 池 2.4 m 3 0.75 KW× 1 機
70ック形成池 容 量 70キュレータ 沈 殿 池 容 量 消 毒 装 置 ろ 過 機		1.60m×1.60m×2.40m×1池 HWL150.60m GL150.70m 6.1㎡ 0.4KW×1機 2.30m×12.70m×2.00m×1池 58.4㎡ 中後次亜塩素酸ナトリウム注入 装置(22.8mℓ/分)×2台 内径 1680mm×3006mm×2機
処理能力		462 m³/日
配水方法		ポンプ加圧(五位・小野方面には、減圧弁設置)
ポンプ能力 型式 自家発電装置		40 A × 0.20 ㎡ / 分×83 m × 7.5 K W × 3台 水中うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 40 K V A (A C 200 V − 60 H z)
净水池構造		地下埋設鉄筋コンクリート 10.00m×3.70m×3.00m×1 池 HWL146.70m LWL143.70m GL147.00m
有効容量		111 m³×1 池
計装機器	原水濁度計($0\sim100$ 度) 高感度濁度計($0\sim100$ 度) 沈澱水残留塩素計($0\sim2\mathrm{mg}/\ell$) 配水流量計(電磁流量計 ϕ 75mm) 配水残留塩素計($0\sim2\mathrm{mg}/\ell$)	

*別記:子撫川に於いて取得している福岡用水の水利権が五位ダムによる用水供給が開始されるに至る時点で、流水占用の権利を放棄。農林水産大臣が取得している五位ダム取水口の水利権に含まれていることを確認。 計画取水量は 0.0023 ㎡/秒

② 栃丘中継井

所 在 地	福岡町花尾南谷 49		
敷 地 面 積	6 m²		
建設年度	昭和54年~昭和55年		
送 水 方 法	自然流下		
中継井構造	鉄筋コンクリート		
	$(1.50\text{m}\times1.50\text{m}\times2.00\text{m})$		
	HWL207.00m LWL205.00m GL205.50m		
送配水管口径	送水 φ 100mm		
	配水 ϕ 100mm		

③ 栃丘配水池

所 在 地	福岡町栃丘上田 2841
敷 地 面 積	2 8 1 m²
建設年度	昭和54年~昭和55年
配 水 方 法	自然流下
配 水 池 構 造	鉄筋コンクリート
	4.75m×3.45m×3.20m×1 池
	HWL173.20m LWL170.00m GL170.50m
有効容量	52.4㎡×1 池
送配水管口径	送水 φ 100mm
	配水 ϕ 150 mm
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計 ϕ 100 $_{ m mm}$)

④ 花尾配水池

所 在 地	福岡町花尾西谷内 73		
敷 地 面 積	1 7 3 m²		
建設年度	昭和54年~昭和55年		
配水方法	自然流下		
配 水 池 構 造	鉄筋コンクリート		
	4.20m×4.20m×3.20m×1 池		
	HWL151.70m LWL148.50m GL149.00m		
有 効 容 量	56.4㎡×1池		
送配水管口径	送水 φ 75mm		
	配水 ϕ 100mm		
計装機器	配水流量計(電磁流量計 ϕ 75mm)		

⑤ 小野配水池

所 在 地	福岡町小野後尾 1-2
敷 地 面 積	2 0 6 m²
建設年度	昭和55年
配 水 方 法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート
	4.70m×4.70m×3.20m×1 池
	HWL153.20m LWL150.00m GL150.50m
有 効 容 量	70.6㎡×1池
送配水管口径	送水 φ 75mm
	配水 ϕ 100mm
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計 ϕ 75mm)
	水質監視自動測定装置(濁度・色度・残留塩素)

(4) 沢川地区簡易水道

① 沢川浄水場

所 在 地	福岡町沢川上山 98-2・98-3	福岡町沢川幕金平等 5-10
	,	備岡町/八川春玉平寺 5-10
N 11 - 41	(沢川取水井)	
敷 地 面 積	2 5 6 m²	3 8 5 m²
建設年度	昭和57年~昭和58年	昭和57年~昭和58年•平成19年
水源	地下水 (伏流水)	
	沢川取水井	
取水井	沢川水源(ライナープレート・浅井戸)	
	1号・2号取水ポンプ	
内径•深度	ϕ 200mm $ imes$ 5.5 m $ imes$ 2 井	
	(1 号井・2 号井)	
	HWL400.50m LWL398.50m	
	GL401.50m (1号井)	
	HWL396.50m LWL394.50m	
	GL397.50m (2号井)	
取水ポンプ能力	4 0 A×1.5KW×2 台	
型式	水中うず巻きポンプ	
導 水 管	導水管延長 210m	
	(硬質塩化ビニル管φ50mm)	
净 水 施 設		
沈 殿 池		0.80m×3.50m×1.30m×1 池
容量		$3.6\mathrm{m}^{3}$
消毒装置		次亜塩素酸ナトリウム注入装置
		(22.8mℓ/分)×2台
ろ 過 機		上向性ろ過方式 緩速ろ過池×2基
処 理 能 力		31.2㎡/日
配 水 方 法		自 然 流 下
配水池構造		半地下埋設鉄筋コンクリート
		3.44m×3.44m×2.75m×2 槽
		HWL406.30m LWL403.55m
		GL406.00m
有効容量		32.5㎡×2槽
計装機器		配水流量計(電磁流量計 ϕ 100mm)
	水質監視自動測定装置(濁度・色度・残・	留塩素・水圧)
緊急遮断弁		φ100mm 電動式バタフライ弁

(5) 上蓑地区簡易水道

上養浄水場

所 在 地	福岡町上蓑 16-39							
敷 地 面 積	1 2 4 m²							
建設年度	平成2年~平成3年	平成13年~平成14年						
水源	地下水 (深井戸)							
取水井	上蓑水源・取水ポンプ							
内径•深度	ϕ 250mm $ imes$ 80.0 m							
取水ポンプ能力	$80\mathrm{A} imes 0.66\mathrm{m}^3$ /分 $ imes 35\mathrm{m} imes 5.5\mathrm{K}\mathrm{W} imes 1$ 台							
型式	水中うず巻きポンプ							
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(22.8n	n l /分)×2台						
配 水 方 法	ポンプ加圧							
ポンプ能力	インバータ方式							
	65 A×0.66 m³/分×45 m×11 K W×2 台							
型式	水中うず巻きポンプ							
配水池構造	鉄筋コンクリート	鉄筋コンクリート						
	3.00m×5.00m×2.30m×2 槽	2.20m×1.10m×2.30m×2池						
	HWL18.35m LWL16.05m	HWL18.35m LWL16.05m						
	GL18.20m	GL18.20m						
有効容量	34.5㎡×2 槽							
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計φ150mm・型式	(L F 130)						
	配水残留塩素計 (0~1mg/ℓ)							

(6) 南部地区簡易水道

① 南部浄水場

所 在 地	福岡町大滝 1386
敷 地 面 積	2,058 m²
建設年度	平成20年
水源	地下水(深井戸)
取水井	南部水源・取水ポンプ
内径•深度	ϕ 250mm $ imes$ 200.0m
取水ポンプ能力	100 A×1.208㎡/分×16m×7.5KW×1 台
型式	水中うず巻きポンプ
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(22.8mℓ/分)×2 台
配水方法	ポンプ加圧
ポンプ能力	インバータ方式
	100 A×0.807㎡/分×50m×15 KW×2 台
型式	うず巻きポンプ
自家発電装置	ディーゼル発電装置
	100 K V A (A C 200 V -60 H z)
配 水 池 構 造	地上式ステンレス鋼板
	5.00m×6.00m×3.50m×2 槽
	HWL24.86m LWL21.36m GL21.00m
有 効 容 量	105㎡×2 槽
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計 ϕ 150 m)
	取水流量計(電磁流量計 ϕ 100nm)
	配水残留塩素計(0~2mg/ l)

(7) 配水池有効容量

	配 水 池 名	有 効 容 量
福岡配水池	2 4 5.0 m³×2 槽	4 9 0.0 m³
上向田配水池	$1~1~0.0~ ext{m} imes 2$ 槽	2 2 0.0 m³
上向田新配水池	5 0 0.0 m³×1池	5 0 0.0 m³
五位配水池	1 1 1.0 m³×1池	1 1 1.0 m³
栃丘配水池	5 2.4 m³×1池	5 2.4 m³
花尾配水池	5 6.4 m³×1池	5 6.4 m³
小野配水池	7 0.6 m³×1池	7 0.6 m³
沢川配水池	3 2.5 m³×2 槽	6 5.0 m³
上蓑配水池	$3~4.5~ ext{m}^3 imes 2$ 槽	6 9.0 m³
上蓑新配水池	5.5 m³×2 槽	1 1.0 m³
南部配水池	1 0 5.0 m³× 2 槽	2 1 0 . 0 m³
	合 計	1, 8 5 5.4 m³

2. 導•送•配水管布設状況

(1) 導•送•配水管管種別総延長

簡易水道全体 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐震継手管	46	_	27,230	27,276	20.0
ダクタイル鋳鉄管	イル鋳鉄管 268		26,910	27,178	19.9
鋼管	106	71	3,083	3,260	2.4
硬質塩化ビニル管	869	5,757	70,386	77,012	56.5
ポリエチレン管	_		1,592	1,592	1.2
計	1,289	5,828	129,201	136,318	100.0

福岡地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	=	構成比(%)
耐震継手管	_	_	1,615	1,615	3.8
ダクタイル鋳鉄管	タイル鋳鉄管 268 一		7,771	8,039	18.6
鋼管	69	_	1,641	1,710	4.0
硬質塩化ビニル管	_	_	31,308	31,308	72.6
ポリエチレン管 -			451	451	1.0
計	337	_	42,786	43,123	100.0

西部地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	1,268	1,268	3.2
ダクタイル鋳鉄管		_	19,134	19,134	47.9
鋼	_	_	654	654	1.6
硬質塩化ビニル管	_	_	18,745	18,745	46.9
ポリエチレン管	ポリエチレン管 一		158	158	0.4
計	_	_	39,959	39,959	100.0

北部地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配 水 管	= 	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	77	77	0.8
ダクタイル鋳鉄管	_				_
鋼管	37	71	20	128	1.4
硬質塩化ビニル管	616	5,757	2,716	9,089	97.5
ポリエチレン管 —		_	25	25	0.3
計	653	5,828	2,838	9,319	100.0

沢川地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	_	_	_
ダクタイル鋳鉄管	_	_	_	_	_
鋼管	_	_	7	7	0.3
硬質塩化ビニル管	253 —		2,518	2,771	99.7
ポリエチレン管	_	_	_	_	_
計	253	_	2,525	2,778	100.0

上蓑地区簡易水道 (単位:m)

種 別	導 水 管	送 水 管	配水管	=	構成比(%)
耐震継手管	_	_	_	_	_
ダクタイル鋳鉄管		_	3	3	0.0
鋼	_	_	40	40	0.5
硬質塩化ビニル管	_	_	7,507	7,507	99.5
ポリエチレン管	_	_	_	_	_
計	_	_	7,550	7,550	100.0

南部地区簡易水道(単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	46	_	24,270	24,316	72.4
ダクタイル鋳鉄管				2	0.0
鋼	_	_	721	721	2.1
硬質塩化ビニル管			7,592	7,592	22.6
ポリエチレン管 一		_	958	958	2.9
it 46		_	33,543	33,589	100.0

(2) 管路口径別総延長

簡易水道全体 (単位:m)

管種	φ 50 mm	ϕ 75 mm	φ 100 mm	φ 150 mm	φ 200 mm	φ 350 mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	7,913	10,945	7,299	1,119		27,276	20.0
ダクタイル鋳鉄管	67	2,766	3,068	16,392	4,885	_	27,178	19.9
鋼管	2,272	226	495	173	72	22	3,260	2.4
硬質塩化ビニル管	28,797	28,267	18,175	1,481	292		77,012	56.5
ポリエチレン管	1,567	25	_	_	_	_	1,592	1.2
計	32,703	39,197	32,683	25,345	6,368	22	136,318	100.0

福岡地区簡易水道 (単位:m)

管種	φ 50 mm	φ 75 mm	φ 100 mm	φ 150 mm	φ 200 mm	φ 350 mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	541	225	160	689		1,615	3.8
ダクタイル鋳鉄管	10	1,349	838	4,550	1,292		8,039	18.6
鋼	1,243	101	229	69	68		1,710	4.0
硬質塩化ビニル管	11,821	13,145	6,157	185			31,308	72.6
ポリエチレン管	451	_	_	_	_	_	451	1.0
計	13,525	15,136	7,449	4,964	2,049	_	43,123	100.0

西部地区簡易水道 (単位:m)

管 種	φ 50 mm	ϕ 75 mm	ϕ 100 mm	ϕ 150 mm	φ 200 mm	φ 350 mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	110	994	164		_	1,268	3.2
ダクタイル鋳鉄管	57	1,415	2,230	11,839	3,593	_	19,134	47.9
鋼管	337	110	132	71	4	_	654	1.6
硬質塩化ビニル管	6,088	7,651	4,998	8	_	_	18,745	46.9
ポリエチレン管	158	_	_	_	_	_	158	0.4
計	6,640	9,286	8,354	12,082	3,597	_	39,959	100.0

北部地区簡易水道 (単位:m)

管 種	φ 50 mm	ϕ 75 mm	ϕ 100 mm	ϕ 150 mm	<i>ф</i> 200 mm	ø 350 mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	77	_		_		77	0.8
ダクタイル鋳鉄管	_	_	_		_			_
鋼管	30	_	98	_	_	_	128	1.4
硬質塩化ビニル管	1,155	4,118	3,807	9	_	_	9,089	97.5
ポリエチレン管	_	25	_	_	_	_	25	0.3
計	1,185	4,220	3,905	9	_	_	9,319	100.0

沢川地区簡易水道 (単位:m)

管 種	φ 50 mm	φ 75 mm	φ 100 mm	φ 150 mm	φ 200 mm	φ 350 mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	_	_	_	_		_	_
ダクタイル鋳鉄管	_	_	_	_	_	_	_	_
鋼管	_	7	_	_	_	_	7	0.3
硬質塩化ビニル管	699	964	995	113	_	_	2,771	99.7
ポリエチレン管	_	_	_	_	_	_	_	_
計	699	971	995	113	_	_	2,778	100.0

上蓑地区簡易水道 (単位:m)

管 種	ϕ 50 mm	φ 75 mm	φ 100 mm	ϕ 150 mm	φ 200 mm	φ 350 mm	=+	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	_	_	_	_	_	_	_	_
ダクタイル鋳鉄管	_	_	_	3		_	3	0.0
鋼管	4	_	36	_	_	_	40	0.5
硬質塩化ビニル管	1,958	2,250	1,841	1,166	292	_	7,507	99.5
ポリエチレン管	_	_	_	_	_	_	_	
il	1,962	2,250	1,877	1,169	292	_	7,550	100.0

南部地区簡易水道 (単位:m)

管種	φ 50 mm	φ 75 mm	ϕ 100 mm	ϕ 150 mm	φ 200 mm	φ 350 mm	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	_	7,185	9,726	6,975	430		24,316	72.4
ダクタイル鋳鉄管	_	2	_	_	_		2	0.0
鋼管	658	8	_	33	_	22	721	2.1
硬質塩化ビニル管	7,076	139	377	_	_	_	7,592	22.6
ポリエチレン管	958	_	_	_	_	_	958	2.9
計	8,692	7,334	10,103	7,008	430	22	33,589	100.0

3. 震災対策

管路の耐震化

簡易水道全体

(3月末現在)

管路総延長 (再掲)	136,318m
耐震化延長	29,135 m
耐震化率	21.4%

第 5 章

業 務 統 計

- 1 業 務
 - (1) 業務
 - (2) 人口及び給水栓数
 - (3) 配水分析
 - (4) 一日最大•平均配水量
 - (5) 配水分析フロー図
 - (6) 段階別使用水量
- 2 量水器取付状况
- 3 給水工事施工状況
- 4 配水管等の漏水修理状況
- 5 漏水調査状況
 - (1) 年度別漏水調査表
 - (2) 簡水別計画漏水調査実施表
- 6 水質検査状況
 - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
 - (2) 基準項目の検査結果
 - (3) 毎日検査の結果
 - (4) 臭気物質検査の結果(赤丸、小野)
 - (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果
 - (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果
 - (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)
 - (8) 要検討項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)

第 5 章 業務統計

1.業務

(1) 業務

項目		年 度	平成 25 年度	平成 24 年度	増減 (△)
A	行政区域内人口	(人)	13,143	13,176	△ 33
	総 世 帯 数	(戸)	4,357	4,309	48
В	給 水 人 口	人)	9,293	9,216	77
	給 水 栓 数	(栓)	3,278	3,240	38
B/A	普 及 率	(%)	70.7	69.9	0.8
С	総 配 水 量	(m³)	793,859	799,100	△ 5,241
D	一日最大配水量	(m³)	9/4 2,372	9/4 2,346	26
	一日最小配水量	(m³)	1/1 1,831	4/3 1,897	△ 66
Е	一日平均配水量	(m³)	2,175	2,189	△ 14
D/B	一人一日最大配水量	(1)	255	255	0
E/B	一人一日平均配水量	(1)	234	238	\triangle 4
F	総 有 収 水 量 (使用水量)	(m³)	619,385	623,927	△ 4,542
一般	別 家 庭 用	(m³)	495,918	494,138	1,780
用	官 公署 用	(m³)	41,366	45,022	△ 3,656
用 途別 水 業務	営 業 用	(m³)	69,689	72,327	△ 2,638
量	工場用	(m³)	12,412	12,440	△ 28
	小計	(m^3)	123,467	129,789	△ 6,322
F/C	有 収 率	(%)	78.0	78.1	△ 0.1
	配 水 能 力	(m³/日)	4,547	4,607	△ 60
	消火栓	(基)	377	367	10

[※] 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数を含む。

※ 配水能力の内訳

水 道 名	水源種別	水量(㎡/日)
福岡地区簡易水道	深 井 戸	1,440
西部地区簡易水道	受 水	810
北部地区簡易水道	表 流 水	210
沢川地区簡易水道	伏 流 水	32
上蓑地区簡易水道	深 井 戸	315
南部地区簡易水道	深 井 戸	1,740
合 計		4,547

(2) 人口及び給水栓数

* 各年度 3 月末現在

年 度	行政区域内人口 (人)	総世帯数	給 水 栓 数 (栓)	給 水 人 口 (人)	普及率(%)
平成 21 年度	13,518	4,285	3,110	9,312	68.9
平成 22 年度	13,315	4,267	3,154	9,217	69.2
平成 23 年度	13,296	4,318	3,216	9,273	69.7
平成 24 年度	13,176	4,309	3,240	9,216	69.9
平成 25 年度	13,143	4,357	3,278	9,293	70.7

注)行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

(3) 配 水 分 析

左庇	平度 総配水量 -	有	Ī	効	水	量		無効っ	火 量
+ 块皮	秘乱小里	有 収 フ	水 量	無収	水 量	計		漏水・そ	の他
21	(m³) 818,299	(m³) 635,249	(%) 77.6	(m³) 107,265	(%) 13.1	(m³) 742,514	(%) 90.7	(m³) 75,785	(%) 9.3
22	782,411	635,523	81.2	86,320	11.1	721,843	92.3	60,598	7.7
23	789,855	623,293	78.9	91,810	11.6	715,103	90.5	74,752	9.5
24	799,100	623,927	78.1	80,869	10.1	704,796	88.2	94,304	11.8
25	793,859	619,385	78.0	71,620	9.0	691,005	87.0	102,854	13.0

(4) 一日最大 • 平均配水量

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
一日最大配水量(㎡)	2,439	2,981	2,403	2,346	2,372
一日平均配水量(㎡)	2,242	2,144	2,158	2,189	2,175
一人年間配水量(㎡)	88	85	85	87	85
一人一日最大配水量(ℓ)	262	323	259	255	255
一人一日平均配水量(ℓ)	241	233	233	238	234
一人年間有収水量(㎡)	68	69	67	68	67
一人一日平均有収水量(ℓ)	187	189	184	185	183

(参考)

全国の簡易水道事業の平均

一人一日最大配水量	473	ℓ	(地方財務協会	「平成24年度地方公営企業年鑑」])
一人一日平均配水量	373	ℓ	(")
一人一日平均有収水量	312	ℓ	(")

(5) 配水分析フロー図

総配水量

H21	818,299 m³	100%
H22	$782,441{\rm m}^{\!3}$	100%
H23	$789,855\mathrm{m}^3$	100%
H24	799,100 m³	100%
H25	793,859 m³	100%

有効水量

H21	$742,514\mathrm{m}^3$	90.7%
H22	$721,843\mathrm{m}^3$	92.3%
H23	$715,103\mathrm{m}^3$	90.5%
H24	$704,796\mathrm{m}^3$	88.2%
H25	691,005 m³	87.0%

無効水量

H21	75,785 m³	9.3%
H22	60,598 m³	7.7%
H23	74,752 m³	9.5%
H24	94,304 m³	11.8%
H25	102,854 m³	13.0%

有収水量

H21	635,249 m³	77.6%
H22	635,523 m³	81.2%
H23	623,293 m³	78.9%
H24	623,927 m³	78.1%
H25	619,385 m³	78.0%

漏水

D110 - 3 -		
H21	75,785 m³	9.3%
H22	60,598 m³	7.7%
H23	$74,752\mathrm{m}^3$	9.5%
H24	94,304 m³	11.8%
H25	102,854 m³	13.0%

調定後調定減水量

H21	0 m³	0.0%
H22	0 m³	0.0%
H23	$0\mathrm{m}^{\mathrm{3}}$	0.0%
H24	0 m³	0.0%
H25	$0\mathrm{m}^{\mathrm{s}}$	0.0%

無収水量

H21	$107,265\mathrm{m}^3$	13.1%
H22	86,320 m³	11.1%
H23	91,810 m³	11.6%
H24	80,869 m³	10.1%
H25	71,620 m³	9.0%

事業用水量

H21	84,914 m³	10.4%
H22	58,673 m³	7.5%
H23	69,241 m³	8.8%
H24	59,894 m³	7.5%
H25	51,355 m³	6.5%

消防用水量

H	21	$5\mathrm{m}^{\!3}$	0.0%
H	22	$47\mathrm{m}^{^3}$	0.0%
H	23	119 m³	0.0%
H2	24	0 m³	0.0%
H	25	0 m³	0.0%

調定前調定減水量

H21	6,061 m³	0.7%
H22	11,952 m³	1.6%
H23	6,653 m³	0.8%
H24	4,993 m³	0.6%
H25	4,387 m³	0.5%

メーター不感水量

H21	$16,285\mathrm{m}^3$	2.0%
H22	$15,648\mathrm{m}^3$	2.0%
H23	$15,797\mathrm{m}^3$	2.0%
H24	$15,982\mathrm{m}^3$	2.0%
H25	15,878 m³	2.0%

工事用水量

H21	$708\mathrm{m}^3$	0.1%
H22	$1,337\mathrm{m}^3$	0.2%
H23	692 m³	0.1%
H24	$2,976\mathrm{m}^3$	0.4%
H25	840 m³	0.1%

水質対策用水量

H21	84,206 m³	10.3%
H22	57,336 m³	7.3%
H23	68,549 m³	8.7%
H24	56,918 m³	7.1%
H25	50,515 m³	6.4%

(6) 段階別使用水量

年 度	平成 24 年度		平成 25 年度	
段階別 ㎡	使用水量 (㎡)	使用水量 (㎡)	構成比率 (%)	対前年度比 (㎡)
0 ~ 20	61,111	64,365	10.4	3,254
21 ~ 40	138,179	137,482	22.2	△ 697
41 ~ 60	136,680	135,711	21.9	△ 969
61 ~ 100	142,217	143,206	23.1	989
101 ~ 2,000	115,428	108,470	17.5	△ 6,958
2,001 ~ 6,000	30,312	30,151	4.9	△ 161
6,001 ~ 10,000	0	0	0.0	0
10,001 以上	0	0	0.0	0
	623,927	619,385	100.0	△ 4,542
年度	平成 24 年度		平成 25 年度	

年 度	平成 24 年度		平成 25 年度	
段階別 ㎡	調定件数 (件)	調定件数 (件)	構成比率 (%)	対前年度比 (件)
0 ~ 20	7,296	7,518	43.6	222
21 ~ 40	4,621	4,606	26.7	△ 15
41 ~ 60	2,764	2,750	15.9	△ 14
61 ~ 100	1,902	1,923	11.2	21
101 ~ 2,000	463	435	2.5	△ 28
2,001 ~ 6,000	10	10	0.1	0
6,001 ~ 10,000	0	0	0.0	0
10,001以上	0	0	0.0	0
	17,056	17,242	100.0	186

2. 量水器取付状况

(単位:個)

区分	口径	13 mm	20 mm	25 mm	30 mm	40 mm	50 mm	75 mm	100 mm	150 mm	計
前年度	末取付数	132	2,980	74	27	18	8	1	0	0	3,240
取付数	新設•改造	1	20	3	1	2	0	0	0	0	27
以的数	開栓	1	30	3	1	1	0	0	0	0	36
取り外し数	汝 (△)	1	20	0	4	0	0	0	0	0	25
平成 26 年	3月末取付数	133	3,010	80	25	21	8	1	0	0	3,278

3. 給水工事施工状況

(単位:件)

区分	年 度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
新	設	37(29)	87(22)	50(22)	47(18)	62(44)
改	造	0(0)	32(17)	45(14)	36(10)	41(14)
	計	37(29)	119(39)	95(36)	83(28)	103(58)

^()の数値は、南部地区の件数

[※] 改造は、公道工事を伴う件数に加えて、平成22年度から量水器以降の工事件数を含む。

4. 配水管等の漏水修理状況

(単位:件)

区分年度	区分 年度 平成21年度		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
配 水 管	8	8	6	8	10
給 水 管	13	6	6	9	7
計	21	14	12	17	17

[※] 給水管(配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。)

5. 漏水調査状況

(1) 年度別漏水調査表

項				年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
調	査	件	数	(戸)	2,843	2,899	2,843	2,684	2,843
調	查	延	長	(m)	90,915	93,871	91,384	82,039	92,197
調	查	延 時	間	(H)	243	65	60	62	67
漏	水系	見 件	数	(件)	8	9	8	6	3
漏	水 修	延 理 件	数	(件)	8	9	8	6	3
発	見	水	量	(㎡/日)	109	46	166	35	15

(2) 簡水別計画漏水調査実施表

No.	調査簡易水道名(町名)	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (㎡/日)
1	福 岡 (福岡新、下蓑、大滝、本領 他2町)	1,542	42,941	12	21.5	1	7.00
2	西 部 (赤丸、上野、上向田、土屋 他 8町)	1,142	39,945	11	34.0	2	8.00
3	北部(花尾、五位、小野、栃丘)	159	9,311	11	11.5	0	0
4	沢川	0	0	_	_	0	0
5	南部	0	0	_		0	0
6	上 蓑	0	0	_		0	0
7	一歩二歩	0	0	_	_	0	0
	総 計	2,843	92,197	_	67.0	3	15.00

[※] 福岡地区簡水は毎年調査する予定。

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

			検査[可数	
番号	項目	区分	原水 ※1	給水栓水 ※2	検査回数の設定理由
1	一般細菌	Alle III- Irlm		1 🖂 / 🖯	ý), 0
2	大腸菌	微生物		1回/月	注 2
3	カドミウム及びその化合物			4回/年	注 3
4	水銀及びその化合物			1回/年	注 1
5	セレン及びその化合物	金 属	禹	1四/平	(土 1
6	鉛及びその化合物	亚 /街		4回/年	注 3
7	ヒ素及びその化合物			1回/年	注 1
8	六価クロム化合物			1 🖾 🗡	î.L. 1
9	シアン化物イオン及び塩化シアン			4回/年	注3
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	非金属	1回/年		
11	フッ素及びその化合物				
12	ホゥ素及びその化合物	金 属			
13	四塩化炭素			1回/年	注 1
14	1,4-ジオキサン			16/7	1.1. 1
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	一般有機			
16	ジクロロメタン	化学物質			
17	テトラクロロエチレン	11.于10.貝			
18	トリクロロエチレン			4回/年	注 3
19	ベンゼン			1回/年	注1
20	塩素酸				
21	クロロ酢酸				
22	クロロホルム				
23	ジクロロ酢酸				
24	ジブロモクロロメタン	消毒副	★査省略		
25	臭素酸	生成物		4回/年	注 3
26	総トリハロメタン	T19X103			
27	トリクロロ酢酸				
28	ブロモジクロロメタン				
29	ブロモホルム				
30	ホルムアルデヒド				
31	亜鉛及びその化合物			1回/年	注1
32	アルミニウム及びその化合物	色		4回/年	注 3
33	鉄及びその化合物			1 回/月	県の指導により
34	銅及びその化合物	味覚			
35	ナトリウム及びその化合物	色		1回/年	注1
36	マンガン及びその化合物				
37	塩化物イオン	nd. W		1回/月	注2
38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	味覚	1回/年	1回/月	県の指導により
39	蒸発残留物	₹% \-		4回/年	注3
40	陰付ソ界面活性剤	発泡		1回/年	注1
41	ジェオスミン	におい		1回/月※3	原因生物発生時期には1回/月以上に回数を増やす
42	2 - メチルイソボルネオール	7614		100	
43	非イオン界面活性剤	発泡		4回/年	注3
44	フェノール類 左機関(人左機関表(MOO) の見)	におい		1回/年	注1
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	味覚			
46	pH値		사 · ★ 기스메쉬	-	
47	味	ற்π.keL.1 N	検査省略	1 回/月	注 2
48	臭気	一般性状	1日/左		
49	色度		1回/年		
50	濁度				l

注 1:過去3年間の水質検査の結果により3年に1回まで検査回数を減ずることが可能な項目ですが、より安全性を確認するために1年に1回検査を行います。

注2:法令により1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目です。

注3:法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目です。

^{※1} 福岡水源、福岡第2水源、子撫川水源、沢川水源、南部水源、上蓑水源の6箇所。

^{※2} 大野地区、赤丸地区、小野地区、沢川地区、木舟地区、上蓑地区の6箇所。

^{※3} 表流水、伏流水を水源としている浄水について検査を行います。

(2) 基準項目の検査結果

検査機関:富山県和田川水道管理所

	(2) 基準項目の快重結果					· 昌山泉和田川水垣官珪州			
番号	項目	基準値		簡水(大野地			《簡水 (赤丸地		
			最 高	最 低	平 均	最高	最 低	平 均	
1	一般細菌	100/ml 以下	1	0	0	0	0	0	
2	大腸菌	検出されないこと	0.0000 1.74	0.0000 1:34	検出 0回	0 0000 1.74	0.0000 1.745	検出 0回	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下			0.00005 未満			0.00005 未満	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	0.004	0.004 1.344	0.001 未満	0.004 1.344	0.004 1.744	0.001 未満	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下			0.002			0.001 未満	
8	六価クロム化合物	0.05mg/l以下	0.004 -1-71	0.001 + 7	0.005 未満	0.004 4.7#	0.001 + 7+	0.005 未満	
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下			0.14			0.39	
11	フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下			0.08			0.08 未満	
12	ホゥ素及びその化合物	1.0mg/l以下			0.1 未満			0.1 未満	
13	四塩化炭素	0.002mg/l以下			0.0002 未満			0.0002 未満	
14	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下			0.005 未満			0.005 未満	
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下			0.004 未満			0.004 未満	
16	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下			0.002 未満			0.002 未満	
17	テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.004 1.344	0.004 1.344	0.001 未満	0.004 1.344	0.004 1.344	0.001 未満	
18	トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
19	ベンゼン	0.01mg/l以下		0.00 1.144	0.001 未満	0.00 1.345	0.00 1.344	0.001 未満	
20	塩素酸	0.6mg/l以下	0.07	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	
21	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	
22	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.015	0.001 未満	0.004	0.015	0.004	0.010	
23	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	
24	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.005	0.002	0.003	
25	臭素酸	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.001 未満	
26	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	0.018	0.001 未満	0.005	0.025	0.014	0.020	
27	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	
28	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l以下	0.003	0.001 未満	0.001 未満	0.008	0.005	0.007	
29	ブロモホルム	0.09mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
30	ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	
31	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	0.01 1.344	0.01 1.344	0.01 未満	0.01.1.345	a a c L Min	0.01 未満	
32	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	
33	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	
34	銅及びその化合物	1.0mg/l以下			0.01 未満			0.01 未満	
35	ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下			15.6			8.4	
36	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	= 0		0.001 未満	10.1	100	0.001 未満	
37	塩化物イオン	200mg/l以下	7.6	7.4	7.5	16.1	12.9	14.7	
38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l以下	150	70	79	22	13	18	
39	蒸発残留物	500mg/l以下	86	46	104	55	36	49	
40	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下			0.02 未満			0.02 未満	
41	ジェオスミン	0.00001mg/l以下			0.000001未満			0.000001未満	
42	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下	0.005 -1-34-	0.005	0.000001未満	0.005 1.25	0.005 -1-1-1-	0.000001未満	
43	非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	
44	フェノール類	0.005mg/l以下		0.0 1.37	0.0005 未満			0.0005 未満	
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/1以下	0.5	0.3 未満	0.3 未満	0.9	0.3	0.5	
46	p H値	5.8 以上 8.6 以下	7.9	7.3	7.8	7.2	6.8	7.0	
47	味	異常でないこと			異常なし			異常なし	
48	臭気	異常でないこと	المارة المراجع و	الدادية ميليوني	異常なし	الله الميليو ي	اللحاد ميليو ي	異常なし	
49	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	
50	濁度	2度以下	0.1度	0.1 度未満	0.1 度未満	0.1 度未満	0.1 度未満	0.1 度未満	
	水温	(°C)	22.0	5.1	14.7	23.5	5.9	13.4	
	残留塩素	(mg/l)	0.58	0.33	0.49	0.58	0.25	0.41	

北部	簡水(小野地	内)	沢川	簡水(沢川地	内)	上蓑	簡水(上蓑地)	内)
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最 低	平均
6	()	0	1	0	0	1X 1EJ	0	0
0	0	検出 0回	1	0	検出 0回	0	0	検出 0回
0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満
0.0003 /四國	0.0000 /八四	0.0005未満	0.0000 /Kimj	0.0000 八個	0.0005 未満	0.0003 /代間	0.0000 /八両	0.0005未満
		0.0003未満			0.0003 未満			0.0003末禍
0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.001 木価	0.002	0.001 未満	0.001 未満
0.002	0.001 不何		0.002	0.001 木何	0.001 未満	0.002	0.001 木個	
		0.001 未満						0.001 未満 0.005 未満
0.005	0.001 未満	0.005 未満	0.000	0.001 ± ;#	0.005 未満	0.001 + :#:	0.001 + :#	
0.005	0.001 木両	0.002	0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
		0.31			0.70			1.9
		0.08 未満			0.08 未満			0.08 未満
		0.1 未満			0.1 未満			0.1 未満
		0.0002 未満			0.0002 未満			0.0002 未満
		0.005 未満			0.005 未満			0.005 未満
		0.004 未満			0.004 未満			0.004 未満
		0.002 未満			0.002 未満			0.002 未満
		0.001 未満			0.001 未満			0.001 未満
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
		0.001 未満			0.001 未満			0.001 未満
0.17	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.09	0.06 未満	0.06 未満
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.011	0.002	0.007	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.007	0.004 未満	0.004	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満
0.004	0.001	0.003	0.005	0.001	0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.021	0.008	0.015	0.009	0.001	0.004	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
0.008	0.003	0.006	0.003	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
		0.01 未満			0.01			0.01 未満
0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満
0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.10	0.03 未満	0.06	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
		0.01 未満			0.03	.,,,,,	.,,	0.01 未満
		8.1			4.8			7.7
		0.001 未満			0.002			0.001 未満
14.3	11.6	13.2	10.2	7.7	8.4	9.3	9.1	9.2
19	13	16	15.2	5	9	110	73	99
55	45	49	46	25	32	160	150	155
00	40	0.02 未満	40	20	0.02 未満	100	100	0.02 未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.002 木価
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.00001未満
0.003 不向	0.000 不倘		0.000 不向	0.000 不向	0.005 未満	0.000 不向	0.000 不向	
0.0	Λ 4	0.0005 未満	00+3#	00+3#		00+2#	00+#	0.0005 未満
0.6	0.4	0.5	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満
7.0	6.8	6.9	6.5	5.9	6.1	7.8	7.5	7.6
		異常なし			異常なし			異常なし
,		異常なし			異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度	0.1 度未満	0.1 度未満	0.1 度	0.1 度未満	0.1 度未満	0.1 度	0.1 度未満	0.1 度未満
23.6	5.6	14.7	23.0	2.5	13.1	16.2	10.8	13.9
0.56	0.25	0.40	0.48	0.26	0.37	0.54	0.36	0.46

番号	16 H		南部簡水(木		升地内)	
	項目	基準値	最 高	最 低	平 均	
1	一般細菌	100/ml 以下	1	0	0	
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/l 以下	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下			0.00005 未満	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下			0.001 未満	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	0.002	0.001 未満	0.001 未満	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下			0.001 未満	
8	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下			0.005 未満	
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下			0.55	
11	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下			0.08 未満	
12	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下			0.1 未満	
13	四塩化炭素	0.002mg/l 以下			0.0002 未満	
14	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下			0.005 未満	
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下			0.004 未満	
16	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下			0.002 未満	
17	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下			0.001 未満	
18	トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
19	ベンゼン	0.01mg/l 以下			0.001 未満	
20	塩素酸	0.6mg/l 以下	0.08	0.06 未満	0.06 未満	
21	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	
22	クロロホルム	0.06mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
23	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	
24	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
25	臭素酸	0.01mg/l 以下	0.001	0.001 未満	0.001 未満	
26	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
27	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	
28	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
29	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	
30	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	
31	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下			0.01 未満	
32	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	
33	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	0.13	0.03 未満	0.03 未満	
34	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下			0.01 未満	
35	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下			10.9	
36	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下			0.001 未満	
37	塩化物イオン	200mg/l 以下	8.2	8.1	8.2	
38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	110	86	100	
39	蒸発残留物	500mg/l 以下	160	150	155	
40	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下			0.02 未満	
41	ジェオスミン	0.00001mg/l以下			0.000001未満	
42	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下			0.000001未満	
43	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	
44	フェノール類	0.005mg/1以下			0.0005 未満	
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l 以下	0.3	0.3 未満	0.3 未満	
46	pH值	5.8 以上 8.6 以下	7.9	7.7	7.8	
47	· 味	異常でないこと			異常なし	
48	臭気	異常でないこと			異常なし	
49	色度	5度以下	1度	1度未満	1 度未満	
50	濁度	2度以下	0.2 度	0.1 度未満	0.1 度未満	
	水温	(°C)	26.7	6.0	16.1	
	残留塩素	(mg/l)	0.53	0.31	0.43	

参考:水源の水質検査結果

_	1 300 60 60	I-rest I was	I was to the second of the second		New Cold Coldens	I allo I mer	-to-ton 1 year
	水源名称	福岡水源	福岡第2水源	子撫川水源	沢川水源	上蓑水源	南部水源
	基 準 項 目	5月8日	5月8日	6月17日	6月17日	9月17日	9月17日
1	一般細菌	0	0	2.4×10 ²	1.1×10 ²	1	0
2	大腸菌	不検出	不検出	陽性	陽性	不検出	不検出
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満
4	水銀及びその化合物	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満
5	セレン及びその化合物	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
6	鉛及びその化合物	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
7	ヒ素及びその化合物	0.002	0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
8	六価クロム化合物	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.25	0.07	0.20	0.30	1.83	0.57
11	フッ素及びその化合物	0.09	0.08	0.05 未満	0.05 未満	0.07	0.06
12	ホウ素及びその化合物	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
13	四塩化炭素	0.0001 未満	0.0001 未満	0.0001 未満	0.0001 未満	0.0001 未満	0.0001 未満
14	1,4-ジオキサン	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
16	ジクロロメタン	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
17	テトラクロロエチレン	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
18	トリクロロエチレン	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
19	ベンゼン	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満
20	塩素酸						
21	クロロ酢酸						
22	クロロホルム						
23	ジクロロ酢酸						
24	ジブロモクロロメタン						
25	臭素酸						
26	総トリハロメタン						
27	トリクロロ酢酸						
28	ブロモジクロロメタン						
29	ブロモホルム						
30	ホルムアルデヒド						
31	亜鉛及びその化合物	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.009	0.005 未満	0.005 未満
32	アルミニウム及びその化合物	0.02 未満	0.02 未満	0.02	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
33	鉄及びその化合物	0.03 未満	0.03 未満	0.08	0.07	0.03 未満	0.03 未満
34	銅及びその化合物	0.005 未満	0.005 未満		0.007	0.005 未満	0.005 未満
35	ナトリウム及びその化合物	13.6	19.6	8.6	6.2	7.6	11.0
36	マンガン及びその化合物	0.005 未満	0.005 未満	0.010	0.008	0.005 未満	0.005 未満
37	塩化物イオン	7.5	7.8	11.7	7.9	9.1	8.1
38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	83.2	89.7	19.5	11.0	99.5	108.6
39	蒸発残留物	145	168	64	51	167	162
40	陰イオン界面活性剤	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
41	ジェオスミン			0.0000022	0.000001 未満		
42	2-メチルイソボルネオール	0.000 1.00	0.000 1.11	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000 1.11	0.000.1
43	非イオン界面活性剤	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
44	フェノール類	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 未満	0.3 未満	1.2	0.3	0.3 未満	0.3 未満
46	pH値	7.8	8.0	7.0	6.1	7.6	7.8
47	味	mm att	met att in a	PPLAN : :	man ar · ·	man are e	mm att
48	臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
49	色度	0.5 度未満	0.5 度未満	3.5	1.5	0.5 度未満	0.5 度未満
50	濁度	0.1 度未満	0.3	2.4	0.2	0.1 度未満	0.1 度未満
	検査実施項目数	36 項目	36 項目	38 項目	38 項目	36 項目	36 項目
	水温 (°C)	14.5	15.0	17.0	16.0	14.0	14.0
	残留塩素 (mg/l)	_	_	_	_	_	_

※原水のため消毒副生成物の項目の検査は省略

(3) 毎日検査の結果

検査地点	簡易水道名	色	濁り	消毒の残留効果
福岡町大野地内	福岡地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町赤丸地内	西部地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町小野地内	北部地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町沢川地内	沢川地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町上蓑地内	上蓑地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町木舟地内	南部地区簡易水道	0/365	0/365	0/365

[※] 記載は、不適回数/検査回数

(4) 臭気物質検査の結果(赤丸、小野)

(単位:mg/l)

採 水 地 点	赤	丸	小	野
項目名 採水年月日	シ゛ェオスミン	2-メチルイソホ゛ルネオール	シ゛ェオスミン	2-メチルイソホ゛ルネオール
平成 25 年 4 月 15 日	0.0000019	0.000001 未満	0.0000014	0.000001 未満
5月7日	0.0000013	0.000001 未満	0.0000016	0.000001 未満
6月5日	0.0000035	0.000001 未満	0.0000017	0.000001 未満
7月9日、16日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
8月5日、19日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
9月2日	0.0000013	0.0000011	0.000001 未満	0.000001 未満
10月1日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
11月5日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
12月2日	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
平成 26 年 1 月 20 日	0.0000010	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
2月17日	0.0000020	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
3月3日	0.0000010	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満

(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果

採水年月日:平成25年6月17日

項目名		k地点 ———	五位浄水場(原水)	沢川浄水場(原水)
大	腸	菌	陽性	陽性
嫌気	性芽胞	包 菌	2CFU/100ml	0CFU/100ml

※CFUとは、Colony Forming Unitの略称で菌数の単位。

(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果

採水年月日:平成25年6月17日

採水地点項目名	五位浄水場(原水)	沢川浄水場(原水)		
クリプトスポリジウム	不検出	不検出		
ジァルジア	不検出	不検出		

(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)

採水年月日:平成25年9月25日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項 目 名	目 標 値	検査結果	検 査 回 数
1	アンチモン及びその化合物	0.015mg/l 以下	0.001mg/l 未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/l 以下(暫定)	0.0002mg/l 未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.01mg/l 以下(暫定)	0.001mg/l 未満	1回/年
4	亜硝酸態窒素	0.05mg/l以下(暫定)	0.005mg/l 未満	1回/年
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004mg/未満		
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/l 以下		
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.1mg/l 以下	0.01mg/l 未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/l 以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/l 以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下(暫定)	0.001mg/l 未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/l以下(暫定)	0.002mg/l	1回/年
15	農薬類(総農薬方式)	検出値/目標値の和=1 以下	1 未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/l 以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/l以上100mg/l以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l 以下		
19	遊離炭酸	20mg/1以下		速やかな検査体制がとれないため検査 を滅じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l 以下	0.001mg/l 未満	1回/年
21	メチル- t -ブチルエーテル	0.02mg/l 以下		表流水は検査を省略
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/1以下		
23	臭気強度(TON)	3 以下		
24	蒸発残留物	30mg/1以上 200mg/1以下		基準項目として検査を実施
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5 程度		
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査 を滅じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/mL 以下(暫定)	1,810CFU/mL	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l 以下		
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l 以下		基準項目として検査を実施

(別表) 農薬類(水質管理目標設定項目)の検査結果

採水年月日:平成25年5月21日

検査機関:富山県衛生研究所

項 目 名	目 標 値	検査結果	用途
ベンタゾン	0.2mg/l 以下	0.002mg/l 未満	除草剤
ペンシクロン	0.1mg/l以下	0.001mg/l 未満	殺菌剤
ピリブチカルブ	0.02mg/l 以下	0.0002mg/l 未満	除草剤
フサライト	0.1mg/l以下	0.001mg/l 未満	殺菌剤
ブロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/l 未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/l以下	0.0003mg/l 未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/l以下	0.008mg/l 未満	除草剤
ベンスルフロンメチル	0.5mg/l以下	0.005mg/l 未満	除草剤
トリシクラゾール	0.08mg/l以下	0.0008mg/l 未満	殺菌剤
ハロスルフロンメチル	0.3mg/l以下	0.003mg/l 未満	除草剤

(8) 要検討項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)

採水年月日:平成25年9月25日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項目名	目標値(mg/l)	結 果	検 査 回 数
1	銀		0.001mg/l 未満	1回/年
2	バリウム	0.7	0.07mg/l 未満	1 回/年
3	ビスマス		0.001mg/l 未満	1回/年
4	モリブデン	0.07	0.007mg/l 未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005		
6	アクリル酸			
7	17-β-エストラジオール	0.00008(暫定値)		- 検査体制を整備中
8	エチニル-エストラジオール	0.00002(暫定値)		
9	エチレンジアミン四酢酸(EDTA)	0.5	0.01mg/l 未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004(暫定値)	0.0004mg/l 未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/l 未満	1 回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/l 未満	1回/年
13	2,4-ジアミノトルエン			検査体制を整備中
14	2,6-ジアミノトルエン			快旦体制を登開中
15	N,N-ジメチルアニリン		0.001mg/l 未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/l 未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L(暫定値)※1		
18	トリエチレンテトラミン			
19	ノニルフェノール	0.3(暫定値)		
20	ビスフェノールA	0.1(暫定値)		検査体制を整備中
21	ヒドラジン			
22	1,2-ブタジエン			
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ(n-ブチル)	0.2(暫定値)	0.01mg/l 未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5(暫定値)	0.01mg/l 未満	1回/年
26	ミクロキスチン-LR	0.0008(暫定値)		 検査体制を整備中
27	有機すず化合物	0.0006(TBTO)(暫定値)		快旦体制を登開中
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/l 未満	1 回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/l 未満	1 回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/l 未満	1 回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/l 未満	1 回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/l 未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/l 未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/l 未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/l 未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/l 未満	1 回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/l 未満	1回/年
38	MX	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/l 未満	1回/年

[※]1 TEQ は毒性等量濃度(最も毒性の強いダイオキシンである 2,3,7,8-TCDD に換算した濃度)

^{※2} MXとは、正式名称 3-クロロ-4(ジクロロメチル)-5-ヒドロキシ-2(5H)-フラノンの略

第 6 章

料金

- 1 水道料金の変せん
- 2 水道料金と加入金
 - (1) 水道料金表
 - (2) 加入金
- 3 水道料金収納方法
- 4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

第6章料金

1. 水道料金の変せん

用	途		én.	ш								:
		_ _	般	用	官	公	署	用	営	業	用	
年月		基本水量	基本料金	超過料金	基本水量			超過料金	基本水量			
昭和		(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)		(円)
50.	4	10	800	80		一般用る	三同し	<u> </u>		一般用と	.同じ	
55.	4	10	1,000	100		//				"		
57.	4	10	1,200	120		//				"		
59. 4	4	10	1,300	130		//				"		
62.	4	10	1,500	150		"				"		
平成 9. 4	4	10	1,600	160		//				"		
17. 1	1	10	1,230	20㎡まで 195円 30㎡まで 200円 31㎡以上 210円	10	1,470			5	0㎡まで 0㎡まで 1㎡以上	220円 240円 265円	
19. 4	4	10	1,230	20㎡まで 193円 30㎡まで 197円 31㎡以上 205円	10	1,470			5	0㎡まで 0㎡まで 1㎡以上	216円 234円 257円	
26. 4	4	10	1,216	20㎡まで 191円 30㎡まで 195円 31㎡以上 203円	10	1,453		30㎡まで 50㎡まで 51㎡以上			213円 231円 254円	

- ※平成元年度・9年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施
- ※旧高岡市の料金体系に統一。その結果、新市の料金が旧福岡町の料金表で計算された金額を 上回った場合は、平成20年度まで減免措置を講じる。
- ○減免措置…上回った金額×減免率を差し引く。
- ○減免率…平成 17 年度 100%、平成 18 年度 90%、平成 19 年度 70%、平成 20 年度 50%

用		W 10 W	NIK. ITT		
工場用	:	浴場営	業 用		
基本水量 基本料金 超過料金		基本料金			
(m³) (円) (円)	(m³)	(円)	(円)		
一般用と同じ		一般用と	同じ		
"		//			
"		"			
"		"			
"		"			
"	"				
	10	1,230	11㎡以上 120円		
	10	1,230	11㎡以上 117円		
	10	1,216	11㎡以上 116円		

2. 水道料金と加入金

(1) 水道料金表(1か月、消費税抜き)

平成26年4月1日施行

区分	基本	料 金	超 過 料 金
用途	水 量	料 金	(1㎡につき)
一般用	0 ~ 10 m³	1,216 円	11 ~ 20㎡ 191円 21 ~ 30㎡ 195円 31㎡ 以上 203円
業務用	0 ~ 10 m³	1,453 円	11 ~ 30㎡ 213 円 31 ~ 50㎡ 231 円 51㎡ 以上 254 円
浴場営業用	$0 \sim 10 \text{ m}^3$	1,216 円	11㎡ 以上 116円
臨時使用	0 ~ 50 m³	20,000 円	51㎡ 以上 500円
船舶給水栓	1	m³ にっき	190 円

(2) 加入金(消費税抜き)

平成 17 年 11 月 1 日施行

口径(mm)	13	20	25	30	40	50	75	100以上
金額(円)	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900,000	2,200,000	管理者が定める

[※] 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

	≑田	調定				納		方		法		
年度	리미	足			座	制		á	汭	付	制	
	件数	金 額	件	数	金	7	預	件	数	金	7	額
	(件)	(円)	(件)	(%)		(円)	(%)	(件)	(%)		(円)	(%)
21	16,363	129,412,360	15,138	92.5	120,013	3,030	92.7	1,225	7.5	9,399	9,330	7.3
22	16,444	129,027,640	14,998	91.2	118,628	3,610	91.9	1,446	8.8	10,399	9,030	8.1
23	16,726	126,623,840	15,063	90.1	114,362	2,190	90.3	1,663	9.9	12,261	,650	9.7
24	17,056	126,119,540	15,212	89.2	113,42	1,430	89.9	1,844	10.8	12,698	3,110	10.1
25	17,242	124,607,640	15,273	88.6	111,775	3,990	89.7	1,969	11.4	12,833	3,650	10.3

4. 用途別水道料び使用水量調定内訳

(消費税含む)

(Hat)									
区分		年間	年間	 1 か 月 平 均	1 か 月 平 均	1 ㎡平均	1か月 当たり	月1戸)平均	給水栓数
用途	用途		水道料金	水道料金	使用水量	水道料金	水道料金		
		(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(栓)
一般用	家庭用	495,918	92,408,310	7,700,693	41,327	186.34	2,544	13.7	3,027
	官公署用	41,366	11,302,690	941,891	3,447	273.24	9,057	33.1	104
	営業用	69,689	17,854,690	1,487,891	5,807	256.21	13,285	51.9	112
業務用	工場用	12,412	3,041,950	253,496	1,034	245.08	7,243	29.6	35
	小計	123,467	32,199,330	2,683,278	10,288	260.79	10,690	41.0	251
計		619,385	124,607,640	10,383,971	51,615	201.18	3,168	15.7	3,278

第 7 章

財務

- 1 簡易水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部(借方)
 - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 4 収益的支出(費用構成)の推移
- 5 原 価 構 成
 - (1) 供給単価・給水原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資産明細書
 - (1) 有形固定資產明細書
- 8 企業債明細書
- 9 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生產性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

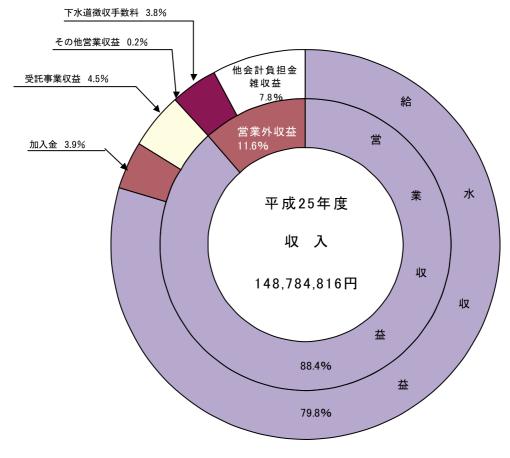
参考 キャッシュ・フロー計算書

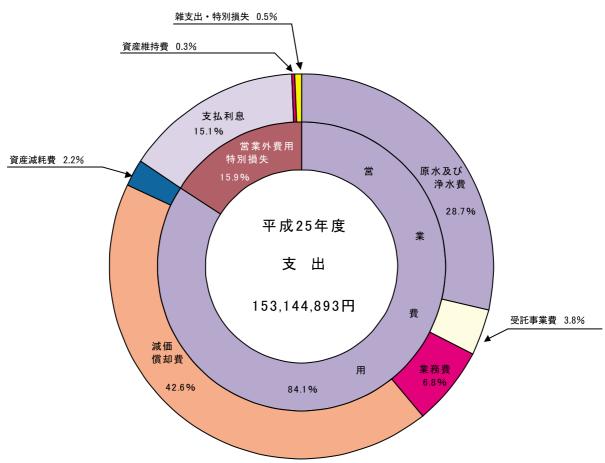
財

務

第7章 財務

1. 簡易水道事業収益・費用分析グラフ (消費税抜き)





- 117 -

2. 損益計算書の推移

年度	平成 21 年	度	平成 22 年	度	平成 23 年度		
区分	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	
科目	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)	
収入	148,138,257	100.0	151,351,505	100.0	146,389,373	100.0	
営業収益	130,901,918	88.4	134,063,534	88.6	129,126,813	88.2	
給 水 収 益	123,249,876	83.2	122,883,480	81.2	120,594,143	82.4	
水道利用加入金	2,950,000	2.0	7,090,000	4.7	4,290,000	2.9	
受託事業収益	4,532,560	3.1	3,714,335	2.5	3,922,569	2.7	
その他営業収益	169,482	0.1	375,719	0.2	320,101	0.2	
営業外収益	17,236,339	11.6	17,287,971	11.4	17,262,560	11.8	
受 取 利 息	_	_	_	_	_	_	
下水道使用料徵収 受 託 手 数 料	5,334,720	3.6	5,363,922	3.5	5,410,176	3.7	
他会計負担金	11,896,286	8.0	11,921,909	7.9	11,850,287	8.1	
雑 収 益	5,333	0.0	2,140	0.0	2,097	0.0	
特 別 利 益		_		_	_	_	
支 出	147,819,144	100.0	149,547,999	100.0	148,788,965	100.0	
営業費用	122,395,197	82.8	123,972,301	82.9	123,424,418	83.0	
原水及び浄水費	47,192,919	31.9	44,492,728	29.8	44,209,241	29.7	
受 託 事 業 費	4,113,580	2.8	3,283,000	2.2	3,573,000	2.4	
業 務 費	13,834,283	9.4	13,349,162	8.9	13,047,428	8.8	
減価償却費	55,004,388	37.2	60,372,762	40.3	62,212,517	41.8	
資 産 減 耗 費	2,250,027	1.5	2,474,649	1.7	382,232	0.3	
営業外費用	25,394,327	17.2	25,428,433	17.0	25,275,661	17.0	
支 払 利 息	23,792,573	16.1	23,843,819	15.9	23,700,574	15.9	
雑 支 出	601,754	0.4	584,614	0.4	575,087	0.4	
資産維持費	1,000,000	0.7	1,000,000	0.7	1,000,000	0.7	
特別損失	29,620	0.0	147,265	0.1	88,886	0.0	
差引損益	319,113	_	1,803,506	_	△ 2,399,592		

(消費税抜き)

平成 24 年	F度	平成 25 年度			すう	勢	比 率	
金 額	構成比率	金 額	構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
143,895,132	100.0	148,784,816	100.0	100	102	99	97	100
126,633,187	88.0	131,529,592	88.4	100	102	99	97	100
120,113,856	83.5	118,673,951	79.8	100	100	98	97	96
3,690,000	2.6	5,760,000	3.9	100	240	145	125	195
2,530,563	1.7	6,810,969	4.5	100	82	87	56	150
298,768	0.2	284,672	0.2	100	222	189	176	168
17,261,945	12.0	17,255,224	11.6	100	100	100	100	100
_	_	_	_		_	_	_	_
5,562,221	3.9	5,722,829	3.8	100	101	101	104	107
11,693,733	8.1	11,530,406	7.8	100	100	100	98	97
5,991	0.0	1,989	0.0	100	40	39	112	37
_	_	_	_	_	_	_	_	_
148,175,406	100.0	153,144,893	100.0	100	101	101	100	104
123,596,737	83.4	128,841,699	84.1	100	101	101	101	105
44,348,974	29.9	43,913,422	28.7	100	94	94	94	93
2,916,000	2.0	5,840,188	3.8	100	80	87	71	142
10,089,307	6.8	10,406,706	6.8	100	96	94	73	75
63,950,609	43.2	65,303,915	42.6	100	110	113	116	119
2,291,847	1.5	3,377,468	2.2	100	110	17	102	150
24,453,516	16.5	24,120,447	15.8	100	100	100	96	95
23,387,465	15.8	23,060,811	15.1	100	100	100	98	97
566,051	0.4	559,636	0.4	100	97	96	94	93
500,000	0.3	500,000	0.3	100	100	100	50	50
125,153	0.1	182,747	0.1	100	497	300	423	617
△ 4,280,274	_	△ 4,360,077	_	_	_	_	_	_

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部(借方)

	年度			三度	平成 22 年	三度	平成 23 年度		
科目	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	分	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	
17 H			(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)	
固 定	資	産	2,311,270,687	92.9	2,336,613,104	92.4	2,357,885,562	92.2	
(1) 有 升	形固定質	資産	2,300,515,687	92.5	2,325,858,104	92.0	2,347,130,562	91.8	
土		地	27,784,984	1.1	27,784,984	1.1	27,784,984	1.1	
建		物	7,375,974	0.3	7,295,917	0.3	7,215,860	0.3	
構	築	物	2,137,799,134	85.9	2,172,897,716	85.9	2,203,876,564	86.1	
機械	及び装	長 置	123,857,673	5.0	114,691,767	4.5	105,525,861	4.1	
量	水	器	1,509,670	0.1	1,389,530	0.1	1,319,163	0.1	
工具	器具及び	備品	2,188,252	0.1	1,798,190	0.1	1,408,130	0.1	
(2) 出	資	金	10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	
流動	資	産	175,656,089	7.1	191,227,609	7.6	200,632,081	7.8	
(1) 現 🕄	金及び予	頁金	134,507,519	5.4	159,660,399	6.3	173,035,375	6.7	
(2) 未	収	金	41,081,070	1.7	31,502,440	1.3	27,530,916	1.1	
(3) 前	払 費	用	67,500	0.0	64,770	0.0	65,790	0.0	
繰延	勘	定		_		_		_	
資 産	合	計	2,486,926,776	100.0	2,527,840,713	100.0	2,558,517,643	100.0	

平成 2-	年度	平成 25 年	F度		すう	勢	比 率	
金 額	構成比率		構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(F) (%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
2,403,475,5	91.4	2,474,704,261	92.7	100	101	102	104	107
2,392,720,5	92 91.0	2,463,949,261	92.3	100	101	102	104	107
27,784,9	34 1.1	27,784,984	1.0	100	100	100	100	100
7,135,8	0.3	7,055,746	0.3	100	99	98	97	96
2,254,532,1	76 85.7	2,326,000,353	87.1	100	102	103	105	109
100,867,7	3.8	100,981,976	3.8	100	93	85	81	82
1,381,7	64 0.1	1,519,442	0.1	100	92	87	92	101
1,018,0	70 0.0	606,760	0.0	100	82	64	47	28
10,755,0	0.4	10,755,000	0.4	100	100	100	100	100
227,466,0	25 8.6	195,073,983	7.3	100	109	114	129	111
203,580,4	29 7.7	162,500,377	6.1	100	119	129	151	121
23,818,7	36 0.9	32,505,266	1.2	100	77	67	58	79
66,8	0.0	68,340	0.0	100	96	97	99	101
		_	_	_	_	_	_	_
2,630,941,6	17 100.0	2,669,778,244	100.0	100	102	103	106	107

(2) 負債及び資本の部(貸方)

	_		E 度	平成 21 年	度	平成 22 年	F度	平成 23 年	度
±\ □	1		分	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
科目	1			(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)
固	定	負	債	4,000,000	0.2	3,650,000	0.1	4,150,000	0.2
(1)	引	当	金	4,000,000	0.2	3,650,000	0.1	4,150,000	0.2
流	動	負	債	11,282,518	0.4	11,909,905	0.5	12,268,473	0.5
(1)	未	払	金	10,991,343	0.4	11,580,040	0.5	12,264,073	0.5
(2)	その)他流動	負債	291,175	0.0	329,865	0.0	4,400	0.0
資		本	金	1,609,180,845	64.7	1,617,203,666	64.0	1,634,610,183	63.9
(1)	自	己資石	本 金	388,350,998	15.6	402,328,177	15.9	431,975,265	16.9
(2)	借	入資ス	本 金	1,220,829,847	49.1	1,214,875,489	48.1	1,202,634,918	47.0
剰		余	金	862,463,413	34.7	895,077,142	35.4	907,488,987	35.4
(1)	資	本剰	余 金	824,803,810	33.2	855,614,033	33.8	882,952,272	34.4
	受贈	曽財産評	価額		_	_	_	_	_
	補	助	金	713,547,000	28.7	735,397,000	29.0	757,247,000	29.5
	エ	事負担	担 金	111,256,810	4.5	120,217,033	4.8	125,705,272	4.9
(2)	利:	益剰	余 金	37,659,603	1.5	39,463,109	1.6	24,536,715	1.0
	減	債 積]	立金	12,326,802	0.5	12,426,802	0.5	_	_
	建設	设良積	立金	_	_	_	_	_	_
	未処	:分利益乗	制余金	25,332,801	1.0	27,036,307	1.1	24,536,715	1.0
負債	•	資本台	合 計	2,486,926,776	100.0	2,527,840,713	100.0	2,558,517,643	100.0

平成 24 年	三度	平成 25 年	度		すう		比 率	
金 額	構成比率	金 額	構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
2,290,000	0.1	2,790,000	0.1	100	91	104	57	70
2,290,000	0.1	2,790,000	0.1	100	91	104	57	70
40,059,849	1.5	20,078,107	0.7	100	106	109	355	178
40,024,509	1.5	20,078,107	0.7	100	105	112	364	183
35,340	0.0	0	0.0	100	113	2	12	Ī
1,646,033,197	62.6	1,665,233,071	62.4	100	100	102	102	103
451,552,251	17.2	473,352,378	17.7	100	104	111	116	122
1,194,480,946	45.4	1,191,880,693	44.7	100	100	99	98	98
942,558,571	35.8	981,677,066	36.8	100	104	105	109	114
922,302,130	35.0	965,780,702	36.2	100	104	107	112	117
1,400,000	0.1	1,400,000	0.1	_	_	-	_	_
782,777,000	29.7	818,179,000	30.6	100	103	106	110	115
138,125,130	5.2	146,201,702	5.5	100	108	113	124	131
20,256,441	0.8	15,896,364	0.6	100	105	65	54	42
_	_	_	_	100	101	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
20,256,441	0.8	15,896,364	0.6	100	107	97	80	63
2,630,941,617	100.0	2,669,778,244	100.0	100	102	103	106	107

4. 収益的支出(費用構成)の推移

年度	平成 21 年度		平成 22 年	度	平成 23 年	度
区分科目		成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)
人件費	7,219,950	4.9	7,502,901	5.0	8,113,940	5.4
• 給 料	3,396,900	2.3	3,446,388	2.3	3,533,112	2.4
• 手 当 等	1,920,128	1.3	2,063,752	1.4	2,279,352	1.5
• 法 定 福 利 費	1,902,922	1.3	1,992,761	1.3	2,301,476	1.5
物 件 費 等 経 費	4,887,136	3.3	4,058,010	2.7	2,969,384	2.0
• A 群	13,620	0.0	0	0.0	25,160	0.0
• B 群	2,384,636	1.6	2,288,841	1.5	2,325,752	1.6
• C 群	2,488,880	1.7	1,769,169	1.2	618,472	0.4
維持管理費	20,717,207	14.0	18,154,401	12.1	20,241,849	13.6
• A 群	13,368,246	9.0	12,675,153	8.4	14,352,555	9.6
• B 群	3,614,356	2.5	3,985,470	2.7	3,459,601	2.4
• C 群	3,085,774	2.1	504,800	0.3	1,621,800	1.1
• D 群	648,831	0.4	988,978	0.7	807,893	0.5
受 水 費	22,467,750	15.2	22,467,750	15.0	20,004,600	13.4
動 力 費	5,735,159	3.9	5,658,828	3.8	5,926,896	4.0
受 託 事 業 費	4,113,580	2.8	3,283,000	2.2	3,573,000	2.4
減 価 償 却 費	55,004,388	37.2	60,372,762	40.4	62,212,517	41.8
資 産 減 耗 費	2,250,027	1.5	2,474,649	1.7	382,232	0.3
資 産 維 持 費	1,000,000	0.7	1,000,000	0.7	1,000,000	0.7
支 払 利 息	23,792,573	16.1	23,843,819	15.9	23,700,574	15.9
雑 支 出	601,754	0.4	584,614	0.4	575,087	0.4
特 別 損 失	29,620	0.0	147,265	0.1	88,886	0.1
合 計	147,819,144	100.0	149,547,999	100.0	148,788,965	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、

賠償及び補償費、報償費

B群···光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料

C群···手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費 A群…委託料

B群···量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費

C群…修繕費、工事請負費

D群···薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

平成 24 年	度	平成 25 年	度		すう	勢	比 率	
金 額	構成比率	金 額	構成比率	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
6,239,610	4.2	6,346,075	4.1	100	104	112	86	88
2,893,968	2.0	2,957,472	1.9	100	101	104	85	87
1,362,028	0.9	1,350,796	0.9	100	107	119	71	70
1,983,614	1.3	2,037,807	1.3	100	105	121	104	107
2,552,960	1.7	2,527,755	1.7	100	83	61	52	52
0	0.0	0	0.0	100		185	_	
1,951,060	1.3	1,854,595	1.2	100	96	98	82	78
601,900	0.4	673,160	0.5	100	71	25	24	27
19,655,561	13.3	19,465,189	12.7	100	88	98	95	94
12,833,748	8.6	13,419,269	8.8	100	95	107	96	100
4,522,090	3.1	3,866,753	2.5	100	110	96	125	107
1,457,300	1.0	1,320,800	0.9	100	16	53	47	43
842,423	0.6	858,367	0.5	100	152	125	130	132
19,947,900	13.4	19,947,900	13.0	100	100	89	89	89
6,042,250	4.1	6,033,209	3.9	100	99	103	105	105
2,916,000	2.0	5,840,188	3.8	100	80	87	71	142
63,950,609	43.2	65,303,915	42.7	100	110	113	116	119
2,291,847	1.5	3,377,468	2.2	100	110	17	102	150
500,000	0.3	500,000	0.3	100	100	100	50	50
23,387,465	15.8	23,060,811	15.1	100	100	100	98	97
566,051	0.4	559,636	0.4	100	97	96	94	93
125,153	0.1	182,747	0.1	100	497	300	423	617
148,175,406	100.0	153,144,893	100.0	100	101	101	100	104

5. 原価構成

(1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

項目 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
供給単価(A)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
	194.02	193.36	193.48	192.51	191.60
給 水 原 価	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(B)	226.17	229.92	232.84	232.61	237.53
販 売 利 益	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(A-B=C)	△ 32.15	△ 36.56	△ 39.36	△ 40.10	△ 45.93
利 益 率	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
(C/A)×100	△ 16.57	△ 18.91	△ 20.34	△ 20.83	△ 23.97

- ※ 供給単価=給水収益÷年間総有収水量
- ※ 給水原価= (経常費用-受託事業費) 年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

Over-						
年度	<u> </u>	P成 24 年度		<u>7</u>	P成 25 年度	
有収水量	(623,927 m³			619,385 m³	
金額	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m³当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
営 業 費 用	120,680,737	83.2	193.42	123,001,511	83.6	198.59
原水及び浄水費	44,348,974	30.6	71.08	43,913,422	29.8	70.90
業 務 費	10,089,307	7.0	16.17	10,406,706	7.1	16.80
減 価 償 却 費	63,950,609	44.1	102.50	65,303,915	44.4	105.44
資産減耗費	2,291,847	1.5	3.67	3,377,468	2.3	5.45
営 業 外 費 用	24,453,516	16.8	39.19	24,120,447	16.4	38.94
支 払 利 息	23,387,465	16.1	37.48	23,060,811	15.7	37.23
雑 支 出	566,051	0.4	0.91	559,636	0.4	0.90
資産維持費	500,000	0.3	0.80	500,000	0.3	0.81
合 計	145,134,253	100.0	232.61	147,121,958	100.0	237.53

(3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

年度	习	区成 24 年度		7	区成 25 年度	
有収水量	(623,927 m³		(619,385 m³	
金額 科 目	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m³当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1 m³当たり (円)
給料	2,893,968	2.0	4.64	2,957,472	2.0	4.77
手 当 等	1,362,028	0.9	2.18	1,350,796	0.9	2.18
法 定 福 利 費	1,983,614	1.4	3.18	2,037,807	1.4	3.29
人 件 費 計	6,239,610	4.3	10.00	6,346,075	4.3	10.24
受 水 費	19,947,900	13.7	31.97	19,947,900	13.6	32.21
動 力 費	6,042,250	4.2	9.68	6,033,209	4.1	9.74
減価償却費	63,950,609	44.1	102.50	65,303,915	44.4	105.44
資 産 減 耗 費	2,291,847	1.6	3.67	3,377,468	2.3	5.45
資 産 維 持 費	500,000	0.3	0.80	500,000	0.3	0.81
委 託 料	12,833,748	8.8	20.57	13,419,269	9.1	21.67
修繕費	1,457,300	1.0	2.34	925,800	0.6	1.49
量水器補修費	180,500	0.1	0.29	230,000	0.2	0.37
漏水修理費	3,198,480	2.2	5.13	2,312,067	1.6	3.73
給水管整備費	722,842	0.5	1.16	316,705	0.2	0.51
鉛給水管整備費	420,268	0.3	0.67	1,007,981	0.7	1.63
薬 品 費	614,940	0.4	0.99	626,900	0.4	1.01
燃 料 費	227,483	0.2	0.36	231,467	0.2	0.37
賃 借 料	252,000	0.2	0.40	276,000	0.2	0.45
通信運搬費	1,762,041	1.2	2.82	1,751,012	1.2	2.83
印刷製本費	61,573	0.0	0.10	61,574	0.0	0.10
備 消 品 費	116,302	0.1	0.19	36,580	0.0	0.06
支 払 利 息	23,387,465	16.1	37.48	23,060,811	15.7	37.23
その他	927,095	0.7	1.49	1,357,225	0.9	2.19
合 計	145,134,253	100.0	232.61	147,121,958	100.0	237.53

6. 資本的収支の推移

	年度	平成 21 年	度	平成 22 年	度	平成 23 年	度
科	区分	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収	入	78,435,734	100.0	65,292,133	100.0	64,807,536	100.0
ú	業債	20,000,000	25.5	20,000,000	30.6	20,000,000	30.9
	配水施設整備事業債	20,000,000	25.5	20,000,000	30.6	20,000,000	30.9
補	助 金	31,225,000	39.8	21,850,000	33.4	21,850,000	33.6
他	会計出資金	11,854,884	15.1	12,977,179	19.9	16,120,286	24.9
他	会計負担金	1,571,850	2.0	2,384,550	3.7	2,716,050	4.2
I	事負担金	13,784,000	17.6	8,080,404	12.4	4,121,200	6.4
匿	記定資産売却代	_	_	-	_	_	_
支	出	113,947,691	100.0	118,225,183	100.0	119,939,806	100.0
力	く道施設整備事業費	87,803,497	77.1	92,174,907	78.0	87,540,265	73.0
	建設改良事業費	30,667,097	26.9	33,102,415	28.0	29,897,570	24.9
	南部簡易水道整備費	57,136,400	50.2	59,072,492	50.0	57,642,695	48.1
固	定資産購入費	2,434,425	2.1	95,918	0.1	158,970	0.1
ı	主業債償還金	23,709,769	20.8	25,954,358	21.9	32,240,571	26.9
掌	译本的収支差引額	△ 35,511,957	_	△ 52,933,050	_	△ 55,132,270	_
	過年度分損益勘定 留 保 資 金	573,841	_	50,356,784	_	40,122,451	-
補	当年度分損益勘定 留 保 資 金	_	_	_	_	_	_
てん	減 債 積 立 金	23,710,000	_	_	_	12,526,802	_
財財	建設改良積立金	10,000,000	_	_	_	_	_
源	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	1,228,116	_	2,576,266	_	2,483,017	_
	計	35,511,957	_	52,933,050	_	55,132,270	_

(消費税込み)

平成 24 年	度	平成 25 年	度		すう		比 率	
金額(円)	構成比率	金 額 (円)	構成比率	21年度 (%)	22年度 (%)	23年度	24年度 (%)	25年度 (%)
88,869,536	100.0	106,924,838	100.0	100	83	83	113	136
30,000,000	33.8	40,000,000	37.4	100	100	100	150	200
30,000,000	33.8	40,000,000	37.4	100	100	100	150	200
25,530,000	28.6	35,402,000	33.1	100	70	70	82	113
19,076,986	21.5	21,300,127	19.9	100	109	136	161	180
2,922,150	3.3	4,084,500	3.8	100	152	173	186	260
11,340,400	12.8	6,135,250	5.8	100	59	30	82	45
_	_	2,961	0.0	_	_	_	_	_
153,690,473	100.0	189,175,783	100.0	100	104	105	135	166
111,524,031	72.6	137,623,230	72.8	100	105	100	127	157
40,721,707	26.5	41,584,980	22.0	100	108	97	133	136
70,802,324	46.1	96,038,250	50.8	100	103	101	124	168
4,012,470	2.6	8,952,300	4.7	100	4	7	165	368
38,153,972	24.8	42,600,253	22.5	100	109	136	161	180
△ 64,820,937	_	△ 82,250,945	_		_	_	_	
61,559,614	_	77,738,028	_	_	_	_	_	-
_		_				_		
_	_	_		_	_	_	_	_
_	_	_	_	=	_	_	_	_
3,261,323	_	4,512,917	_	_	_	_	_	_
64,820,937	_	82,250,945	_	_	_	_	_	_

7. 固定資産明細書 (平成26年3月31日現在)

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	27,784,984	_	_	27,784,984
建物	7,729,772	_	_	7,729,772
構築物	2,576,447,538	131,393,294	3,152,547	2,704,688,285
機械及び装置	146,703,449	8,110,000	2,477,860	152,335,589
量水器	2,357,651	416,000	31,000	2,742,651
工具器具備品	2,379,500	_	212,500	2,167,000
合 計	2,763,402,894	139,919,294	5,873,907	2,897,448,281

8. 企業債明細書 (平成26年3月31日現在)

(単位:円)

事 業	年 度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
福岡簡水	H10~H12	運 用 部	313,800,000	14,896,576	126,699,244	187,100,756
個門間小	H13~H17	財政融資	133,500,000	4,609,466	24,217,855	109,282,145
	H12	運用部	11,900,000	422,288	2,971,511	8,928,489
西部簡水	H13、H17	財政融資	29,400,000	1,006,202	5,803,104	23,596,896
	H17	公 庫	25,000,000	900,846	2,649,636	22,350,364
北部簡水	H12	運用部	7,000,000	248,405	1,747,948	5,252,052
北即間小	H13	財政融資	34,000,000	1,186,278	7,806,306	26,193,694
沢川簡水	H17、H19	財政融資	15,300,000	480,130	915,602	14,384,398
/八川旬小	H19	公 庫	7,700,000	263,513	263,513	7,436,487
上蓑簡水	H13~H16	財政融資	131,900,000	4,751,046	27,285,656	104,614,344
	H17~H25	財政融資	538,900,000	10,715,978	22,591,836	516,308,164
南部簡水	H18~H19	公 庫	45,000,000	1,548,877	2,113,628	42,886,372
	H 20	機構	81,100,000	_		81,100,000
鉛給水管	H16~H17	財政融資	48,000,000	1,570,648	5,553,468	42,446,532
7	<u> </u>	t	1,422,500,000	42,600,253	230,619,307	1,191,880,693

(単位:円)

減 価	償 却 累	計 額	年 度 末
当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高
_	_	_	27,784,984
80,057	_	674,026	7,055,746
57,350,642	578,072	378,687,932	2,326,000,353
7,214,076	1,696,117	51,353,613	100,981,976
269,080	21,758	1,223,209	1,519,442
390,060	191,250	1,560,240	606,760
65,303,915	2,487,197	433,499,020	2,463,949,261

9. 経 営 分 析 表

(1) 業務の概況

	項目		単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	三 度	平成24年度 全国平均	
普	及	率	<u>給水人口</u> × 100 行政区域内人口	%	68.9	69.2	69.7	69.9	9,293	70.7	5.1
給 1 使	水 人 人1日当 用 水		1日平均使用水量 給水人口 × 1,000	l	187	189	184	185	1,697 9,293	183	312

(2) 収益性

項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	三度	平成24年度 全国平均
総収支比率	総 収 益 総 費 用	%	100.2	101.2	98.4	97.1	148,785 153,145	97.2	102.9
経常収支比率	経 常 収 益 経 常 費 用 × 100	%	100.2	101.3	98.4	97.2	148,785 152,962	97.3	103.1
営業収支比率	営業収益-受託事業収益 営業費用-受託事業費	%	106.8	108.0	104.5	102.8	124,719 123,002	101.4	73.4
自己資本回転率	営業収益-受託事業収益 (期首自己資本+期末自己資本)÷2	□	0.10	0.10	0.09	0.09	124,719 1,424,570	0.09	0.06
固定資産回転率	営業収益-受託事業収益 (期首固定資産+期末固定資産)÷2	口	0.06	0.06	0.05	0.05	124,719 2,439,090	0.05	0.05
未収金回転率		口	2.31	3.59	4.24	4.83	124,719 28,162	4.43	3.10
総資本利益率	当 年 度 純 損 益 (期首総資本+期末総資本)÷2	%	0.0	0.1	△0.1	△0.2	\triangle 4,360 2,650,360	△ 0.2	△ 0.2

[※] 総資本=負債・資本の合計

注) 平成24年度全国平均は、(財)地方財務協会「地方公営企業年鑑」の簡易水道事業体(法適用)の平均値。

(3) 減価償却の状況

(金額:千円)

項	項目		平 成 21年度	平 成 22年度	-		三度	平成24年度 全国平均	
減価償却率	減 価 償 却 費 有形固定資産+無形固定資産 -土地-建設仮勘定+減価償却費	%	2.4	2.6	2.6	2.6	65,304 2,501,468	2.6	2.6
有形固定資産減 価 償 却 率	有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち 償却対象資産の帳簿原価	%	7.5	9.6	11.7	13.6	433,499 2,869,663	15.1	25.6
企業債償還元金 対 減価償却費率	企業債償還元金 減 価 償 却 費	%	43.1	43.0	51.8	59.7	42,600 65,304	65.2	87.5

(4) 財務比率

項	Ħ	単位	平 成 21年度		平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	E 度	平成24年度 全国平均
流動比率	流動資産 流動負債 × 100	%	1,556.9	1,605.6	1,635.4	567.8	195,074 20,078	971.6	1,061.4
当座比率(酸性試験比率)	現金預金+未収金 流動負債	%	1,556.2	1,605.1	1,634.9	567.6	<u>195,006</u> 20,078	971.2	1,045.1
固定資産構成比率		%	92.9	92.4	92.2	91.4	2,474,704 2,669,778	92.7	88.9
固定資産 対 長期資本比率		%	93.4	92.9	92.6	92.8	2,474,704 2,649,700	93.4	89.9
固定比率	<u>固定資産</u> 自己資本金+剰余金 × 100	%	184.8	180.1	176.0	172.4	2,474,704 1,455,029	170.1	136.1
自己資本構成比率	自己資本金+剰余金 負債・資本合計 × 100	%	50.3	51.3	52.4	53.0	1,455,029 2,669,778	54.5	65.3
固定負債構成比率	固定負債+借入資本金 負債・資本合計 × 100	%	49.3	48.2	47.2	45.5	1,194,671 2,669,778	44.7	33.6

(5) 施設の効率

(金額:万円)

項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	度	平成24年度 全国平均
施設利用率	一日平均配水量 一日配水能力 × 100	%	48.2	46.1	46.8	47.5	$\frac{2,175}{4,547}$	47.8	57.2
最大稼動率	一日最大配水量 一日配水能力 × 100	%	52.5	64.1	52.5	50.9	2,372 4,547	52.2	72.7
負 荷 率	一日平均配水量 一日最大配水量 × 100	%	91.9	71.9	89.8	93.8	$\frac{2,175}{2,372}$	91.7	78.8
固 定 資 産 使 用 効 率	年間総配水量 有形固定資産	㎡/万円	3.56	3.36	3.37	3.34	793,859	3.22	2.80
配 水 管 使 用 効 率	年間総配水量 導送配水管延長	m³/m	6.47	6.07	6.02	5.98	793,859	5.82	5.86
有 収 率	年間総有収水量 年間総配水量 × 100	%	77.6	81.2	78.9	78.1	619,385	78.0	83.7

(6) 生産性

項	目	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25 4	年度	平成24年度 全国平均
職員一人当たり 給 水 人 口	給水人口 損益勘定職員数	人	9,312	9,217	9,273	9,216	9,293	9,293	2,085
職員一人当たり 給 水 量	年間総有収水量	m³	635,249	635,523	623,293	623,927	619,385	619,385	237,543
職員一人当たり 営 業 収 益	営業収益-受託事業収益 損益勘定職員数	千円	126,369	130,350	125,204	124,103	124,719	124,719	45,094
職員一人当たり 給 水 収 益	給水収益 損益勘定職員数	千円	123,250	122,884	120,594	120,114	118,674	118,674	44,638

(7) 料金に関する項目

(金額:円)

		邛	į	B	単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25 年	F度	平成24年度 全国平均
給	水	原	価	経常費用-受託事業費	円/m³	226.17	229.92	232.84	232.61	147,121,958	237.53	300.44
小口	/1/	//不	Ш	年間有収水量	1 1 / 111	220.11	225.52	202.04	202.01	619,385	201.00	500.44
供	給	単	価	給水収益	円/m³	194.02	193.36	193.48	192.51	118,673,951	191.60	187.92
一	₩□	牛	11111	年間有収水量	円/ III	194.02	195.50	195.40	194.51	619,385	191.00	101.94
旦	Ų	7	率	供給単価 ————— × 100	%	85.8	84.1	83.1	82.8	191.60	80.7	62.5
	મ	X	半	給水原価 人 100	70	00.0	04.1	05.1	04.0	237.53	00.7	02.5
	p月10 庭 月	m³当疗 用 料	こり 金	10㎡当たり料金×消費税 (※10 円未満切り捨て)	円	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290)	1,838

(8) 費用に関する項目

(金額:千円)

項	項目			単位	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	三度	平成24年度 全国平均
	職員	給与	,費	%	4.3	4.3	4.5	3.6	5,214	3.5	12.0
	支 払	、利	息	%	16.6	16.3	16.3	16.1	23,061	15.7	12.3
	減 価	償 去	『	%	38.3	41.3	42.9	44.1	65,304	44.4	35.3
費用構成比	動力費	及び薬	品費	%	4.3	4.4	4.4	4.6	6,660	4.5	4.6
	修	繕	費	%	4.4	2.7	2.9	4.0	4,563	3.1	5.8
	委	託	料	%	9.3	8.7	9.9	8.8	13,419	9.1	9.2
	そ	の	他	%	22.8	22.3	19.1	18.8	28,901	19.7	20.8

- ※ 費用=(経常費用-受託事業費)
- ※ 職員給与費···給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費(退職負担金除く)
- ※ 修繕費・・・・・修繕費+漏水修理費+給水管整備費+鉛給水管整備費

項							平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平成 25年	三 度	平成24年度 全国平均
	職	員	給	与	費	%	5.0	5.1	5.4	4.3	5,214	4.4	19.2
給水収益に	企	業	債	利	息	%	19.3	19.4	19.7	19.5	23,061	19.4	19.7
対する割合	減	価	償	却	費	%	44.6	49.1	51.6	53.2	65,304	55.0	56.5
	企	業 債	償	還 元	金	%	19.2	21.1	26.7	31.8	42,600	35.9	49.4
職員給与費	職	員 給	与	費	->< 100	0/	4.0	4.0	F 0	4.0	5,214	4.0	10.0
対 営業収益比率	営業収	益-受	託事	業収益	-× 100	%	4.9	4.8	5.2	4.2	124,719	4.2	19.0
有 収 水 量	職	員		数		ı	F 0	F.0	F 0	F 0	1	F 0	15.4
1万㎡/日当たり 職 員 数	年間有	収水量	÷ 3	65 ÷ 1	万㎡	人	5.9	5.9	5.9	5.9	0.17	5.9	15.4
利子負担率	支払利息借	息+企業 入 資			× 100	%	1.9	2.0	2.0	2.0	23,061 1,191,881	1.9	2.3

[※] 職員給与費···給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費(退職負担金除く)

(単位:円)

	年 度	平成25年度決算	平成24年度決算	増減(△)
I	リー・ファイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	十成20千及次弄	十八五十八八开	7日 が、(乙)
	当年度純利益	△ 4,360,077	△ 4,280,274	△ 79,803
	減価償却費	65,303,915	63,950,609	1,353,306
		500,000	△ 1,860,000	2,360,000
		3,383,890	2,291,847	
	固定資産除却損等			1,092,043
	資産維持費	500,000	500,000	0
	受取利息収入(△)	99 000 011	99 997 465	↑ 996 CE4
	支払利息	23,060,811	23,387,465	\triangle 326,654
	固定資産売却益(△) 売上債権(未収金)の増加(△)・減少額	∧ F FC0 F70	2,000,020	A 7.0E0.900
		△ 5,560,570	2,089,630	△ 7,650,200
	たな卸資産の増加(△)・減少額	A 1 590	A 1 000	۸ 510
	その他の流動資産の増加(△) • 減少額	\triangle 1,530	$\triangle 1,020$	△ 510
	未払債務(未払金)の増加・減少(△)額	△ 1,565,352	△ 207,114	△ 1,358,238
	その他の流動負債の増加・減少(△)額	△ 35,340	30,940	△ 66,280
	小計	81,225,747	85,902,083	△ 4,676,336
	利息の受取額		A 00 00 5 405	000.054
	利息の支払額	△ 23,060,811	△ 23,387,465	326,654
	営業活動によるキャッシュ・フロー	58,164,936	62,514,618	△ 4,349,682
			A 110 100 100	A 00 100 000
	固定資産取得・建設改良事業等実施額	△ 139,919,294	\triangle 110,432,486	△ 29,486,808
	固定資産取得・建設改良事業等実施に係る補助金、 負担金等収入	43,478,572	37,949,858	5,528,714
	固定資産売却収入	2,820		2,820
	投資			
	市一般会計からの出資金の収入	21,300,127	19,076,986	2,223,141
	定期預金の増加 (△)・減少額			
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額	△ 3,125,910	1,622,500	△ 4,748,410
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額	△ 18,381,050	27,967,550	△ 46,348,600
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 96,644,735	△ 23,815,592	△ 72,829,143
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	企業債の発行	40,000,000	30,000,000	10,000,000
	企業債の償還(△)	△ 42,600,253	△ 38,153,972	△ 4,446,281
	短期借入金の借入			
	短期借入金の返済(△)			
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,600,253	△ 8,153,972	5,553,719
IV	現金預金及び現金等価物の増加額・減少額	△ 41,080,052	30,545,054	△ 71,625,106
V	現金預金及び現金等価物の期首残高	203,580,429	173,035,375	30,545,054
VI	現金預金及び現金等価物の期末残高	162,500,377	203,580,429	△ 41,080,052

第 8 章

経営目標

1 経営目標と年度別実績

第 8 章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

目標	基本施策		内 容	業務指標	業務 評価	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 28年度
	1 水道の 運営基盤 強化	(1)	人件費比率の低減	給水収益に対する 人件費の割合 (%)	\Box	5.2	5.4	6.9
経営基盤 の強化	2 安心•	(1)	水質管理の強化	水質に対する苦情割合 (件/1000 件)	Ţ	0.3	0.1	0.2
	快適な 給水の	(2)	鉛給水管の更新	鉛給水管率 (%)	$\hat{\Box}$	16.7	16.3	13.1
	確保	(3)	未普及地域の整備	普及率 (%)	\langle	69.9	70.7	79.0
安定供給	3 災害対策	(1)	基幹施設の耐震化	配水池耐震施設率 (%)	①	38.3	38.3	56.7
の確保	の充実	(2)	管路の耐震化	管路の耐震化率 (%)	\bigcirc	19.5	21.4	23.4
	4環境•	(1)	電力使用量の抑制	配水量 1㎡当り 電力消費量 (kwh/㎡)	Ţ	0.41	0.40	0.3
お客さま	エネルギー 対策の	(2)	資源再利用の推進	建設副産物のリサイクル率 (%)	$\Box \rangle$	33.6	65.3	55.0
サービス の向上	強化	(3)	有効率の向上	原水有効利用率 (%)	①	88.1	87.0	91.0
	5 お客さま サービス	(1)	水道サービスの 満足度の向上	水道サービスに対する 苦情割合 (件/1000 件)	\bigcirc	0.1	0.2	1.0
	の向上	(2)	水道情報提供の 充実	水道事業に係わる 情報の提供度 (部/件)	⇧	13.0	13.1	12.5

- ※ 平成24年度及び25年度は実績値、平成28年度は経営目標値。
- ※ 業務評価記号の凡例

☆… 高いほど良い ↓… 低いほど良い

第 1 章

沿革

- 1 工業用水道事業のあゆみ
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要

第 1 章 沿 革

1. 工業用水道事業のあゆみ

年月日	事項
昭和	
29.10.	新牧野用水の余剰水を利用し、工業用水として日本鋼管㈱へ供給を開始する。
33. 2.17	市臨時議会において「高岡市工業用水道事業会計の設置」が可決され、工業用水道事業とし
	て発足する。
	日本重化学工業㈱より給水の申し込みを受ける。
33. 3.27	高岡市工業用水道給水条例が制定される。
33. 4. 1	新牧野用水の補強工事を施工し、2事業所へ供給を開始する。
36. 6.	小矢部川水系の建設工事(6月~10月)に着工。
36.11	日重鋼機工業㈱・東亞合成化学工業㈱へ供給を開始する。
38. 3.15	小矢部川水系の水利使用が許可される。(県知事)
38. 4.30	新牧野用水の余剰水では水量不足が生じるため、新たに庄川の表流水を水源とする第1期拡
	張事業(S38~S39)に着工。
38.11.15	庄川水系の水利使用が許可される。(県知事)
39. 3.24	工業用水道法の施設基準に適合する旨の許可を得る。(通商産業省)
39.12.	サンエツ金属㈱より給水申し込みを受け、庄川水系にて対応する。(昭和 40 年 9 月供給開始)
45. 4. 1	需要の増加に対応するため、第2期拡張事業に着工。
46. 1.30	庄川水系の水利使用変更が許可される。(建設省、増量申請)
46. 4. 1	工業用水道料金改定。(平均 24.0%値上げ)
46. 5.31	給水能力変更届が許可される。(通商産業省、第2期拡張事業による)
49. 3.30	小矢部川水系の取水能力変更申請を提出する。(建設省)
51. 6. 1	両水系の取水設備の点検及び取水の防塵作業を民間へ委託する。
51. 6.28	給水能力変更届が許可される。(通商産業省)
51.10. 1	工業用水道料金改定。(平均 43.1%値上げ)
53. 2. 1	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。(建設省)
55.10. 1	庄川水系の水利使用期間が承認される。(建設省、昭和 63 年 3 月 31 日まで)
56. 4. 1	小矢部川水系を富山県企業局へ移管売却する。
	工業用水道料金改定。(平均 43.6%値上げ)
60. 3.15	遠方監視装置の稼働。
62. 6.15	取水口除塵装置の稼働。
63.12.21	庄川水系の水利使用期間が承認される。(建設省、平成 10 年 3 月 31 日まで)
	取水口スクリーン装置の稼働。
平成	
元. 3.12	給水能力変更届を提出する。(通商産業省、新牧野用水からの取水不能により) ※舞科道みに伴る料合地字が詳れされる。(東京三年4月1日旅行)
元. 3.27	消費税導入に伴う料金改定が議決される。(平成元年4月1日施行)
3. 4. 1	老朽管(石綿管)布設替工事(H3~H9)に着工。
3. 7.11	取水ポンプ場の高圧引込線及び電気設備の老朽化に伴い、電気設備全般の更新に着工。

年月日	事 項
 平成	
6. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(15%減量、日本重化学工業㈱ 27,030㎡/日、日本鋼管㈱ 21,760㎡/日)
9. 3.26	消費税率改定に伴う料金改定が議決される。(平成9年4月1日施行)
10. 1.14	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。(建設省)
10. 3. 4	庄川水系の水利使用期間が承認される。(建設省、平成 20 年 3 月 31 日まで)
10. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 23,530㎡/日、サンエツ金属㈱ 1,800㎡/日)
11. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 6,000㎡/日、日本鋼管㈱ 20,760㎡/日)
11. 7. 1	日本鋼管㈱がエヌケーケーマテリアル㈱に社名変更。
12. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(サンエツ金属㈱ 2,600㎡/日)
13.10. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 5,200㎡/日、エヌケーケーマテリアル㈱ 18,200㎡/日)
15. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 3,000 m²/日)
	エヌケーケーマテリアル㈱がJFEマテリアル㈱に社名変更。
17.10.14	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(JFEマテリアル(株) 23,200㎡/日)
17.11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
18. 1.10	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(サンエツ金属㈱ 2,770㎡/日)
18. 2.21	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(JFEマテリアル(株) 18,200㎡/日)
20. 3.27	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。(国土交通省)
21. 5. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(JFEマテリアル(株) 16,000㎡/日、サンエツ金属(株) 2,600㎡/日)
26. 3.20	消費税率改定に伴う料金改定が議決される。(平成26年4月1日施行)
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』に変更。

2. 工業用水道の事業及び工事の概要

(税抜き)

工事名	年 度	主 なる 工 事 内 容	費用
農業用水 補強改良 工事	S 33	取水ポンプ室(19.8㎡) 導水路築造(1,535m) 取水ポンプ(15ps×2台) 電気設備(1式)	(円) 10,500,000
取水工事	S 36~ S 37	導水路築造(820m) 用水路笠上(520m) 取水ポンプ(1台)	7,900,000
第1期拡張事業	S 38∼ S 39	取水口 着水井 配水ポンプ (7 ㎡/分×4台、水中ポンプ) 電気室 (コンクリートブロック造り、13.2㎡) 配水管 (φ200mmACP=477m、φ250mmG=270m、φ600mmACP= 4,100m、φ250mmGP コンクリート造=47m) 4,894m メータ室 (鉄筋コンクリート、4 m×5 m×1.8m)	68,000,000
第2期拡張事業	S 45	取水口 樋管(鉄筋コンクリート1.2m×1.2m) L=129.74m 着水井 (鉄筋コンクリートD=6m、H=11m) 電気室 (コンクリートブロック造り、5.4m×7.2m) 電気設備(受電、配電盤) 1式 配水管 (φ900mmDIP=850m、φ700mmDIP=1,450m) L=2,300m 量水器設備(φ900mm ベンチュリーメータ) 1基	145,000,000
遠方監視 設備	S 59	監視装置(1式) 監視区間 庄川水系工業用水道電気室~上関コントロール室	8,900,000
取水口 除塵設備	S 62	鋼管 (φ500mm×18m×2本) 並列 鋼管杭 (φ500mm×2本)	5,730,000
取水口 スクリーン	S 63	スクリーン(上部幅 1.2m、下部幅 1.8m) L = 13.2m H = 1.9m	8,440,000
電気設備 改良工事	Н 3	受配電盤 (1式) ポンプ盤 (1式) 等	75,000,000
老朽管布設	Н 3	ϕ 600mm DIP L = 465 m	35,458,000
替工事 (石綿管)	H 4	ϕ 600mm DIP L=404m	44,650,000
	H 5	ϕ 600mm DIP L=370m	61,400,000
	Н 6	ϕ 600mm DIP L = 235m	50,000,000
	H 7	ϕ 500mm DIP L = 220m	25,270,000
	Н 8	ϕ 500mm DIP L=146m	18,437,000
	Н 9	ϕ 200mm DIP L = 295 m	16,209,900
配水管移設 工事 (県道改良)	H 22	ϕ 600mm DIP L = 308 m	70,232,000

第 2 章

工業用水道施設整備計画

1 第2次工業用水道施設整備事業の推移



第 2 章 工業用水道施設整備計画

1. 第2次工業用水道施設整備事業の推移

	年	度	平成 2	4 年度	平成 2	5年度
	事 業 区	分	事業量(台)	金額(千円)	事業量(台)	金額(千円)
流量	量がの整備	計 画				
UIL ±	里 司 の 金 畑	実 績				
ポニ	ン プ の 更 新	計 画			1	10,000
4,		実 績				
宣圧	受電機器の更新	計 画				
同仏	文电版品の史제	実 績				
	1	計 画			1	10,000
	ā I	実 績				
	 地 方 債	計 画				
		実 績				
財財	その他	計 画				
源		実 績				
内	 一般財源	計 画				10,000
訳	川文 東汀 70宗	実 績				
	合 計	計 画				10,000
		実 績				
更 趋	責進捗率 (%)	計 画				100.0
米 性	1	実 績				

平成 2	6 年度	平成 2	7 年度	平成 2	8 年度	i	†
事業量(台)	金額(千円)	事業量(台)	金額(千円)	事業量(台)	金額(千円)	事業量(台)	金額(千円)
						1	10,000
						1	10,000
							10,000
							10,000
							100.0

第 3 章

施設の概要

- 1 石瀬ポンプ場
- 2 管 布 設 状 況

第 3 章 施 設 の 概 要

1. 石瀬ポンプ場

所 在 地	下石瀬 606-3、4、607-3		
敷 地 面 積	3 0 1. 6 m²		
建設年度	昭和38年~昭和39年、昭和45年		
配 水 方 法	ポンプ加圧		
施設			
取 水 口	取水樋管(鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m) L= 129.74 m		
着水井	円形鉄筋コンクリート(内径 6m、深さ10m)1井		
配水ポンプ	水中モーターポンプ 300A×10.5㎡/分×20m×50KW× 2 台		
	300A×10.5㎡/分×20m×55KW× 2 台		
	300A×11.5㎡/分×20m×55KW×1台		
電気室	コンクリートブロック造り(5.4m×7.2m)		
量水器設備	φ900mmベンチュリー管、差圧流量計		
電 気 設 備	受配電盤1式		

2. 管布設状況

口径 管種	φ 200mm	ϕ 500 mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 900mm	=
ダクタイル 鋳 鉄 管	435	366	1,481	1,450	850	4,582
計	435	366	1,481	1,450	850	4,582

(単位: m)

第 4 章

業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価
- 2 月別使用料金
- 3 供給水量の推移
- 4 料金の変せん

第 4 章 業務統計及び料金

1. 供給水量及び契約単価

供給先	供 給	水量	1 ㎡当たりの 契約単価
供 和 兀	日 量(㎡)	年間水量(m³)	(円)
日本重化学工業㈱	3,000	1,095,000	4.30
JFEマテリアル㈱	16,000	5,840,000	4.30
サンエツ金属㈱	2,600	949,000	4.30
計	21,600	7,884,000	_

2. 月別使用料金

(単位:円 消費税含む)

区分月別	日本重化学工業㈱	JFEマテリアル(株)	サンエツ金属㈱	計
4月	406,350	2,167,200	352,170	2,925,720
5月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
6月	406,350	2,167,200	352,170	2,925,720
7月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
8月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
9月	406,350	2,167,200	352,170	2,925,720
10月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
11月	406,350	2,167,200	352,170	2,925,720
12月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
1月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
2月	379,260	2,022,720	328,690	2,730,670
3月	419,890	2,239,440	363,900	3,023,230
計	4,943,890	26,367,600	4,284,670	35,596,160

3. 供給水量の推移

(単位: m³/日)

• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	J = 1.5				(車	型 ・ m / 日)
年月日	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
区分	33. 4. 1	36. 10. 1	38. 11. 1	39. 1. 1	39. 4. 1	40. 1. 1
日本重化学工業㈱	10,000	10,000	9,000	9,000	6,200	6,500
日本鋼管㈱	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	15,000
サンエツ金属㈱	_	_	_	_	_	_
計	20,000	20,000	19,000	24,000	21,200	21,500
						T
年月日	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
区分	40. 8. 1	46. 4. 1	46. 9. 1	47. 3. 1	47. 4. 1	48. 1. 1
日本重化学工業㈱	6,500	16,500	19,500	26,500	26,500	33,500
日本鋼管㈱	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
サンエツ金属㈱	1,600	1,600	1,600	1,600	2,600	2,600
計	23,100	39,100	42,100	49,100	50,100	57,100
						T
年月日	昭和	昭和	平成	平成	平成	平成
区分	48. 4. 1	56. 4. 1	2. 4. 1	6. 9. 1	10. 4. 1	11. 4. 1
日本重化学工業㈱	33,500	33,500	31,800	27,030	23,530	6,000
日本鋼管㈱	27,000	27,000	25,600	21,760	21,760	20,760
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	1,800	1,800
計	63,100	63,100	60,000	51,390	47,090	28,560
年月日	平成	平成	平成	平成	平成	平成
区分	12. 4. 1	13.10. 1	15. 4. 1	17.10.14	18. 1.10	18. 2.21
日本重化学工業㈱	6,000	5,200	3,000	3,000	3,000	3,000
JFEマテリアル(株)	20,760	18,200	18,200	23,200	23,200	18,200
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	2,770	2,770
計	29,360	26,000	23,800	28,800	28,970	23,970

年月日 区 分	平成 21. 5. 1
日本重化学工業㈱	3,000
JFEマテリアル(株)	16,000
サンエツ金属㈱	2,600
計	21,600

- ※ 平成11年7月1日 日本鋼管㈱がエヌケーケーマテリアル㈱に社名変更
- ※ 平成15年4月1日 エヌケーケーマテリアル(㈱がJFEマテリアル(㈱に社名変更

4. 料金の変せん

(単位:円/m³)

区分	社 名	昭和 36.10.1	昭和 38. 6. 1	昭和 40.11.1	昭和 46. 4. 1
甲地区	日本重化学工業㈱	0.75	1.07	1.40	2.00
乙地区	日本鋼管㈱、サンエツ金属㈱	_	1.07	1.97	2.20

区分	社 名	昭和 51.10.1	昭和 56. 4. 1	
甲地区	日本重化学工業㈱	2.90	4.30	
乙地区	日本鋼管㈱、サンエツ金属	(株) 3.10	4.50	

※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施

第 5 章

財務

- 1 工業用水道事業会計の推移
- 2 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部(借方)
 - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 3 目的別原価構成
- 4 固定資産明細書
- 5 経 営 分 析

参考 キャッシュ・フロー計算書

財

務

第 5 章 財務

1. 工業用水道事業会計の推移(収益的収支は消費税抜き、資本的収支は消費税込み)

	年度	平成 21 4	年度	平成 22	年度	平成 23	年度
科	区分	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
	収入	35,455,065	100.0	34,540,816	100.0	34,744,876	100.0
	営業収益	34,206,837	96.5	33,901,108	98.1	33,993,984	97.8
収	給 水 収 益	34,206,837	96.5	33,901,108	98.1	33,993,984	97.8
48	営業外収益	1,248,228	3.5	639,708	1.9	750,892	2.2
益	受 取 利 息	672,983	1.9	478,622	1.4	262,565	0.8
1111.	雑 収 益	575,245	1.6	161,086	0.5	488,327	1.4
 的	支 出	30,881,824	100.0	60,954,311	100.0	32,753,890	100.0
μυ	営業費用	30,881,824	100.0	60,954,311	100.0	32,753,890	100.0
収	原水費	21,493,968	69.6	20,338,107	33.4	23,043,402	70.4
148	総 係 費	504,505	1.6	363,789	0.6	332,245	1.0
支	減 価 償 却 費	8,883,351	28.8	7,602,375	12.5	9,230,984	28.2
	資 産 減 耗 費	_		32,650,040	53.5	147,259	0.4
	営業外費用	_	_	_	_	_	_
	差 引 損 益	4,573,241	_	△26,413,495	_	1,990,986	_
	収入	_		64,742,100	100.0	_	_
	工事負担金	_	_	64,742,100	100.0	_	_
資	支 出			73,743,600	100.0	420,000	100.0
	建設改良費	_	_	73,743,600	100.0	_	_
本	固定資産購入費	_		_	_	420,000	100.0
的	資本的収支不足額		l	△9,001,500	_	△420,000	_
収	過年度分損益勘定 留 保 資 金	_	_	8,572,857	_	400,000	_
	建設改良積立金	_	_	_	_		_
支	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	_	_	428,643	_	20,000	_
	≅ 	_	_	9,001,500	_	420,000	_

平成 24	年度	平成 25	年度		すう	勢	比 率	
金額(円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	21年度 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)
35,082,716	100.0	34,700,580	100.0	100	97	98	99	98
34,281,651	97.7	33,901,108	97.7	100	99	99	100	99
34,281,651	97.7	33,901,108	97.7	100	99	99	100	99
801,065	2.3	799,472	2.3	100	51	60	64	64
231,177	0.7	240,569	0.7	100	71	39	34	36
569,888	1.6	558,903	1.6	100	28	85	99	97
31,910,540	100.0	31,455,450	100.0	100	197	106	103	102
31,910,540	100.0	31,455,450	100.0	100	197	106	103	102
23,114,920	72.4	23,008,730	73.1	100	95	107	108	107
260,018	0.8	247,755	0.8	100	72	66	52	49
8,318,042	26.1	8,198,965	26.1	100	86	104	94	92
217,560	0.7	0	0.0		_	_	_	
_	_	_	_	_	_	_	_	_
3,172,176	_	3,245,130	_	_	_	_	_	_
_	_	_			_	_	_	
_	_	_		ĺ	_	_	_	Ī
_	_	_			_	_	_	
_	_	_	_		_	_	_	
_	_	_	_	_	_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
			_		_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_

2. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部(借方)

年度	平成 21 年	度	平成 22 4	年度	平成 23	年度
区 分 科 目	金額(円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 資 産	206,743,896	36.0	236,723,481	36.2	227,745,238	37.2
(1) 有形固定資産	206,743,896	36.0	236,723,481	36.2	227,745,238	37.2
土 地	4,333,660	0.8	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7
建物	462,090	0.1	431,546	0.1	401,067	0.1
構築物	183,008,437	31.9	214,544,325	32.7	206,602,416	33.7
機械及び装置	17,666,547	3.1	16,705,191	2.6	15,760,335	2.6
量水器	225,222	0.0	147,259	0.0	400,000	0.1
車 両 運 搬 具	845,040	0.1	531,300	0.1	217,560	0.0
工具器具及び備品	202,900	0.0	30,200	0.0	30,200	0.0
流動資産	367,084,259	64.0	417,199,784	63.8	383,984,461	62.8
(1) 現金及び預金	364,058,329	63.5	349,431,904	53.4	380,958,681	62.3
(2) 未 収 金	3,023,230	0.5	67,765,330	10.4	3,023,230	0.5
(3) 前 払 費 用	2,700	0.0	2,550	0.0	2,550	0.0
資 産 合 計	573,828,155	100.0	653,923,265	100.0	611,729,699	100.0

(2) 負債及び資本の部(貸方)

年度	平成 21	年度	平成 22	年度	平成 23	年度
科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 負 債	15,260,900	2.7	15,260,900	2.3	15,760,900	2.6
(1) 引 当 金	15,260,900	2.7	15,260,900	2.3	15,760,900	2.6
流動負債	542,228	0.1	45,391,690	6.9	707,138	0.1
(1) 未 払 金	542,228	0.1	45,391,690	6.9	707,138	0.1
資 本 金	405,376,664	70.6	405,376,664	62.1	405,376,664	66.3
(1) 自己資本金	405,376,664	70.6	405,376,664	62.1	405,376,664	66.3
剰 余 金	152,648,363	26.6	187,894,011	28.7	189,884,997	31.0
(1) 資本剰余金	23,918,321	4.2	85,577,464	13.1	85,577,464	14.0
(2) 利益剰余金	128,730,042	22.4	102,316,547	15.6	104,307,533	17.0
減 債 積 立 金	15	0.0	15	0.0	15	0.0
利 益 積 立 金	77,393,094	13.5	64,836,532	9.9	64,836,532	10.6
建設改良積立金	37,480,000	6.5	37,480,000	5.7	37,480,000	6.1
未処分利益剰余金	13,856,933	2.4	_	0.0	1,990,986	0.3
負債・資本合計	573,828,155	100.0	653,923,265	100.0	611,729,699	100.0

平成 24	年度	平成 25	年度		すう	勢	比 率	
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	21年度 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)
219,209,636	35.6	211,010,671	34.0	100	115	110	106	102
219,209,636	35.6	211,010,671	34.0	100	115	110	106	102
4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	100	100	100	100	100
372,001	0.1	342,935	0.1	100	93	87	81	74
198,683,376	32.2	190,772,713	30.7	100	117	113	109	104
15,435,399	2.5	15,221,163	2.5	100	95	89	87	86
355,000	0.1	310,000	0.0	100	65	178	158	138
0	0.0	0	0.0	100	63	26	0	0
30,200	0.0	30,200	0.0	100	15	15	15	15
396,652,036	64.4	409,128,862	66.0	100	114	105	108	111
393,626,256	63.9	406,103,082	65.5	100	96	105	108	112
3,023,230	0.5	3,023,230	0.5	100	2,241	100	100	100
2,550	0.0	2,550	0.0	100	94	94	94	94
615,861,672	100.0	620,139,533	100.0	100	114	107	107	108

平成 24	年度	平成 25	年度		すう	勢	比 率	
金額(円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	21年度 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)
16,760,900	2.7	17,760,900	2.9	100	100	103	110	116
16,760,900	2.7	17,760,900	2.9	100	100	103	110	116
666,935	0.1	699,666	0.1	100	8,371	130	123	129
666,935	0.1	699,666	0.1	100	8,371	130	123	129
405,376,664	65.8	405,376,664	65.4	100	100	100	100	100
405,376,664	65.8	405,376,664	65.4	100	100	100	100	100
193,057,173	31.4	196,302,303	31.6	100	123	124	126	129
85,577,464	13.9	85,577,464	13.8	100	358	358	358	358
107,479,709	17.5	110,724,839	17.8	100	79	81	83	86
15	0.0	15	0.0	100	100	100	100	100
65,336,532	10.6	65,336,532	10.5	100	84	84	84	84
37,480,000	6.1	37,480,000	6.0	100	100	100	100	100
4,663,162	0.8	7,908,292	1.3	100	_	14	34	57
615,861,672	100.0	620,139,533	100.0	100	114	107	107	108

3. 目的別原価構成

(消費税抜き)

		_	年	度		<u> </u>	平成 24 年	度				平成 25 年度	
	契約水量金				7	7,972,500	m³			7	7,884,000 m³		
科	目			額	金	額 (円)	構成比 (%		1㎡当たり (円)	金	額	構成比率 (%)	1㎡当たり (円)
				Jul							(円)		
給				料	4,2	261,356	1	3.4	0.53	4,1	124,760	13.1	0.52
手		当		等	2,3	332,833		7.3	0.29	2,8	345,599	7.4	0.30
法	定	福	利	費	2,6	88,594		8.4	0.34	2,7	758,200	8.8	0.35
人	件	:	費	計	9,2	282,783	2	9.1	1.16	9,2	228,559	29.3	1.17
減	価	償	却	費	8,3	318,042	2	6.1	1.04	8,1	198,965	26.1	1.04
動		力		費	10,2	244,052	3	2.1	1.29	10,2	270,755	32.7	1.30
委		託		料	1,8	358,716		5.8	0.23	1,8	887,615	6.0	0.24
資	産	減	耗	費	6	217,560		0.7	0.03		0	0.0	0.00
維	持	管	理	費	1,0	000,000		3.1	0.13	1,0	000,000	3.2	0.13
備	消	j		費	6	251,665		0.8	0.03	-	198,750	0.6	0.03
そ		の		他	7	737,722		2.3	0.09	(670,806	2.1	0.08
	合		計	_	31,9	910,540	-	100	4.00	31,4	155,450	100	3.99

[※] 維持管理費 = 修繕費 + 漏水修理費 + 工事請負費

4. 固定資産明細書 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

(単位:円)

		年度当初 当年度 当年度 年度末		年度末	洞	(価償却累計	十額	年 度 末		
資產	産の種	重類	現在高	増加額	減少額 現在高		当年度 増加額	当年度 減少額	累計	償却未済高
土		地	4,333,660	_	_	4,333,660		_	_	4,333,660
建		物	2,606,062	_	_	2,606,062	29,066	_	2,263,127	342,935
構	築	物	414,439,437	_	_	414,439,437	7,910,663	_	223,666,724	190,772,713
機械	域及び	装置	145,485,126	_	_	145,485,126	214,236	=	130,263,963	15,221,163
量	水	器	400,000	_	_	400,000	45,000	_	90,000	310,000
工具	器具	備品	2,631,900	_	_	2,631,900	_	_	2,601,700	30,200
合		計	569,896,185			569,896,185	8,198,965		358,885,514	211,010,671

5. 経営分析

	項目	単位		平 成 22年度	平 成23年度	平 成 24年度	平成25年	度	平成24年度 全国平均
契 約 率	一日契約水量 (年度末契約水量) 一日施設能力 ×100	%	36.0	36.0	36.0	36.0	21,600 60,000	36.0	80.2
総収支比率	<u>総 収 益</u> 総 費 用 ×100	%	114.8	56.7	106.1	109.9	34,700,580 31,455,450	110.3	120.7
営業収支 比 率	営業収益-受託事業収益 営業費用-受託事業費 ×100	%	110.8	55.6	103.8	107.4	33,901,108 31,455,450	107.8	125.1
自己資本回 転 率	営業収益-受託事業収益 (期首自己資本+期末自己資本)÷2	□	0.1	0.1	0.1	0.1	33,901,108 600,056,402	0.1	0.1
未 収 金回 転 率	営業収益-受託事業収益 (期首未収金+期末未収金)÷2	□	10.7	1.0	1.0	11.3	33,901,108 3,023,230	11.2	10.4
総資本利益率	当 年 度 純 利 益 (期首総資本+期末総資本)÷2 ×100	%	0.8	△ 4.3	0.3	0.5	3,245,130 618,000,603	0.5	1.4
流動比率	流 動 資 産 流 動 負 債	%	67,699	919	54,301	59,474	409,128,862 699,666	58,475	1740.0
固定資産構成比率		%	36.0	36.2	37.2	35.6	211,010,671 620,139,533	34.0	84.8
固定資産対長期資本比率	固定資産 資本金+剰余金+固定負債	%	36.1	38.9	37.3	35.6	211,010,671 619,439,867	34.1	85.6
固定比率		%	37.0	39.9	38.3	36.6	211,010,671 601,678,967	35.1	127.1
自己資本構成比率	自己資本金+剰余金 負債・資本合計 ×100	%	97.2	90.7	97.3	97.2	601,678,967	97.0	66.8
固定負債構成比率	固定負債+借入資本金 負債・資本合計 ×100	%	2.7	2.3	2.6	2.7	17,760,900 620,139,533	2.9	32.4
流動資産回 転 率	営業収益-受託事業収益 (期首流動資産+期末流動資産)÷2	□	0.1	0.1	0.1	0.1	33,901,108 402,890,449	0.1	0.5

[※] 総資本 = 負債・資本の合計

[※] 一日契約水量・一日施設能力の単位は、m³/日

注) 平成24年度全国平均は、側地方財務協会「地方公営企業年鑑」の工業用水道事業体(市)の平均値。

参考. キャッシュ・フロー計算書(工業用水道事業会計)

(単位:円)

	/ 	I		(単位:円)
	項 目 年 度	平成25年度決算	平成24年度決算	増減(△)
I	営業活動によるキャッシュ・フロー			
	当年度純利益	3,245,130	3,172,176	72,954
	減価償却費	8,198,965	8,318,042	△ 119,077
	引当金の増加額(△減少)	1,000,000	1,000,000	0
	固定資産除却損等	0	217,560	△ 217,560
	受取利息収入(△)	△ 240,569	\triangle 231,177	△ 9,392
	支払利息			
	固定資産売却益 (△)			
	売上債権(未収金)の増加(△)・減少額			
	たな卸資産の増加(△)・減少額			
	その他の流動資産の増加(△)・減少額			
	未払債務(未払金)の増加・減少(△)額	32,731	△ 40,203	72,934
	その他の流動負債の増加・減少(△)額			
	小 計	12,236,257	12,436,398	△ 200,141
	利息の受取額	240,569	231,177	9,392
	利息の支払額			
	営業活動によるキャッシュ・フロー	12,476,826	12,667,575	△ 190,749
П	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	固定資産取得・建設改良事業等実施額			
	固定資産取得・建設改良事業等実施に係る補助金 、 負担金等収入			
	固定資産売却収入			
	投資			
	一般会計からの出資金の収入			
	定期預金の増加(△)・減少額			
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額			
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額			
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	企業債の発行			
	企業債の償還(△)			
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV	現金預金及び現金等価物の増加額・減少額	12,476,826	12,667,575	△ 190,749
V	現金預金及び現金等価物の期首残高	393,626,256	380,958,681	12,667,575
VI	現金預金及び現金等価物の期末残高	406,103,082	393,626,256	12,476,826

平成25年度

高岡の水道

発行 平成26年9月

編集·発行 高岡市上下水道局 ⑤933-8601 高岡市広小路 7 番50号

☎ 0766 (20) 1623

印刷・製本 たにむら印刷

€933-0035 高岡市新横町1249-4

5 0766 (22) 1940



